

田島 鶴子嬢

西伯郡福米村大字本福原 戸主藤五郎二女 四十一年生

農業 尋常高等小學校卒業後家事の手傳をなし農閑期補習學校に通學學事に熱心其の行爲何となく奥床しく邊服を飾らず從順にして確固たる意志の所有者として嚴肅の感を起さしむ

酒井 永子嬢

同郡同村大字西福原 戸主豐市長女 四十二年生

農業 尋常高等小學校卒業後家事に従事其勤振慮除に富む現代處女としての正反對に荷事を引きて町に來往し邊服を裝はず父母の手傳に日も足らざるが如く良く働く農閑期の補習學校に出て熱心に勉強し他生の範とするに足る

推薦者 福米村長 秋山傳藏

渡邊 花子嬢

岩美郡米里村大字久米 四十三年生

農業 米里村處女會所屬

推薦者 米里村長 雨河榮造

由木 鈴子嬢

西伯郡境町七〇三一地 戸主桂一郎二女 三十七年生

農業 境尋常高等小學校卒業同商業補習學校修了温良貞淑にして家事に勉強し常に率先して會務に盡力す

推薦者 境町長 野口清三郎

小林 花子嬢

岩美郡中ノ郷村大字濱坂 戸主藤子 三十九年生

小賣業 中ノ郷處女會所屬

鳥根縣

内藤 義人君

酒摩郡滑泉津町 戸主 三十七年生

金物商 本町高等小學校卒業性温厚篤實にして常に自己の修養を怠らず且つ家業に精勵するを以て其業となす大正七年青年團に入り尙補習夜學校に入學して勉勵す大正十年選ばれて青年團理事となり團體の爲に盡す改選度に衆望を集めて模範たり

杉浦金二郎君

同郡同町 戸主 三十九年生

左官 本町尋常高等小學校卒業、性順良機敏にしてよく率先事に當る特徴を有す常に補習學校夜學部に通ひて修養を怠らず且つ母に仕へて孝養を怠らず父の死後未だ壯丁にも達せざる若年を以てよく一家を支へ且つ弟妹を愛撫する等實に青年の模範たり

丸田 源作君

同郡同町 九田家次男 三十九年生

左官 君は本町尋常高等小學校卒業、實性温厚勤勉職に忠實にして節約するの特徴を有す家政の要ならざる中を常に修養に怠らず先弟妹の師範となりて實行に力む且つ勞金の幾分をさきて貯金をなす等實に青年の模範たり

推薦者 滑泉町長 三町豊作

西尾 操嬢

推薦者 中ノ郷村長 西村傳藏 八頭郡上私都村大字麻生 良一長女 三十九年生

農業 上私都小學校卒業、良く家業に務め婦徳を守り處女會の發展に務め家事の傍修養し家事裁縫に長ぜり

田中 鶴子嬢

同郡同村大字福地 久藏二女 三十九年生

農業 鳥取技藝女學校卒業後家事に従事し處女會の發展に務め常に先んじて修養し婦徳を守り華賞をなさず農村處女の鑑なり

推薦者 上私都村長 石谷順藏

池内 静子嬢

岩美郡浦富村一七二〇 戸主長女 四十年生

農業 浦富處女會所屬

岡本 ます嬢

同郡同村大字牧谷六九 戸主三女 四十年生

推薦者 浦富牧谷村組合長 中島一三

福島 春代嬢

赤磐郡鳥取上村大字由津里 戸主二女 四十一年生

農業 鳥取上村處女會所屬

推薦者 鳥取上村長 原田七郎

山本 重子嬢

八頭郡佐治村大字加瀬木 戸主 四十一年生

雜貨商 同村處女會所屬

推薦者 佐治村長 藤本孝太郎

本多康次郎君

那賀郡下松山村大字太田 彦一男 三十八年生

農業 本村尋常小學校卒業、年長者に對し尊敬の行爲厚く家族間能く父兄に仕へ職は陶器製職なるも同輩中情最も深く進みて難事に從ひ取て時もせず青年團員中の範となす特に貯蓄心に富めるは推賞すべきものなり

山崎 茂君

同郡同村大字下河戸 戸主 四十一年生

村役給仕 小學校卒業後役場給仕として勤務す家庭父及母の二人に能く仕へ出勤時前農業に従ひ専ら祖父及母の手助をなし各種の場合に時間進行規律の正しき事實に少年中務に見る處なり一般村民に接するに愛情を以てするは衆の賞揚しつつある處なり

土井 善香君

同郡同村同字 善助長男 四十年生

農業 本村小學校卒業後農事に従事し能く父兄に仕へ家庭の圓滿實に良し常に修養の念厚く農事改良増收を圖り縣下の多收穫率會に於て受賞せる如く地方農事改良に資する處大なるは少年として歸に見る處なり一般公私の集會等進みて出席し能く諸種の幹旋を爲し衆をして實に好感を與へしむ現に青年團の幹部に推選され各般奔走中なり

推薦者 下松山村長 山本豊

山口 忠與君

那賀郡松山村大字市村 戸主 三十四年生

木炭同業組合員 同村小學校高等科卒業後自家に在りて専ら獨學自修に努め謙見人格共に批難なく青年團中常に一位を抜くの概あり實に當代青年の模範的典型は稱するに過而も家は部落中隨一の舊格にして常に同團の幹部に有りて牛耳を採れり

金澤 虎松君

同郡同村大字市村 瀬吉甥 三十五年生

職業 同村高等小學校卒業後専心家業に補助し側常に獨學自習し性淳良公德を重んじ犧牲的精神に富む家庭に於ては伯父なる戸主の自然的繼承者となり居る如き複雑なるも一家圓滿にして常に春の如く部落中の羨望の標的なり故に一度零落の家も今や漸進的餘裕を生ずるに至る實に模範的良青年なり

推薦者 松山村長 湊 圓 次

藤田 久吾君

邑知郡布施村大字八色石 戸主 三十四年生

裁判所書記 布施村青年團所屬

推薦者 布施村長 土崎 文三郎

陶山 繁君

飯石郡松笠村 重市孫 四十一年生

村書記 同村青年團所屬

推薦者 松笠村長代理助役 落合 京一郎

吉田日出男君

能義郡大塚村 戸主八東叔父 三十四年生

小學校教員 同村青年團所屬

山田義之助君

同郡同村 戸主幸左衛門二男 三十六年生

農業 同村青年團所屬

細田 高雄君

同郡同村 戸主泰二郎養子 三十七年生

農業 同村青年團所屬

推薦者

井上徳之助君

大塚村長 門脇 秀次郎 那賀郡都野津町一八七一 戸主 三十九年生

一文子足袋會社使用人 同村青年團所屬

推薦者 都野津町長代理助役 佐々木 曜一郎

岩田 隆君

能義郡飯梨村 戸主房市長男 三十五年生

農業 縣立農業學校卒業、農事に従事し常に農村青年に農事の改良を鼓吹せしが選ばれて本村青年團員となり學藝實業體育の三大要項を樹立し團員指導啓蒙に努む

推薦者 飯梨村長 川 井 繁 郎

勝部 乙藏君

飯石郡知井宮村大字知井宮本郷一七八〇 幸太郎長男 三十二年生

農業 同村小學校卒業、今市町實業學校卒業後農業に従事し極めて着實其業務に熱心研究然して勤儉者なり青年團員として又幹事支部長となり能く協調の勞を採り團員の補習教育村道路修理又産業に

關する盡力す

勝部 平八君

同郡同村同字八七〇 藤市長男 三十二年生

農業 今市高等小學卒業直に農事に従事幼にして母を失ひ繼母に仕へ弟多数なるも一家の圓滿を計り青年團員として幹部となり支部長となり講習教育道路修繕産業に盡力職業に熱心勤儉に富める等他の模範なり

藤江 愛三君

同郡同村大字知井宮沖分二五七 戸主 三十五年生

農業 同村小學校卒業、農業に従事す極めて熱心精勵にして家庭は母妻子二人の五人家族母は老衰妻は疾病の爲起臥不自由なるも良く家内の平和を計り勤儉家を治む青年團員として團員の一致を圖り補習教育村道路修繕其他團に盡力せり

推薦者 知井宮村長 山本 眞太郎

吉村 一雄君

那賀郡跡市村大字跡市 末太孫 三十三年生

菓子製造業 同村尋常小學校高等科一年修業後京阪地方にて電線職工となり歸郷以來製菓販賣に従事す青年團幹事となり團の事業に對しては勿論公共事業にも率先而も勤敏辛に服し青年の指導最熱心なり其成績良好家族親睦にして業に忠實郷間に信用を集め友人に愛せらる

扇元喜代高君

同郡同村同字 次太郎孫 三十八年生

同郡同村

福間 直市君

大原郡大東町大字田中 福間家養子 三十三年生

農業 同村青年團所屬

推薦者

三浦 良博君

同郡同村大字宮内 豊三郎養子 三十四年生

勝部 幸一君

飯石郡東須佐村大字朝原 戸主 三十六年生

農業 同村小學校高等科二年修業後専心農作に従事す青年團幹事を勉め職務に熱心精勵し事業又不言實行を期し成績優進なり性温良常に家族の圓滿と父兄を扶けて諸事改進歩を計るを以て賞せらる

推薦者 跡市村長 藤 田 房 竹

三浦 政義君

同郡同村大字原田 兼太郎孫 三十四年生

農業 同村小學校卒業、資性温厚篤實志操堅實品行方正なるに依り大正十年二月大原郡長より表彰を受く農業に研究的態度を持し地方改良に付特に率先す部落人の指導に努め功多し大正五年以來班長に評議員理事と各々其職を全ふし現に副會長として會長を補佐しつつあり故に本會各班中最優良班として表彰を受くる等氏の盡力によるもの實に多し特に規約貯金公益事業に成績見るもの多し

東須佐村長 濱村長次郎

佐々木吉廣君

同郡同町大字大東 佐々木長男 三十三年生

商業 大正五年同縣師範學校入學したるも同年十二月病氣退學 性温良剛健にして同十一年大原郡長より表彰さる家業に精勵し自ら 郡外に出向する等大に發展せり特に體育の練磨智徳の修養に班員を 率ひ團結亦鞏固にして該班の面目を一新せり班長に評議員理事各々 其職を全ふし現に副會長として會長を補佐しつつあり

佐藤 正一君

同郡同村同字 戸主 三十四年生

商業 大正四年同村高等小學校一年修業、氏幼にして父母を失ひ 遺産に沈倫すと雖も責任感の才有姉と相授て家道を保つ後縁家に 寄宿して家業を授け眞に青年會員として出色の人物なり尙氏は本會 の班長評議員理事の職を全ふし會員の指導に努む現に理事として 會務を處理す大正十二年大原郡長より表彰さる

堂原 富喜君

那賀郡波佐村大字長田イ四二 戸主芳吉雙子 三十六年生

農業 同村青年團所屬

福田 光夫君

藤川郡大社町大字竹葉東 福田家長男 三十七年生

日履稼 同郡林業町尋常小學校卒業後實業補習學校に學ぶ幼にし て父を喪ひしがよく母を助け弟妹を勞り家貧なれ共人に頼る事を喜

ばず自力を以て親兄弟を養ふのみならず弟妹をして學校に通はしめ つつあり性温良にして實業儉約を守り貯蓄を怠らず嘗て己の蓄へ置 きし二十圓許りの金を以て病母の醫藥の料となしたる事もあり又嘗 て出雲大社事務所には雇はれしが其勤勞は他の模範たり青年團員と しての責任を解し團員の集合其他講演會に出席して自己の修養を怠 らず他の模範たり

推薦者 大社町長職務管理 石川 源市

久保田俊朗君

那賀郡和田村大字和田 豊吉孫 三十二年生

農業 和田村青年團所屬

東 清嗣君

同郡同村同字 清太郎長男 三十三年生

農業 同村青年團所屬

龍河京治郎君

同郡同村 戸主 三十四年生

農業 同村青年團所屬

澤蓮 重吉君

同郡同村大字重富 戸主 三十五年生

農業 同村青年團所屬

大屋 陸佐君

同郡同村大字和田 戸主龜松長男 三十六年生

農業 同村青年團所屬

推薦者 和田村長 吉川 政十

佐々木甚一君

那賀郡上府村 戸主友太長男 三十六年生

陶器製職 性温厚にして父母に孝兄弟に友愛深し勤勉業に服して 家政を助くる事多からず出では率先範を示して浮華放蕩を戒め青年 團分團長に當選するや團長を補佐し實業剛健なる氣風他の模範とす るに足る

推薦者 上府村長 佐々木 清次郎

女子ノ部

高山 春代嬢

通摩郡清泉津町 高山家長女 四十年生

理髮業 同村尋常高等小學校卒業後直に理髮業に従事して家政を 助く性機敏にし勤勉家たり且つ讀書に趣味を有して修養怠らず處女 會理事となりて團體の爲に盡力す其行爲や實に衆人の模範たり

推薦者 清泉津町長 三 町 豊作

濱村キヨノ嬢

飯石郡東須佐村大字朝原 文太郎長女 三十九年生

農業 東須佐村處女會所屬

板垣アサ子嬢

同郡同村大字原田 梅太郎孫 四十二年生

農業 同村處女會所屬

推薦者 東須佐村長 濱村長次郎

鳥根 藤

金川 松世嬢

那賀郡松山村大字市村 親治妹 三十九年生

農業 松山尋常高等小學校高等科卒業後家業に勉勵し餘暇専ら諸 方面修業に努め處女會員中眞面目に而も責任温良にして父母に孝愛 怠らず部落や衆人の目標人物にして模範處女とせられたり

藤田 方子嬢

同郡同村大字上津井 房竹長女 三十九年生

無職業 同尋常高等小學校高等科卒業後實業學校を卒業し結婚修 養に努め置業に従業し處女會中の模範たり而も責任温良にして部落 處女の指導者たり

推薦者 松山村長 渡 圓 治

板垣 ヨキ嬢

飯石郡松笠村 文三郎孫

農業 同村處女會所屬

推薦者 松笠村長代理助役 落合京一郎

宇山サダヨ嬢

龍義郡大塚村 戸主彦市二女 四十二年生

農業 大塚村處女會所屬

倉鋪タダヨ嬢

同郡同村 戸主長治郎孫 四十二年生

農業 同村處女會所屬

推薦者 大塚村長 門脇秀次郎

國村 英子嬢

能義郡飯梨村 戸主幣洲長女 三十七年生

會長 本村尋常高等小學校卒業處女會を設立し選ばれて會長となり女子の修養に意を注ぎ殊に勤儉貯蓄を力説して規約貯金を勵行せしむ

推薦者 飯梨村長 川井繁郎

勝部 正江嬢

簸川郡知井宮村大字知井宮本郷一六八三 四十一年生

農業

森脇 ビワ嬢

那賀郡跡市村大字跡市 房市長女 三十九年生

物品販賣業 同村尋常高等小學校高等二年修業後同縣江津女子實業學校卒業家庭に有りて父母に仕へ貞節を守り忠實に家業に精勵す家庭圓滿に妹の指導適切にして處女會等に當り出席して其成績良好なり

推薦者 跡市村長 藤田房竹

井上ツネ子嬢

大原郡大東町大字大東 井上家長女 三十七年生

縣置業豫防吏員 實業補習學校卒業後今日に至る迄本縣置業取締支所に用勤忠實業務に勵み傍ら大東町處女會幹事に當選以來熱心に會務を掌り會員をよく指導し多方面に趣味を持ちて修養に努む

滋賀縣

森岡 光兼君

甲賀郡宮村大字辻馬杉一三七三 金八長男 明治三十五年生

役場收入役 君は膳所中學校卒業後同村役場書記に任ぜられ收入役に進み、性温厚にして品行端正なり大正十二年推されて青年團長となり勤勉努力常に率先して範を示し村治の開發に努め青年會の發展を圖り後進者の指導誘液に努む

松井 市松君

同郡同村大字下馬杉 佐市郎長男 明治三十二年生

農 君は寺庄小學校卒業 入營中品行方正性温和實直にして表裏なく服役心に富み卒先躬行内務の規定を實行し其の成績良好なりし爲上等兵に進級し善行證書を附與され除隊後農事に精勵し青年會支部長として會の發展後進者の指導に努む

辻 善一君

同郡同村大字柑子 善次郎長男 明治三十二年生

農 君は寺庄尋高小學校卒業爾來農業に従事し勤勉努力良く家計を計性温良にして父母に仕へ入營在隊間は品行方正勤務良好なりし以上等兵に進級し除隊後青年會支部長として會の發展に努む

右推薦者 宮村長 船見源四郎

滋賀縣

角谷 靜子嬢

同郡同町同字 角谷家三女 三十七年生

縣置業豫防吏員 實業補習學校卒業後本縣置業取締支所に出勤し業務に勵み大東町處女會幹事に當選以來熱心に會務を掌りよく會員を指導し職を有する多忙の身を持つて會の向上發展を圖ると共に自己の修養に努む頭腦明晰にして學業優秀なり

推薦者 大東町長 竹内辰之助

吉田 キ子嬢

那賀郡上府村 甚五郎二女 三十五年生

農業 同村小學校卒業後濱田町立實業補習學校卒業、家業に従事性温和貞淑父母老衰に孝順努めて讀書し他の處女にも勸む處女會役員たる事七年現に副會長たり常に同會の發展に努力し事業の實行會費の整理に貢獻し又補習學校の就學出席獎勵の爲奔走せり

推薦者 上府村長 佐々木清次郎

山田 喜三君

蒲生郡玉緒村大字上大森一〇七七 留吉長男 明治三十六年生

農 君は性温良にして家業に精勵父母に孝養を盡し公共心厚く小學校新築工事の如きは率先して之れを行ひ衆の賞揚する所なり

谷喜曾太郎君

同郡同村大字下二俣四二一 喜次郎叔父 明治三十五年生

農 君は小學校卒業後家業に従事し性温厚篤實にして良く父母に仕へ公共事業に對しては率先して事に當り推されて青年會體育部長に擧げられ好成績を擧げ効あり

右推薦者 玉緒村長 中西長次郎

澤井 五郎君

愛知郡葉枝見村大字本庄四十九番屋敷 澤井家三男 明治三十七年生

農 君は葉枝見尋高小學校卒業後農業に従事し性質實剛健の風に富み公共事業に對しては卒先躬行常に範を衆に示し一般青年の模範たり

宮路恒太郎君

同郡同村大字善光寺五三番屋敷 榮吉三男 明治四十年生

農 君は小學校卒業後補習學校に學び性温和寡言にして農業に興味を持ちてよくこれを研究なし好成績を擧げ家庭にありては父母に孝養怠らず弟妹を愛撫し實に現青年の模範たり

右推薦者 葉枝見村長 河合米藏

柴原新太郎君

栗川郡上田上村芝原 彌太郎長男 明治三十三年生

一八七

農 君は修養員として社會奉仕に努力し各方面の先覺者としてあらゆる善化運動に奮闘しつゝありて本縣教育會長より模範青年として表彰さる

谷 善伍君

農 君は目下青年團幹部として團の施設經營に盡力し其の成績見るべきものあり本年三月模範青年として表彰さる

中村 増雄君

君は青年團幹部として後輩に盡力し公共事業に對しては率先して事に當り性温良にして農事の改良に盡瘁して効あり常に郷黨より賞讃する所なり

右推薦者 上田村實業補習學校長 松村 賢 造

坂田佐一郎君

君は青年團理事として數年間その位置にあり明晰周密なる頭腦と果斷は青年團事業の計畫進行に力あり其の成績顯著なり家においては家業に精勵し培栽施肥等の研究怠らず品評會毎に優秀の成績を認めらる

橋本貞次郎君

農 君は家業に忠實にして父母に良く仕へ弟妹を愛し性質實にして勤儉貯蓄の念厚く範を示す青年團役員としてよくその職責を果し

竹村源三郎君

農 君は青年會支會會長として熱心支會員の指導に當り其の成績顯著なり家において農事に精勵し性質實にして浮華輕薄に流れ易き青年の間においてよく自己修養に意を盡す所のあり

右推薦者 西大路村長 關谷直次郎

音瀬 宇一君

君は縣立中學校卒業後青年團長に推され其の才幹よく團員を統御し性温順克く剛毅に仕へ地方青年の模範的人格者として郷黨の賞讃の辭を惜しまざる所なり

中村喜三郎君

君は實業補習學校卒業後青年團役員として團の向上發展を計りて効あり性温良に群朴にして志操堅實以て範を示し農事に精に見る模範的青年として好評噴々たり

外村喜一郎君

君は幼にして父を亡ひ小學校に通ふの餘暇母を助けて洗濯造に勉勵し卒業後日稼業を營みて赤貧洗ふが如き家計を支え二人の妹を教養し漸く生活の安定を得たり軍隊在營中は終始一貫誠實を以て勤勞し除隊後在郷軍人の中堅となりて活動奮闘し努力の士として

右推薦者 高宮町長 郡田政次郎

奥村利三郎君

農 君は長濱農學校卒業後家において父母を助けて農業に従事す特に蔬菜促成栽培に趣味を有し研究しつゝあり性剛健にして利慾に惑はず修養員となりて修養に努む

北川 小松君

農 君は實業補習學校研究科を卒業後農業に従事し性質實温順にして沈着なり入營中は軍務に勉勵上等兵に昇進模範兵として賞揚せられつゝあり

北川利一郎君

君は實業補習學校卒業後農事に従事し特に蔬菜園藝に趣味を有し家庭圓滿なり性温良にして事に當り勤勉公共事業に對しては率先躬行範を示せり

右推薦者 治田村長 北川與惣吉

中島初次郎君

農 君は桐原村小學校卒業後青年團支部長として青年の指導啓蒙に勉め其の効偉大なり性温良にして禁煙禁酒を嚴守し讀書修養に勉め他の模範とするに足る

青木忠左衛門君

農 君は桐原小學校卒業後青年團支部長となりて専ら青年の向上に勉めて効あり性温良にて禁煙を奨励し浮華放從をさけ其の行ひは現青年の模範として充分なり

右推薦者 桐原村長 深川 岩 松

字野 藤七君

農 君は性温順篤實にして家業に精勵し事に當り忠實熱心成功せざれば止まず公共事業に對しては率先して範を示し推されて青年會副會長の要職にありてよく會員を指導奮闘す

廣瀬彦次郎君

農 君は性温順篤實にして家業に精勵し事に當り忠實熱心成功せざれば止まず公共事業に對しては率先して範を示し推されて青年會副會長の要職にありてよく會員を指導奮闘す

岡島源太郎君

農 君は山上小學校卒業後銀行員となり頭腦明晰にして健全なる體軀の所有者なり職務に精勵にして村民に信任あり青年團長に推せられ會員の指導よろしきを得團の發展を見たり公共事業に

率先して盡力し郡長より褒賞を受く

坪倉 辨吉君

同郡同村大字和南八二六 徳藏長男 明治三十七年生

君は山上尋高小學校卒業爾來家において家業に精勵父母に孝養怠りなく事に處するに敏活なり青年團幹事に推舉せられ僚反の信頼頗る厚く暇ある毎に書を繕き修業に努む其の勤勉なること衆人の歎賞惜しまざる所なり

右推薦者

山上村長 岸本龜次郎

同野嘉一郎君

犬上郡河瀬村大字葛瀬町 嘉助長男 明治三十五年生

君は資性温厚沈着にして犠牲心に富み好みて難事に當り家庭にありてはよく家訓を守り父母に孝にして信望あり推されて青年會支部幹事となりて一意専心團務に盡し其の効勤しとせず青年の模範として賞揚せられつゝあり

富田 教順君

同郡同村大字辻堂 徳太郎長男 明治三十一年生

君は縣立彦根中學校卒業性温順父母に孝行にして修養怠らず郷土の秀才を以て開け公共事業には衆に先んじて此れを行ひ寸陰を惜しみて勉學なし青年團幹事として熱摯勤勉を以てよく團務を整理し教化する大なりと云ふべし

杉野榮太郎君

同郡同村大字廣野 拾吉長男 明治三十三年生

君は小學校卒業農事に勉勵す資性從順にして禮儀厚く常に身を

を慎み率先して公共事業に盡され部落民の信望あり青年團第十五支部として奮闘努力其の効偉にして青年の模範たるに恥ぢず

右推薦者

河瀬村長 宮内富次郎

小林 治介君

坂田郡西黒田村大字常喜六五五 戸主 明治三十二年生

君は幼にして父を亡ひ母を助けて家業に従事す、性温厚にしてよく家庭の親睦を計り常に農事の改良を計りて効あり青年團評議員として才幹よく團員を指導し團の今日の發展に一に君の努力によるものとす

伊藤 喜隆君

同郡同村大字八條五四九 佐吉長男 明治三十九年生

村役場書記 君は幼にして母を亡ひ後母に代りて弟妹の教養に當り父をして内顧の憂なからしめ餘暇補習學校に學び熱心勉勵拔群の成績を以て推されて青年團幹事の職にあり團の發展を計りて効あり

武田 良一君

同郡同村大字本庄三九五 鐵次郎長男 明治三十六年生

君は幼にして母に別れし後は母に代りて妹の養育に努め家庭圓滿なり性温厚にして公共事業には率先してこれを行ひ範を衆に示し推されて青年團長の重職にありてよく團員を指導す

右推薦者

西黒田村長 堀井敬輔

岨山 吉藏君

甲賀郡伴谷村春日 善治二男 明治三十三年生

君は資性温良にして常に修養を怠らず能く質素を守り父母を

敬ふ心厚くして家業に精勵殊に農事の改良に盡瘁し後輩を誘掖すること懇切なり伴谷村青年團長として克く團規發揚に努め其の功績賞讃に値するものあり大正十三年本郡教育會より模範青年として表彰さる

池本 忠一君

同郡同村大字山 戸主 明治三十四年生

農會技術員 君は農學校卒業後農業に従事し修學の實地活用に専心努力の結果年を遂ひ見るべきもの多く其の爲し所一般青年の模範たらざるは無く後農會技術員となり専心農事振興に努めて効あり又青年團長として團の色彩を發揚に努めつゝあり

右推薦者

伴谷村長 西田忠兵衛

松村 利雄君

甲賀郡下田村第一六五七 利七長男 明治三十七年生

君は小學校卒業後農蠶業に従事す性温厚にして研究心厚く父母に孝養を怠らず公共事業には率先して他を誘掖す常に學業を研究し田園生活を厭わず殊に蠶業にありては組合の中堅となり共存共榮の道を講ず

谷 久七君

同郡同村第五五五 戸主 明治三十六年生

君は小學校卒業後家にありて農業に従事す父亡き家庭の柱石となりて終日終夜精勵し赤貧なれども他の救済を乞わず自立自營以て家を起さんとす

植西政次郎君

同郡同村第一六五四 戸主 明治三十一年生

紺屋職 君は小學校卒業後間もなく父に死別し幼き身を以て祖先よりの紺屋職を就き刻苦精勵母に飽くまで孝養を盡し家を起さんと日夜寢食を忘れて勉勵す傍青年團長の要職にありて専心團員の指導に盡瘁し成績顯著なり

右推薦者

下田村長 諏訪愛山

深山 鐵藏君

甲賀郡南柳村大字新治一八二二 拾吉長男 明治三十二年生

君は寺庄小學校卒業後一意専心農業に精勵し性温良にして公共の觀念強く率先躬行郷黨に好模範を垂れ推されて青年會幹事の職にあり會員の指導に努む

清水 徳市君

同郡同村大字鹽野一三四 市太郎長男 明治三十四年生

農 略歴右に同じ

右推薦者

南柳村長 木村清平

岩坪 喜三君

東淺井郡小谷村大字上山田 戸主 明治三十五年生

君は十五歳にして父を失ひ病弱なる母と弟を背負ひて孝養怠りなく温順なるは人の尊獎する所なり入營するや勤務勉勵にして伍長勤務上等兵となり歸郷し青年會幹部として専心會のため社會のため盡瘁せる効勤からず

脇坂 甚左君

同郡同村大字丁野 甚之助長男 明治三十五年生 君は資性温厚にして小學時代より學業優秀にして校長より表彰せられ同輩の信厚く青年團幹部として會の發展を計りて効あり

北庄 政市君

同郡同村大字下山田 孝次郎弟 明治三十九年生 君は小學卒業後ヤ家業に勉勵し傍ら農業補習に入學する中校風の改善を計らんと欲し五ヶ年間殆んど缺席なく刻苦勉勵刷新に努めて効あり青年支會長として盡力し其効多とする所あり

右推薦者 小谷村長 香水謙造

木原他治郎君

滋賀郡小松村大字北小杉四五 喜左衛門四男 明治三十四年生 君は性温順にして勤勉以て身を修め家業に精勵し向學心に富み知徳修養に努め青年會幹事となるや會員を指導し公益のために盡心し教諭の念崇厚にして其の行ひは社會の模範とするに足る

小林彦次郎君

同郡同村大字南小杉六八五 戸主 明治三十六年生 君は二歳の時父は日露戰役にて戦死し祖父母に養育せられ成長するや母を救けて一町數百歩の耕作をなし克く一家を支持し輕佻浮華の風に乗まず學業に勵み勤儉以て身を修め公共事業に意を注ぎて力あり

右推薦者 小松村長 木原喜久藏

幸田 政治君

伊香郡永原村大字庄村 戸主 明治三十四年生 役場書記 君は小學卒業後補習學校に入り成績優等にて卒業せり資性温厚にして孝養忠厚専ら女子教育に盡心し其の効成績良好なり青年團評議員を勤め團員より敬慕せられつゝあり

田中 平一君

同郡同村大字大浦 市治郎長男 明治三十四年生 君は資性温厚にして良く孝養を盡し弟妹を愛撫し家庭和樂の源泉たり高等小學卒業後補習學校に入り優等にて卒業し農事研究に日夜寢食を忘れ目下青年團支會長として團員の敬慕する所なり

清水増次郎君

同郡同村大字山門 留吉長男 明治三十五年生 君は性温厚父母に孝養怠りなく弟妹を愛するの念殊に深く孤々として家業に精勵し衆人の賞讃する處なり目下團長の要職にありて團員の指導に努めて効あり一般青年の模範とするに堪はず

右推薦者 永原村長 小久保正武

太田勘右衛門君

栗田郡金勝村大字上砥山九四 勘次郎二男 明治三十七年生 君は金勝小學卒業後實業補習學校研究科に學ぶ。常に農事の改良を計り成績顯著にして村民の推賞する所なり性温厚にして公共事業に熱心にして那教育會より表彰状を授與さる

田中 寅藏君

同郡同村大字東坂二一一 仁三郎弟 明治三十五年生

君は金勝小學卒業後兄を助けて農事に精勵し家運の隆盛を圖りつゝあり常に自己修養に怠らず公共事業には献身的努力し修養團に率先して入團なし其の主義の貫徹に努めつゝあり

内記傳兵衛君

同郡同村大字御園五八 寅吉長男 明治三十四年生 君は金勝小學卒業後農事に従事し熱心其の向上を計り最も研究心強く品評會等に出品し其成績常に優良にして表彰を受けたる事多し

右推薦者 金勝村長 服部岩吉

影山 市藏君

坂田郡北郷里村大字石田 戸主 明治三十四年生 君は小學卒業後本村役場書記を奉職し性温良にして勤儉貯蓄の念厚く父母に孝にして弟妹を愛する點に於ては他に比すべくもあらず青年團長の要職にありて唯々其の向上に勤め効あり

伏木政之進君

同郡北郷里村大字西上坂一〇三 伏木家二男 明治三十四年生 君は本村小學卒業後農事に従事し歩兵第一聯隊に入營軍務に精勵し其の成績拔群にして下士適任證を附與され尙特別恩賜金を下賜されたる模範軍人なり歸休後一意専心青年團の幹事として軍事智識の普及に勉め居れり

小川 正義君

同郡同村大字垣籠二八九 小川家三男 明治三十五年生 君は本村小學卒業後農事に従事し在學中は常に首席にて全校

滋賀縣

兒童の範となり近歩第一聯隊に入營し勤務勉勵よく其の任を全ふし特別恩賜金を二回までも御下賜されたる模範兵なり除隊後は銳意青年團幹事として體育智育に團員を指導啓發に盡心せる模範青年なり

川越 万藏君

北郷里村長 宮地伊之吉 高島郡青柳村大字下小川第二三番屋敷 明治三十一年生 君は年少にして兩親に死別し後一家の重任を負ひ失明の祖父と弱弟とを扶養し専心農事に精勵して家計の安定に努め餘財を節にして貯蓄なす等勤儉力行の活模範を示せり

中江 友一君

同郡同村大字青柳第九七五番地 明治三十四年生 君は性温厚にして着實共同作業等に率先家を率え毫も骨惜しみする事なく又敬神崇祖の念厚く毎朝の參拜を怠らず勤儉の行貯蓄に努め産を興せり

志村 竹一君

同郡同村大字上小川第一八四 明治三十八年生 君は性質朴にして恭儉謙讓に篤く大正十年父を失ひたる後は母を助けて農事に勤み營々として倦むことなく又一面川普請田堀等の共同作業は率先して行ひ少しも努力を吝まず犠牲行爲の活模範たり

太田 源一君

野州郡野州町大字野澤六三番屋敷 岩松長男 明治三十三年生 君は師範學校卒業後本村母校にありて奉職資性温厚

にして父母に孝養を致し忠實子女の教養に當り又補習學校教師として青年團理事として青年指導に力を致し洵に模範的の性行を具ふ

野崎藤三郎君 同郡同村大字小篠原五十番屋敷 藤一郎長男明治三十三年生

君は資性實温厚にして農事に精勵し傍讀書に講習に常に奮發怠りなく身を持ふるに極めて堅實なり青年團副團長の要職にありて團の發展に努力して其効偉大なり

右推薦者 野州町長 千代平三

田中長治郎君 蒲生郡日野町大窪 田中家長男 明治三十四年生

商店員青年會員

右推薦者 日野町長 野田東三郎

藪田英一君 東淺井郡速水村大字大安寺七番屋敷 藪田家長男 明治三十三年生

農 青年會員

近藤正三君 同郡同村大字八日市三一番屋敷 近藤家長男 明治三十三年生

農 青年會員

右推薦者 速水村長 清水龜松

井上喜一君 蒲生郡宇津呂村森一一九一 戸主 明治三十年生

農 青年會員

小野田勝次郎君 蒲生郡同村同所一二四〇 小野田家弟 明治三十年生

勞役 青年會員

奥野庄一郎君 同郡同村大字北の庄一一五五 奥野家長男 明治三十四年生

事務員 青年會員

右推薦者 宇津呂村長 其田傳左衛門

力谷太平君 坂田郡東黒田村大字大鷹五二 四郎吉長男 明治三十五年生

役場書記 青年會員

中森孝次君 同郡同村大字香江二一 半之助二男 明治三十三年生

農 青年會員

右推薦者 東黒田村長 高畑友吉

市川政之進君 坂田郡春照村大字春照四〇一 助之進長男 明治三十四年生

農

丸本武夫君 同郡同村大字上平寺一五 元彌三男 明治三十八年生

役場書記 青年會員

辻村義男君 同郡同村大字杉澤六八 喜三郎長男 明治三十四年生

酒造業

右推薦者 春照村長 宮川春太郎

伊藤久治良君 野州郡玉津村大字赤井 戸主 明治三十六年生

農 青年會員

松岡定八君 同郡同村大字十二里 伊藤長男 明治三十六年生

農 青年會員

鹽崎芳太郎君 同郡同村大字矢島 熱次郎長男 明治三十一年生

村吏員 青年會員

右推薦者 玉津村役場

上田金次郎君 犬上郡彦根町大字 明治三十六年生

塾師職 青年會員

宮本源次郎君 同郡同村大字前中一六 甚松長男 明治三十六年生

佛檀商 青年會員

下村喜一君 同郡同村大字上新 重次郎長男 明治三十六年生

材木商 青年會員

右推薦者 彦根町長 吉田久一郎

女子の部

阪田みる子嬢 甲賀郡宮村大字柑子 徳藏長女 明治三十八年生

嬢は資性極めて温順才氣に富み家庭にありては父母に事へて孝順にして弟妹を愛撫の念厚く女學校卒業後處女會支部長として本會の發展に努力す

右推薦者 宮村長 船見源四郎

島澤ふみ子嬢 蒲生郡玉緒村大字生津八八 爲三良長女 明治四十年生

嬢は性温良にして女性らしく表裏なく事に當り忠實にして處女會第一支部長に擧げられ其の發展に努力する所あり。又家庭にありては父母に孝にしてよく夫に仕へ本村模範として耻ぢず

右推薦者 玉緒村長 中西長次郎

前田すゑ子嬢 愛知郡葉枝見村大字田附一五三 徳左衛門三女 明治三十五年生

嬢は温和寡言にして能く家業に精勵す奉佛崇神の念厚く處女會支部長となり専ら會員を指導し其の範を示せり都會より求婚あるも都會の生活を好まず致々として農業に樂しみつゝあり

右推薦者 葉枝見村長 河合米藏

宇野ふい子嬢 栗田郡上田上村中野 清次郎孫 明治四十年生

嬢は學術優秀にして性温和父母を敬めて孝養怠りなく特に家

業とせる豆腐製造は自己一人にてなし又餘暇近隣の裁縫をなし家政の助となす等模範とすべき點多々あり

西浦うさ子嬢

同郡同村平野

仙次郎長女 明治四十一年生

農 嬢は目下實業補習學校に在學中にて技師の成績にて衆の模範たり家庭にありては其の農作は殆ど自分一人にてなし老父母をいたわり孝養厚く常に隣人の賞讃せる所なり

右推薦者 上田村實業補習學校長松 村賢造

西田 靜子嬢

蒲田郡西大路村北畑

龜之助長女 明治三十八年生

農 嬢は性溫和貞淑の中に而も進歩的の態度あり常に事に當るや最も熱心にして最後の目的を達するまで止まざる氣風は實に感ずべきものとす處女會の幹事として銳意事業の計畫遂行に努めらる

幅野 英子嬢

同郡同村西大路

太郎治長女 明治三十七年生

農 嬢は高等女學校卒業後家事の手傳をなし父は關東方面にて實業に従事するが故にその不在を母と共によく家政を處理し又處女會幹事として會計事務を執り會務の遂行計畫に熱心にして會員指導の中心人物なり

右推薦者 西大路村長 關谷直次郎

中村よね子嬢

犬上郡高宮町

三吉長女 明治三十五年生

學校教員 嬢は高宮裁縫學校の訓導にして克己好學の志篤く常に

德田ふよ子嬢

同郡同村

彌左右衛門姉 明治三十七年生

嬢は十七歳にして父に別れ母と弟妹三人を助け家業に精勵す家貧困なるため高等學校一年修業の身なれども常に新聞雜誌にて修業怠らず高女卒業と同等の學識を得處女會の會長の要職にありて奮勵す

右推薦者 豐國村長 福田伊左衛門

一二國てる子嬢

坂田郡長濱町大字三ツ矢一四

外次郎長女 明治三十七年生

女工 嬢は八年前に母に死別れ小學校卒業後女工となりて一家の生計を立て歸りて數年前より病床に臥し居る弟の介抱に努め品行方正にして勤勉なり

右推薦者 長濱町長 横田立次郎

荻野 雪枝嬢

神崎郡山上村大字和南八〇三

六治郎長女

嬢は山上實業補習學校卒業爾來家事に従事す幼にして母を失ひ裁縫の傍老父に仕へて孝養怠らず衆人の景仰する處となり模範處女として神崎郡長より褒賞を受けたり

右推薦者 山上村長 岸本龜次郎

川村みわ子嬢

犬上郡河瀬村字出町

常二女 明治三十八年生

嬢は河瀬小學校卒業後爾來家にありて農事に従事し資性温厚從順にして他人に對しては親切にして修業怠らず現今處女會幹事として一般處女の信望厚く其の行爲模範となすに充分なり

滋賀縣

人格の向上を圖り生徒の信望最も篤し處女會役員として活動の中心人物にして至誠事に當りて効あり

右推薦者 高宮町長 郡田政次郎

齋藤かつ子嬢

栗田郡治田村小栴

寅吉養女 明治三十九年生

農 嬢は資性温良にして着實よく父母に仕へ友に親みて信なり處女會員としては常に至誠を以て盡し處女の模範なり

宇野ちる子嬢

同郡同村下戸山

瀧之助三女 明治四十年生

農 嬢は治田實業學校卒業後農事に従事し性淡泊にして勤勉の氣風に富み常に快活にして不撓不屈の精神の所有者にして餘暇自己の修業に努め處女の模範とするに足る

右推薦者 治田村長 北川與惣吉

鎌田ナカ子嬢

蒲生郡桐原村大字中小森三

與五郎二女 明治四十一年生

農 嬢は本年實業補習學校研究科を卒業目下處女會員として各種事業に盡力し其の成績頗る良好にして富村模範處女たり性温和にして責任觀念強く職務熱心なり

右推薦者 桐原村長 深川岩松

德田くの子嬢

愛知郡豐國村大字東圓堂

惣治長女 明治三十七年生

嬢は性温和にして父母に従順にして弟妹を勵まして養育に趣味を持ちて其の研究怠りなく成績良好なり

堤 房子嬢

同郡同村大字南川瀬

爲次郎三女 明治三十八年生

農 嬢は資性温厚實着にして禮儀厚く毫も陰陽の表裏なく眞直なり家庭にありては父母にありては父母に孝養怠りなく容貌服装端正にして質素なり現に本村處女會の幹事として處女の向上に努めて其効大なり

右推薦者 河瀬村長 宮内富次郎

宮崎こまの嬢

坂田郡黒田村大字名越六一

榮太郎三女 明治三十六年生

農 嬢は小學校卒業後補習學校に入り修業大いに努む母は早世し老父に孝養怠らず公共事業に對しては處女會員を督勵し率先して河掃除道路掃除等を行ひ村民の信厚く處女の模範たり

大橋みる子嬢

同郡同村大字島羽上六九三

精一妹 明治三十九年生

農 嬢は高等小學校卒業後農事の手傳をなし父母によく仕へ兄弟親密なり本村處女會支部長の職にありて専心會務に盡瘁され通信講演等を主唱して大いに公共事業に努め其の効又偉なるものあり

右推薦者 西黒田村長 堀井敬輔

宮治すぎへ嬢

甲賀郡伴谷村大字八四

伴次郎長女 明治三十九年生

農 嬢は小學校卒業後家業に従事しよく父母に仕へ兄弟を導き而も修業怠らず出ては交友と語し或は人に接して懇切現に村處女會長として數多の會員を激勵して會務の遂行に將奉仕の事業に女子とし

てあらゆる天分の發揮に努力しつゝあり海に模範處女として賞揚する所なり

西田 富子嬢

同郡同村大字春日 忠兵衛長女 明治四十年生

嬢は小學校在學中より讀書に熱心行狀善良にして責任感強く與へられたる作業任務に對しては常に表裏なく之を行ひ他生を導き且感化を興へられたる事少しとせず資性友情に富み兄弟交友にも至つて懇切現に處女會支部長並に評議員を兼ね團體精神の發揮の上に専念しつゝあり

右推薦者 伴谷村長 西田 忠兵衛

谷 みつ子嬢

甲賀郡下田村第一四一 佐吉孫 明治三十七年生

紡績女工 嬢は十歳の時父と死別し母の手に育てられ家貧しく辛ふじて小學校を卒業したるが學業成績優良なり其後紡績女工となり病弱なる母を扶け一家を双肩に負ひ孝養を竭し休日等には歸宅して母の手傳をなす等實に農村處女の模範たり

右推薦者 下田村長 諏訪 愛山

西田つじ子嬢

甲賀郡南柳村大字鹽野一三四 市太郎長男 明治三十四年生

嬢は南柳實業補習學校卒業勤勉性温和にして父母に對しては從順にして今は處女會役員となり會の業務に熱心にして且向上發展に貢献しつゝあり

右推薦者 南柳村長 木村 清平

境 みつ子嬢

同郡永原村大字菅浦 定吉二女 明治四十年生

農 略歴右に同じ

右推薦者 永原村長 小久保 正武

三浦ちよ子嬢

栗田郡金勝村大字荒張九二 留吉二女 明治四十一年生

嬢は金勝小學校卒業後實業補習學校に入り目下在學中なり性温和にして父母の命に従ひ弟を愛護指導し一家の圓滿に與りて力あり學業成績優秀操行善良なれば模範生徒として耻ぢず郡長より表彰されたるも宜なりと云ふべし

太田たね子嬢

同郡同村大字土低山三八 岩次郎三女 明治四十年生

嬢は實業補習學校卒業後家庭に於て殆ど家事を一手に引き受け他人をして専心農業に従事せしめ寸暇を得る毎に農事の手傳をなし漸次家運の隆盛を見つゝあるは嬢の努力にあるものなり

右推薦者 金勝村長 服 郎 岩 吉

曾我志律る嬢

坂田郡北郷里村大字上西坂二四 曾我家二女 明治三十八年生

農 嬢は小學校卒業後家事に精勵す家庭にありては老いたる父母には孝養の二字を以て仕へ家庭圓滿の源泉たり又處女會支部長として常に向上發展に努力し全會員より敬慕せられつゝあり

長谷 文子嬢

同郡同村大字堀部三〇二 長谷家二女 明治三十九年生

農實錄

速水まする嬢

東淺井郡小谷村大字丁野 外松三女 明治三十八年生

農 嬢は小學校卒業後實業補習學校に入り成績優秀にて卒業し社會事業等には我を忘れて人のため社會のために盡瘁する良風は人の敬服する所なり家庭にありては親兄弟に良く仕へ圓滿なる家庭を作り農家の處女として好模範たり

井上きくの嬢

同郡同村大字二袋 巖雄妹 明治三十八年生

農 嬢は小學校及補習學校共に成績優秀にして郡より表彰状を受け性温和にして殊に讀書を好み處女會文庫の設置に盡瘁する外處女會の理事として常に熱心なる態度は人の敬服能わざる所なり

右推薦者 小谷村長 香 水 謙 造

池田はる子嬢

荻賀郡小松村大字北小杉一四三 常次良四女 明治四十三年生

農 嬢は性温厚篤實にして學業業に秀で處女會のために盡瘁し婦徳の崇高ならしめん事を計りて其好成績を挙げつゝあり

右推薦者 小松村長 木原 喜久藏

河原林うめ子嬢

荻賀郡永原村大字大浦 市藏三女 明治四十一年生

農 嬢は資性温厚良く父母に孝養を盡し農事の手傳をなし勤勉にて閑ゆ餘暇裁縫を習ひ本處女會員中模範とすべき者にして一般會員より敬慕せられ常に會員の向上に努めつゝあり

農 嬢は長濱高等女學校卒業後家事に精勵なし傍處女會支部長として會の發展に盡瘁せる模範處女にして衆望を負へり

右推薦者 北郷里村長 宮地 伊之吉

小島いさ子嬢

高島郡青柳村大字下小川第二六 明治三十七年生

農 嬢は性温厚にして家業に勵み修養怠らず孝順よく親に仕へ責任感強く青柳處女會理事として活動し其成績を挙げつゝあり

西川ゑん子嬢

同郡同村大字青柳第一一〇六 明治四十二年生

嬢は沈着寡言熱心にして常に儉素節約日夜勤勞して父母の業を助け又修養怠らず處女會には缺席したることなく常に終始一貫熱心を以て盡せり

右推薦者 青柳村長 山 野 榮 藏

富田ふさ子嬢

野州郡野州町大字久野部一四 寅三二女 明治三十九年生

農 嬢は性温良にして孝悌の道に厚く學藝に秀で快活にして少しも勞を吝まず衆人に率先して公共事業に當り處女會の支部長として献身的努力し其の發展に努力しつゝあり眞に處女の龜鑑となすに足る

右推薦者 野州町長 千 代 平 三

中澤たつ子嬢

東淺井郡速水村大字南速水 中澤家妹 明治三十六年生

農 修好會員

藪田ぬり子嬢

同郡同村大字大谷寺

藪田家娘 明治三十六年生

農業 修好會員

右推薦者

速水村長 清水 龜松

鹿取 富子嬢

坂田郡東黒田村大字長岡一五六〇

徳太郎二女 明治三十八年生

農服商 處女會員

井關富士江嬢

同郡同村大字志賀谷十三番屋敷

泰藏二女 明治三十八年生

處女會員

右推薦者

東黒田村長 高畑友吉

岐阜縣

吉田 千秋君

土岐郡明世村河合

戸主 明治三十一年五月十一日生

官吏 君の生家は家計豊かならざる上母早世したれば以後君は老父を助け傍ら勉學に餘念なく獨學を以つて小學校正教員の免許狀を得又普通文官より高等文官の試験に合格し目下東京大手町會計検査院に書記として奉職中なり又祖父に對する孝養は筆紙に到底盡し能はず殊に君の軍隊在營中の如きは成績拔群實に凡ての行爲多衆の模範たり

右推薦者

明世村長 吉田 秀夫

坂崎 義輔君

可兒郡小泉村大原

品吉長男 明治三十九年生

農業 君は豊岡尋高小學校を優等を以つて卒業し爾來専心農業に精勵す性温厚着實にして健全なる體軀と健全なる精神の所有者にして克く現代的青年の修養に怠りなく又本村青年團役員として大いに盡瘁しその際にて郡長より優良模範青年として表彰せられたる事あり

若尾 利計君

同郡同村

根本與三郎長男

明治三十六年生

小學教員 君は豊岡小學校を優良成績を以つて卒へ家業農に克く

岐阜縣

勉め居りしが後近衛聯隊に入營し拔群の成績を擧げ然して除隊後は小學校教員となり教育事業に熱心に盡すと同時に青年會及在郷軍人會の役員となり自ら他に範を示せり尙自己修養は常に怠らず一般村民の敬慕する所多大なり

右推薦者

小泉村長 小池松三郎

中本 右三君

大野郡久々野村

常太郎次男 明治三十六年六月十四日生

小學教員 君は小學校卒業し大野郡教員養成所に入り卒業後尋常科正教員として實業に事業従事す性格品行方正にして家業に精勵し又公共事業に對しても努力を惜まらず現に青年團副團長として多衆に卒先し團務を掌る學業獎勵或は風俗改善或は貯蓄獎勵と凡てに於いて他の模範を示し自らその指導に立てり農村青年として實に賞讃すべし

青木 信造君

同郡同村同所

常五郎長男 明治三十七年七月十三日生

村吏員 君は久々野實業補習學校卒業生にして資性温厚にして克く家業に精勵し公共事業に對しては常に先覺者となり大いに努力す現に青年團幹事の職にありて團員の範を示し青年團として好成績を擧ぐるに至る農村模範的青年とするに足る

池畑 敏男君

同郡同村同所

石之助次男 明治三十九年四月十四日生

村吏員 君は久々野補習學校卒業するや家業に勤勉す後ち村役場書記としてよくその職を盡し青年會に對しては幹事となり常に團友

に親切以て團の向上發展を計り實に効績多く一般より優良青年として村民の信望厚し

杉本 禮二君

同郡同村同所 金次次男 明治四〇年四月八日生

農業 君は久々野實業補習學校を卒業し農業に専心從事す公共事業に對しては克く盡し特に青年團の爲に奔走して効あり性温順にして品行方正他より敬慕せらるる農村模範青年として風評好し

上田 咲良君

同郡同村同所 作次郎長男 明治三十九年四月十二日生

教員 君は斐太實業學校の優等卒業生にして現在實業補習學校に助教諭として熱心に教鞭を執りつつあり餘暇青年團團長の要職に在りて指導機宜を得自ら率先して團員の模範を示せり品行方正温厚篤實家業に勤勉なれば村民一般より模範青年として賞讃せらる

右推薦者

久々野村長 尾崎 咲良

佐藤 力造君

郡上郡川合村大字初音 嘉平孫 明治四十一年生

農業 君は川合高等小學校を優等にて卒業し現に初音青年支會副長を務めその任務を完ふす。先年父を失ひ母にも逝れたるにより老親父母をよく慰め致々として業務に精勵し家計を圓滑ならしむる祖父母に克孝養を盡す目下君は補習學校在學中にして勉學に怠りなく學理と實地の應用を研究し其の行爲村民の感心する所實に多し農村模範青年として實に値す

丸山 弘吉君

同郡同村瀨取二六六 留之助次男 明治三十八年生

農業 君は愛知縣安城農林學校卒業生にして以來家庭にありて農業に熱心に從事し父母に對し孝心深し又青年團支部長として公共事業によく盡力し青年團發展に努む氣質善良にして志操堅實なれば村民より敬愛せられ他に範を示せり

三尾幸之助君

同所 戸主 明治三十五年生

農業 君は幼にして父を失ひたれば小學校卒業後よく祖父母に従ひ業むに熱心に力め孝養を大いに盡す兄妹に對しては友愛し殊に兄をして東京慶應商業學校を卒業せしめたるは預つて同君の力と言ふべし公共事業に對しては青年團幹事として率先してよく盡瘁す農村青年の模範たり

熊澤 秀一君

同郡同村同所 戸主 明治四十年生

銀行員 君は小學校卒業後直ちに銀行員に履はれその業に忠實に服し志操堅實なれば一般の信用厚く尙同君は父を早く失ひたれば老母によく仕へ殊に休日等は家業を熱心に努め實に孝心厚し公共事業には努力を惜まらず現に青年團幹事として青年團發展を計る

右推薦者 付知町長 田口 八穂彦

子安 宗助君

安八郡三城村大字萬石二三〇ノ二 新助長男 明治三十四年十二月三日生

農業 君は小學校卒業後農業に専心精勵し殊に農業に趣味を有し改良に努力す又公共事業に對しては犠牲的精神を以て率先してよく盡し青年としてよく修養を忘れず實に農村の模範的青年なり

農業 君は川合高等小學校を卒へ農業に従ひ克く働き他より常に賞せらるる志操堅固にして浮華の風に染まらず餘暇勉學に餘念なく青年會員に範を示す特に郷土特産五町大根の名を揚げしむるに貢献せり

右推薦者 川合村長 竹腰與右衛門

荻利之君

武儀郡中有知村松森十六番戸 要助四男 明治三十八年生

材木商 君は商業學校卒業生にして家業材木商に従ひ克く精勵し常に熱心に業務に盡す又公共事業にも實によく力め現に青年團副團長として他に率先して努力す氣質沈着にしてよく學業に勉む農村模範青年として大いに推賞すべし

須田 益男君

同郡同村生柳一三三〇ノ一 吾市長男 明治三十八年生

農業 君は實業學校を卒へ農業に克く精勵し殊に研究的に努力す品行方正にして青年團員として他の模範となり實に農村模範青年と云ふべし

小林 良二君

郡同村志摩七三二 鶴吉長男 明治三十九年生

農業 君は高等小學校卒業後克く家業に精勵し又公共事業に大いに盡瘁し一般青年團員より敬愛せらるる殊に實業營業共に研究心に富み前途有望の青年なり

推薦者 中有知村長 中田兼三郎

伊藤 繁夫君

惠那郡付知町省二 伊藤家長男 明治三十五年生

横幕 須一君

同郡同村加賀野十一番戸 菊次郎長男 明治三十四年四月十七日生

農業 君は高等小學校を卒業し入營し上等兵となり歸郷し一黨専心農業に精勵し義母養妹弟に圓満に接し善行頗る多し又公共事業に對しては他に先立ち模範を示し殊に自己修養を怠らざ一般の敬愛を受けつゝあり

推薦者 三城村長 殘馬桑次郎

平井 巖君

可兒郡上之郷村 中切信四郎養子 明治三十二年生

酒造業 君は岐阜縣東濃中學校の出身者にして以來自家酒造に従事し多數使用人に率先し朝から晩まで献身的家業に従事し大いに村民の信望を受け居れり又同君は帝國在郷軍人上之郷分會長として公共事業に努力を惜まらず頗る熱心に分會向上を計れり農村青年としてその範を示せり

丹羽 實君

同郡同村同所 鶴次郎長男 明治三十五年生

農業 君は上之郷高等小學校卒業し以來父の失明に際し幼年の身を以て一戸主となり家業に精勵し家計を豊かにし實に賞讃の辭まざるなり又公共事業に對しては常に献身的努力を以つてし村民の信望厚し實に農村模範青年と言ふべし

小倉 康武君

同郡同村 井尻虎吉孫 明治三十七年生

農業 君は上之郷高等小學校を最も優等の成績を以つて卒業以來家業に努め傍ら勉學修養を忘れず他の範を示せり公共事業に對して

はよくその努力を惜まらず實に模範的行爲多し。模範青年中の模範と言ふも決して言に過ぎず

右推薦者 上之郷村長 平井謙次

奥村 敬三君

可兒郡春里村矢戸

戸主 明治三十七年生

農業 君は常に熱心に家業に従ひ母に孝心厚く弟妹の教育に努力し自己修養に對しては講演等に依り智識を得他に率先して公衆のために有益を計り特に農業基礎團體の書記として公共の爲には多大の力を捧げり農村に稀に見る青年なり

右推薦者 春里村長 可兒市太郎

伊藤 要君

本巢郡川崎村七崎三三ノ二

伊吉養子 明治三十年生

農業 君は小學校を最も好成绩を以つて卒へ後私塾に通ひ大いに勉學し且農業を誠心誠意勵みて父に事へり又青年會軍人會のため盡瘁し現今少年團の長として兼に先じて力む實にその行爲は凡て模範的と言ふべし

矢野 三郎君

同郡同村康栗十六番戸

傳藏三男 明治三十四年生

農業 君は優等にて小學校を卒業し後青年會員となり公共のため大いに努力し又家業には常に熱心に精勵し父母に孝養を盡し家業の發展を期けり殊に同君の義務心に富み而して事に處する點は他に比較を見ざる模範的行爲と言ふべし

右推薦者 小崎村長 小倉鶴二

高木 茂君

土岐郡市之倉村五七四六

茂三郎長男 明治三十六年生

陶器製造業 君は土岐郡立陶器工業學校卒業生にして卒業後陶器製造に精勵し父母によく事へ弟妹を愛す又現に青年會副會長として公共事業に盡し自ら勉學し修養し他の模範となる殊に同君は村補習教育の獎勵に力むる等實に賞すべし

井村 良平君

同郡同村同所六三四一

戸主 明治三十五年生

陶器商 君は愛知縣立實業學校四年修業し爾來陶器商を營み常に忠實に力めり又青年團長の職にありて熱誠を以つて向上を計り青年團補習教育團服調製の基金募集簡易保險の加入等の公共事業に對し克く盡力し村民より敬慕せらる

加藤 需三君

同郡同村同所六六七一

昇一弟 明治三十六年生

陶器製造業 君は長春實業補習學校露語科に學び後本村叔父の下にありて家業に熱心に働きかつては青年副會長として會のため大いに盡瘁し今尙青年會のために常に公共の努力を惜まらず殊に青年團基金造成に力め青年團發展に力を致せり

右推薦者 市之倉村長 加藤昇

山本 久光君

可兒郡土田村二五四四

卯平五男 明治三十六年三月十三日生

農業 君は土田小學校高等科卒業後家事に精勵し郷黨の賞する所となり又現に青年會幹部として團員をよく統督し團務を處理し凡ての行爲他の團員の模範とするに足る

吉田 金藏君

稻葉郡鷺沼村

録吉次男 明治三十九年生

農業 君は鷺沼小學校を最良の成績にて卒業し爾來農業に就き一心に精を出し而して父母に對し孝心厚く兄弟相助け村民一般の風評頗る良好なり又青年會副會長として公共のため骨を惜まらず農村の模範的青年として推すに充分なり

伊藤 一美君

同郡同村同所

與三吉長男 明治三十八年生

農業 君は鷺沼小學校を優等を以つて卒業し以來父を助けて農業に専心に努め青年會員として常に盡瘁し一般村民の敬慕する所多す模範的青年として賞讃すべし

右推薦者 鷺沼 小林竹衛

伊佐地金一君

加藤郡富岡村

伊佐地家三男 明治三十五年生

農業 君は富岡小學校高等科を卒業し爾來農業に従ひ家業に熱心にして傍ら克く自己修養を忘れず父母に對し孝心厚く兄弟に對しては情厚く又公共に對しては献身的努力を以つてし青年會發展のため常に自ら先じて盡瘁す

遠藤 甲子君

同郡同村同所

遠藤家長男 明治二十九年生

農業 君は富岡小學校高等科を優等の成績を以つて卒業し熱心に農業に従事し勉學に努め修養を重ね他の青年の範を示せり又青年會のために向上を計り一般村民の信望厚し

堀井 一夫君

同郡同所二六一

幸衛門孫 明治三十八年九月廿五日生

君は稚子高等小學校を卒へ爾來農業に克く從ひ老父を扶けて益々熱誠に業務に従事しつゝあり公共事業に對しては半先して團のため力を惜まらず實に他の模範と言ふべし

推薦者 土田村長代理者 山中駒次

加藤 幸得君

土岐郡駄知町

丸山善次弟 明治三十六年生

陶器商 君は駄知高小學校を優等を以つて卒業し爾來父を失ひたれば兄と克く和し事業に熱心に従事せり又青年團幹部として公共の爲めに努力し他に率先的行爲をなし眞に模範的農村青年と言ふべし

小出 敏雄君

同郡同町小川町

兼五郎次男 明治三十六年生

銀行員 君は好成绩を以つて駄知尋高小學校を卒業し銀行員として現に熱心に勤務中なり父母に孝養を盡し自らよく克苦す、又成申修養會副會長として公共のために働き殊に成申修養會本部の會計係として正直にその任に當り他より信望厚し

岸 清君

同郡同町

平松次郎長男 明治三十八年生

製陶業 君は優等を以つて駄知尋高小學校を卒へ精勵に陶器業に従ひ孝養を盡す成申修養會第十二支會長として其任務を全うし公共の努力を盡すことに餘念なく他に範を示せり農村模範青年として推すに十分なりとす

柴田 紀一君

同郡岡町松本町 藤兵衛長男 明治三十九年生 陶器工(畫) 君は加藤家より富家に養子となり駄知尋高小學校を好成績を以て卒業し爾來養父に實に克く孝養を盡し畫工として日夜精勵しつゝあり又修養會第九支會長に推され常に他の督勵に盡し公共的精神に富む君の行爲は凡て賞すべき點多大なり

推薦者 駄知町長 横井 銃吉

佐久間新之助君

海津郡海西村字蛇地 佐久間家長男 明治三十八年生 農業 君は海西尋高小學校卒業後海西農業補習學校を卒へ爾來克く家業に服し父母に孝養す又青年團の會合には極めてよく出席し種々意見を發表し團の向上に力む實に模範的行爲多し

宇野賢太郎君

同郡同村野寺 宇野家長男 明治四十年生 商業 君は農業補習學校の卒業生にして家業に怠りなく公共に對しては如何なる勞も厭はず率先して勞役する等感心すべきなり又尙武的精神に富み心身の鍛鍊に努力し他に範を示す所少なからず

吉田 武夫君

同郡同村野野 吉田家長男 明治四十一年生 農業 君は海西尋高小學校を卒へ現在農業補習學校在學中にして常に出席し又他の出席を獎勵し以つて氏の部落は出席の成績一位となれり模範青年として推賞するも決して恥じず

推薦者 海西青年團長 脇尾 孝一

としてはよく盡瘁し理事を務めりさきに郡長より表彰せられたる模範青年なり

龜谷 鑽一君

同郡同村同所 龜谷家長男 明治三十七年生 農業 君は稚子尋高小學校卒業しよく家業にはげめり青年團幹事として公共のために力を盡しよく奮闘する優良青年なり實に農村青年の魁魁とも言ふべく凡てを模範とす

右推薦者 帷子村長 小池宮三郎

細田 弘藏君

可兒郡久利村久利口 細田家長男 明治三十五年生 農業 君は高等小學校卒業後能く農業に従ひ模範青年として可兒郡青年團長より表彰せられ又模範軍人として聯隊區司令官より表彰せらる實に君は農村青年の鏡とも言ふべし

高木 錠吉君

同郡同村柿下 高木家長男 明治三十五年生 農業 君は小學校高等科三年修業し爾來家に在りて一家の労働の中心となり父母に孝養を盡す郡青年團長より表彰せられ模範青年として郷土の風評好し

右推薦者 久利村長 前田 謙一

森寺 正吉君

稲葉郡加納町下加納千九百八十二 二三郎二男 明治三十三年十一月二日生 兼職 君は岐阜縣師範學校附屬小學校高等科卒業して爾來日夜家業に服し父母に孝心厚く弟妹を養ふかつて青年團長とし大いに活動

岐阜縣

三輪 數一君

武儀郡富野村西神野二六 三輪家長男 明治三十七年生 農業 君は堅忍不拔の精神の所有者にして高等小學校卒業後家業の勤務に怠りなく又現に青年團長として公共事業のために盡力し少しも勞を惜む所なく一般に村民の敬慕する所となり農村青年の範を示す所多し依つて推賞す

佐藤 潔君

同郡同村志津野十三番戸 佐藤家長子 明治三十九年生 農業 君は生來頭腦明晰にして小學校高等科卒業後も常に餘暇を利用して勉學に怠りなく又農業に従ひ君を以つて家の柱石とも言ふべし華を去り實に就き而して青年團副團長として公共の努力に務め他の模範とする所大なり

粥川 五一君

同郡同村神野十三番戸 粥川家長男 明治四十年生 農業 君は質素剛健能く早起して高等小學校を好成績にて卒業し農業に服し常に農事改良に盡力す又青年團副團長としてその任務を克く全ふし他に率先して公共事業に盡瘁す稀に見る模範的青年なり

伊藤 久夫君

可兒郡帷子村本帷子三五五一 伊藤家長男 明治三十六年生 官吏 君は大山町立高等小學校第三學年卒業生にして爾來村役場に奉職し現に収入役の職にあり諸種の講習を受け青年の中堅として克活動し團長に推れ數年努力し團の發達を遂げたり在郷軍人分會長

し又現に在郷軍人分會の幹事として向上を計り君は常に社會公共の爲には獻身的勞務を惜まらず實に衆の模範とす

淺野 珍三君

同郡同町東加納五〇八 淺野家長男 明治二十九年十月二十七日生 兼職 君は岐阜縣立師範學校附屬小學校高等科卒業後家業の爲めに精勵し父母を扶くかつては青年團長に推され又大正九年には明治神宮參拜代表者として稲葉郡より選ばれ歸國せるや「光榮餘香」を發刊せり國勢調査の調査員となり或は居住中慶江町に報德會を設立し爾來その幹事となれり其他公共の爲め全力を捧げて努力せり實に農村青年の模範として推賞するものなり

右推薦者 加納町長 寺田 救一

女子ノ部

佐藤かづる嬢

郡上郡川合村初音二七八〇 太郎松長女 明治三十六年生 農業 嬢は川合小學校尋常科卒業するや家政に専ら従へり幼にして母を失ひたれども一家五人の薪水衣食の業を一身に負ひ父を助け弟を慰め出席を贊助する等處女の身を以つ主婦に優る所多く實に感心すべし又志操着實にして自己修養に怠りなく農村女子として奇績と言ふべし

右推薦者 川合村長 竹腰與右衛門

須田 錠嬢

武儀郡中有知村生櫛二六 農業民治孫 明治三十八年生 嬢は高等小學校卒業し爾來熱心に家事を助け餘暇を以つて勉學し

婦徳の修養を志れず又處女會理事として公共の爲大いに活動する所ありて實に農村處女の模範として賞讃を惜まず

須田 すめ嬢

同郡同村同所一四五四ノ一 徳市二女 明治三十八年生

農業 嬢は尋常小學校卒業後補習學校に入り女子の道たる裁縫を熱心に學び成績良るしきを以つて度々賞を受けたり業卒へるや家事に仕へ大いに精勵し父に孝養を盡せり又處女會理事に推され率先して公共のために力を捧げり模範女子として推賞するに足る

右推薦者 中有知村長 中田兼三郎

早川 たま嬢

惠那郡付知町 三代藏長女 明治三十七年生

農業 嬢は岐阜縣立中津高等女學校の卒業生にして爾來家に在りて農作業を扶け孝心厚し又處女會支部長として公共事業に盡瘁し其向上を計れり因に性格質素勤勉なれば一般より敬慕せられ農村處女の範を示せり

熊澤 榮子嬢

同郡同村同所 龜二三女 明治四十一年生

嬢は高等小學校卒業後補習學校に入り家事裁縫を修め家庭に入りては父母に孝順にして家事を助けり處女會の幹事に選ばれ公共のため努力する所少からず農村處女の模範たり

右推薦者

付知村長 田口八穂吉 小學校長 玉置源次郎

後藤 正子嬢

安八郡三城村加賀野二七 唯信養子 明治四十二年十月十二日生

嬢は幼にして父母を失ひ伯父に寄寓し而して高等小學校を了へるや伯父母によく盡し一家を整理し不具なる従妹を愛撫し至らざる所なし處女として堅固なる信念の下に修養を積みその行爲の特勝を感ずるの外なし處女として實に範を示せるものなり

日比野はな子嬢

同郡同村三塚三三 米太郎五女 明治四十二年生

嬢は高等小學校卒業後家事に従ひ父を助け孝養すること多く而して處女會員として常に他に率先して克く公共的努力を惜まず農村女子の模範として推賞す

推薦者 三城村長 殘馬桑次郎

山口こみる嬢

可兒郡春里村矢戸 山口家妹 明治三十九年生

農業 嬢は高等小學校を卒へ今尙私塾にて裁縫その他女の道を修業中なり家に歸りてはよく家事を助け弟妹を愛撫す志操堅實にして讀書を好み自ら進んで講習會等に出席に自己修養を續け又處女會の幹事なれば率先して會員を指導し公共の爲貢獻する所甚だ少からず農村女子の模範として推賞す

推薦者 春里村長 可兒市太郎

福富 けい嬢

本原郡川崎村落倉七九八 農業舊太郎二女 明治四十一年生

嬢は優等にて高等小學校を了へ續いて私塾に入りて裁縫その他女子の道の凡てを修めり家業に熱心にして又處女會の幹事となり努力

をなせり今日の本處女會の發達せるは預つて嬢の力と言ふも過言ならず實に得難き處女として推賞す

右推薦者

川崎村長 小倉鶴二

國定 政子嬢

稻葉郡鷺沼村 定太郎長女 明治四十一年生

農業 嬢は最も好成绩を以つて大山實科高等女學校を卒業し家に在りて熱心に精勵し又處女會幹事を務め公共のため大いに活動し向上を促せり農村處女として擧げて賞讃す

大竹さなへ嬢

同郡同村同所 菊次郎長女 明治四十三年生

農業 嬢は優良なる成績を以つて高等小學校を卒業し爾來農蠶業のため家のために努力す又處女會員として公共事業に盡瘁し頗るその效果舉りり農村模範的處女として推賞するに値する

右推薦者

鷺沼村長 小林竹衛

下畑 つね嬢

惠那郡中津町中津川白山町六〇三 下畑家二女 明治三十五年生

湯屋業 嬢は特に好成绩に中津高等女學校を了へ爾來克く家業に盡力し老親及幼弟を扶け専ら家業に精勵す又處女會の副會長として公共のために大いに働き會員の指導に或は發展に至らざるなし因に嬢は品行方正且つ犧牲的精神と理智に富みたる女子として村民の風評甚だ良し農村模範的婦女として推すに充分なり

右推薦者

中津町長 間孔太郎

酒井 なつ嬢

加藤郡富岡村 酒井家孫 明治四十年生

農業 嬢は温厚篤實にして高等小學校卒業するや家に在りて克く精勵し父母に特に孝養を盡す公共のためによく活動し處女會の發展を計り自らは勉學して修養を忘れず實に他の女子の範を示せり

右推薦者 富岡村長 長沼誠二

加藤 かぎ嬢

土岐郡市之倉村六三四六 熊三郎長女 明治四十年生

陶器製造手傳 嬢は市之倉尋常小學校卒業後家庭に在りて家業の手傳に餘念なく父母に孝心厚く兄妹と友愛せり處女會の第二部長に推され常に率先して公共のために盡瘁し自己修養を怠らず同時に後進を指導して會員及び一般の信望特に篤し

加藤 たま嬢

同郡同村同所七一二九 周市長女 明治四十三年生

陶器製造手傳 嬢は高等小學校を最も抜群の好成绩を以つて卒業し爾後専ら家事に熱心に従ひ孝厚く又處女會の幹事に選ばれ常に率先して公共の發展を期すべく大いに活動す因みに同嬢は勉學に怠りなく夜學等に精勵にして修養を怠る所なし農村女子の模範なり

右推薦者 市之倉村長 加藤昇

古川 まき嬢

海津郡海西村字者結 古川家二女 明治四十一年生

農業 嬢は海西尋常小學校を卒業し爾來家業に精勵す處女會副會長として常に率先して大いに公共のために活動を續け例會等には自

ら克く出席して他に勸誘する等農村子女として範を示す處多し

井上 けん嬢

同郡同村橋長

井上家長女 明治四十二年生

農業 嬢は海西尋高小學校を了へ家に在りて父を助け孝厚す意志堅固にして處女會員として例會に毎回出席自己の意見を發表し又委員となりては他に率先して會のため力を惜まざ農村處女の模範たり

右推薦者

海西處女會長 關谷よしみ

小鞠よしる嬢

武儀郡富野村神野十三

小鞠家三女 明治四十二年生

農業 嬢は私立高女卒業生にして處女會役員を務め大いにその効果を擧げり家に在りては家務精勵し孝養厚し因に嬢は茶道生花の研究に熱心にして行儀作法は優秀なり農村に見る模範的大和撫子と言ふべし

後藤すする嬢

同郡同村西神野三十九

後藤家二女 明治四十一年生

農業 嬢は高等小學校を了へ爾來家庭に在りて克く父母を扶け家務に怠りなく孝養を致す殊に蠶種製造に對する特技を有す又處女會役員にありて公共事業に努力す農村の模範子女なりとす

右推薦者

富野村長 小澤慶次郎

亀谷 初惠嬢

可兒郡久口利村久口利

龜谷家三女 明治四十一年生

農業 嬢は村立高等小學校卒業し忠實に家業に従ひ孝厚す處女會の幹事として會の事業に盡瘁する所少なからず公共に對し献身的努力

を惜まず常に會員その他の信望高し

右推薦者 久口利村長 前田 謙一

石原 吉夫君

安次安八郡北平野村安次

字一長男 明治三十九年生

農業 青年會員

若原 俊吉君

同郡同村大字横井

春吉長男 明治三十一年生

農業 青年會員

右推薦者

北平野村長 田中儀右衛門

鈴木 實三君

惠那郡中津町中津川四三二ノ二

戸主 明治三十七年生

商業 青年會員

右推薦者

中津町長 間 孔 太郎

高木 長作君

吉城郡船津町船津二二一四

貞次長男 明治三十四年生

礦山會社員 青年會員

林 精平君

同郡同村同所八九八番地

戸主 明治三十五年生

礦山會社機械工 青年會員

右推薦者

船津町長 上木戸 義文

高島 博君

加茂郡太田町

高島家長男 明治三十六年生

丸山 實君

同郡同町一四五番戶

朝吉長男 明治四十年生

海産物商 青年會員

右推薦者

大井町長 額額金左衛門

林 正直君

加茂郡久田貝村久田貝

甚衛門貳男 明治二十九年生

收入役 青年會員

同郡同村同所

塚三郎長男 明治三十四年生

渡邊 一信君

同郡同村同所

同郡同村同所

藤本 佑吉君

同郡同村同所

衆三郎長男 明治三十二年生

村役場書記 青年會員

右推薦者

久田貝村長 伊佐治 周平

佐竹 文衛君

不破郡宮代村六九六ノ一

文次郎長男 明治三十八年生

鐵道省從業員 青年會員

柴田 定雄君

同郡同村二三〇

市松孫 明治三十五年生

造庭師 青年會員

田川 新吉君

同郡同村七八八

軍勇長男 明治三十八年生

農業 太田町青年會員

後藤 錠一君

同郡同所

後藤家二男 明治三十八年生

商業 太田町青年會員

右推薦者

太田町長 猪子 銀次郎

丹羽 太郎君

山縣郡高富町

龍次郎長男 明治三十六年生

公吏 高富町青年會員

鷺見 保一君

同郡同村

辰次二男 明治三十六年生

農業 高富町青年會員

鷺見 淺平君

同郡同所

宮之助長男 明治三十八年生

農業 高富町青年會員

右推薦者

高富町役場

小坂孫七郎君

惠那郡大井町二四四四

鏡之助長男 明治三十四年生

農業 青年會員

河村 孝君

同郡同町一一〇八

多三郎長男 明治三十五年生

農業 青年會員

自作農 青年會員

西川 伊平君

同郡同村二二五九番地 甚吉長男 明治三十七年生

大工 青年會員

右推薦者 宮代村長 西川 吾助

土屋 する嬢

安八郡北平野村文六道 龍吉六女 明治四十年生

裁縫師 處女會員

福田 さく嬢

加茂郡太田町 福田家二女 明治三十八年生

商業 處女會員

右推薦者 太田町長 猪子銀次郎

熊澤 靜枝嬢

惠那郡大井町一四五 力松長女 明治三十七年生

郵便局員 處女會員

右推薦者 大井町長 額額金左衛門

西川まさへ嬢

不破郡宮代町二二二九 吉十郎長女 明治四十一年生

處女會員

右推薦者 宮代町長 西川 吾助

三重縣

上谷信一郎君

度會郡穂原村大字内瀬九八一 竹三郎長男 明治三十六年生

農業 君は穂原尋高卒業後専ら農業に従事す資性剛健にして沈着常に農事研究に興味あり餘暇青年團第一支部幹事として率先努力し信望篤く團員の範となり

小切間壽一君

同郡同村大字伊勢路八三 重三郎長男 明治三十七年生

農業 君は性温厚篤實弱冠にして農作の改良に志し穂原尋高卒業後三重縣農事試験場講習生として修學し爾來研究を怠らず實踐躬行以て範を示す餘暇青年會に盡し辨論卓越衆の善導に貢献あり

瀧 昌 衛君

同郡同村大字齊田 五六四 早苗繼父 明治三十八年生

農業 君は性質朴優秀なる成績を以て穂原尋高卒業最近父及び兄に死別し跡未だ若年なるも一家を支持し家業に精勵す一面兄の遺子を勞はり撫育せる事實子の如し常に勤儉怠らず餘暇青年團に盡して模範たり

廣 重 三君

右推薦者 穂原村長 奥村徳次郎 度會郡沼木村大字上野二四 岩吉長男 明治三十二年生

自作農 青年會員

西川 伊平君

同郡同村二二五九番地 甚吉長男 明治三十七年生

大工 青年會員

右推薦者 宮代村長 西川 吾助

土屋 する嬢

安八郡北平野村文六道 龍吉六女 明治四十年生

裁縫師 處女會員

福田 さく嬢

加茂郡太田町 福田家二女 明治三十八年生

商業 處女會員

右推薦者 太田町長 猪子銀次郎

熊澤 靜枝嬢

惠那郡大井町一四五 力松長女 明治三十七年生

郵便局員 處女會員

右推薦者 大井町長 額額金左衛門

西川まさへ嬢

不破郡宮代町二二二九 吉十郎長女 明治四十一年生

處女會員

右推薦者 宮代町長 西川 吾助

農業 君は内城田尋高卒業後本村上野農業補習學校卒業して農耕に従事す常に職務熱心にして研究心に富む父母に仕へて孝心篤く弟妹に對して慈愛深し餘暇青年會に對し奉仕的精神を以て他に範を示す

右推薦者 沼木村長 加藤賢太郎

大瀬古惣次郎君

飯南郡川俣村大字富永 明治三十四年生

學生 君は川俣第一尋高卒業後農業に従事し昨年明野農事講習所に入りて研究する事一ヶ年成績拔群にして本春卒業せるも選拔せられて更に研究生となり目下在學中餘暇青年會に範を示して衆の模範たり

辻本 庄助君

同郡同村大字宮本 明治三十五年生

農業 君は川俣第一尋高卒業後家事農業に従事す三年前實父を喪ひ爾來一家の生計を擔ひ日夜精勵して母に孝養を盡す餘暇青年會に忠實他に範を示す

右推薦者 川俣村長 宮本 覺助

古市芳太郎君

三重郡小山田村大字堂ヶ山 古市家長男 明治三十七年生

農業 君は高等小學卒業後郡立農學校に學びて成績良好品行方正以て卒業す常に新刊雜誌を愛讀して修養を怠らず殊に農作研究に興味あり能く父母に仕へ弟妹を愛撫して友情深し青年團中堅として開發に努力す

右推薦者 小山田村長 市川巳之松

小林 民藏君

飯南郡松坂町大字西町一七七
萬吉三男 明治三十四年生

農業 君は性温良質實にして松坂第一等卒業後農業に精勵す餘暇青年會組織に奔走す當時同志並に父兄を懇説し會成立以來率先活躍して會員誘導に努む現今基礎鞏固となり益々盛大を招致せる實に氏の貢獻與りてあり

右推薦者 松阪町長 大森 薫

生駒 正一君

鈴鹿郡龜山町大字羽若四五九
乙次郎次男 明治三十一年生

農業 君は龜山高等中成績優秀品行方正にして卒業後農耕に従事す適齡に達し入營に及び拔擢せられて伍長勤務に進む除隊後青年會の施設經營或は指導任務に盡瘁し郡青年會長より表彰を受けたる事あり

原 壽 作君

同郡同村大字東町八三二
こふみ養子 明治三十二年生

鐵道保線係 君は龜山郡高等卒業後農業に従事したるが其後鐵道省龜山驛駐勤保線係に就職し職務忠實なり餘暇青年會に仕事して眞面目能く他に範たり幾に郡青年會長より表彰せられたる事あり

右推薦者 龜山町長 酒井 茂馬

高木喜三郎君

飯南郡楠田村大字管生
高木家長男 明治三十六年生

農業 君は楠水高等卒業後父に従ひて農耕に就く家業ならざるに

父は好酒家として生計不如意勝なり此の間跡も不平を洩らす職務に勉勵し傍ら修業を怠らず近來天理教を信仰す先年火災に罹り家屋全焼の時君の信用を以て他より借財融通の上新築したる等父母祖父母を満足せしめ常に和氣瀾々たり

飯田一之助君

同郡同村字清水
飯田家長男 明治四十三年生

農業 君は本村楠水高等成績優等を以て卒業し父母は更に中等學校に入營せしめんとしたる時君は家業ならざるを知り父母の好意を謝辭して曰く「僕は百姓を好む故に餘暇の勉學を以て足る可し」とて爾來田圃に親しみ傍ら讀書を成す家庭に於ける孝心篤く出ては青年團に仕へて忠實他の模範たり

人見保次郎君

三重郡大矢知村字矢知
人見家長男 明治三十四年生

農業 君は高等小學卒業後乙種農學校に學び卒業後父を扶けて農耕に従事す長じて近衛團歩兵聯隊に入營し上等兵となりて除隊後青年團支部長少年第一部長等に推され指導訓練に努力す

筒井久三郎君

同郡同村字川北
筒井家長男 明治三十六年生

農業 君は高等小學卒業後八ヶ年間村立農業補習學校に學びて農業の研鑽を積む家庭に在りて父母に従順家業を精勵し餘暇青少年團に率先範を示して効あり他の衆望篤し

伊藤 周一君

同郡同村字兼阪
伊藤家長男 明治三十三年生

農業 君は資性温厚青年團の平和相持者として第一人者なり能く

渡邊市太郎君

鈴鹿郡井田川村字海壽寺
金平孫 明治三十七年生

農業 君は井田川高等卒業後同農業補習學校並に同研究科卒業此の間五ヶ年習川席成績優等を以て終始せり、性温厚靜朴にして直直なり日々農業に従事して熱心餘暇講義録を愛讀し青年團に範を示し信用篤し大正十三年九月郡青年會長より表彰を受けたる事あり

右推薦者 井田川村長 磯部 照房

阿部善五郎君

鈴鹿郡坂下村字坂下三八八
阿部家長男 明治三十八年生

學生 君は高等小學卒業後村立農業補習學校に學び品行方正學術良好にて卒業し更に同校高等科に入り目下二學年在學中學業の餘暇青年團支部長として他の誘導に努力し効績見らるゝあり、他の模範たり

福嶋平四郎君

同郡同村字香掛四九九
福嶋家長男 明治三十六年生

農業 君は本村高等卒業して農業に従事す、徵兵合格して陸軍騎兵聯隊に入營す上等兵に進級除隊後青年團支部長、在郷軍人坂下分會幹事等に推され社會公共事業に對し常に公平且つ熱心他の模範たり

右推薦者 坂下村長 佐野 國松

山本 武男君

員辨郡丹生川村
織治郎長男 明治四十年生

農業技術員 君は本村高等卒業後三重縣立農學校卒業し大正十二年丹生川村役場書記奉命し爾來村長に仕へて忠勤郡村農業技術員を

時勢を適應し機宜の指導を蒙らず信用篤し高等小學卒業後村立農業補習學校に八ヶ年學び成績佳良の秀才なり

右推薦者 大矢知村長 佐藤 正美

同青年團長 廣瀬源一郎

川崎 喜市君

阿山郡西柘植村字御代
川崎家長男 明治三十二年生

君は西柘植高等卒業後同農業補習學校並に三重縣農事講習所卒業せり爾來實父を扶け異母に仕へて孝養篤し性温厚にして禮讓を守り事に熱心果斷なり餘暇青年團に盡して効あり

前澤孝太郎君

同郡同村字前
前澤家長男 明治三十二年生

農業 君は西柘植高等卒業後同農業補習學校に學び更に農事講習所を卒業す爾來農業に従事し實地の研究に余念なく其の所説常に一頭地を抜けり餘暇青年團第六部に屬して効績著からず

笹野 逸郎君

同郡同村字新堂
笹野家長男 明治三十九年生

學生 君は西柘植高等二學年卒業し次で玉瀧高等小學參學年卒業す更に同村實業補習學校第三學年に學び成績優等を以て卒業し目下同校研究生として勉學中なり君は幼にして母を失ひ父に仕へて孝心篤く弟妹愛撫して友情深し

右推薦者 西柘植村役場

同 青年團長 福島萬次郎

健勝し餘暇青年會に盡して効あり

樋口 信一君

同郡同村

佐太郎次男

明治三十九年生

農業 君は本村高等卒業後農耕に従事し大正十一年砲兵隊に入營し上等兵下士適任後及精勤三回受領す資性温厚除隊後家業精勵し餘暇青年團に範を示して他の模範たり

出口 直一君

同郡同村

戸主

明治三十五年生

農業 君は小學校卒業後農業に従事す歩兵聯隊に入營除隊後父を喪ひ身を以て家政復興を冀る一方弟妹を撫育し餘暇青年會に盡力す

右推薦者

丹生川村長

出口 澤 吾

奥山 隆君

河内郡黒田村字濱田

戸主

明治三十六年生

農業 君は津中三學年修了資性勤直品行善良修業の志厚く努て講習會或は講演會に出席し研究に余念なし、農業の傍ら青年會演田支部長として會の向上に盡瘁す

行方貞右衛門君

同郡同村字南黒田

幸三郎長男

明治三十五年生

農業 君は黒田村立實業補習學校卒業、資性温良、常に修業を怠らず己れを持するに勤儉、能く農業に従事し餘暇青年會員として會規を守り度々幹事たる事あり一般的の模範として信望篤し

右推薦者

黒田村長

行方周太郎

葛西庄三郎君

錦旗郡川崎村字長明寺

葛西家長男

明治三十六年生

農業 君は川崎高等卒業後資性温良品行方正常に智徳の修業を怠らず公共事業に對し勞務を厭はず父母に孝心篤く一家和合の中心なり農業の餘暇青年團幹事として能く率先誘導に努め他の模範たり

宮崎 充君

同郡同村字大森

宮崎家弟

明治三十六年生

農業 君は川崎高等卒業後農業に従事し兄を扶けて勤勉なり常に農事の改良に志して業續見るものあり餘暇青年團幹事として會員の指導宜しき得發展に實績尠からず

右推薦者

川崎村長

黒田 義 夫

川波 弘君

阿山郡玉瀧村字玉瀧

與三郎二男

明治三十六年生

農業 君は滋賀縣水口農林學校卒業、在學中常に三里餘の里道を通學して缺席尠少、優秀の成績を以て卒業するや父母に仕へて農耕に従事す資性温厚人格圓滿餘暇青年團に盡力して効果見るものあり

森川 春一君

同郡同村同字

安太郎長男

明治三十七年生

農業 君は玉瀧高等を卒へ同補習學校に學び成績優秀にて卒業し爾來農業に従事す餘暇選ばれて青年團部長となり會の爲め自己を忘れて盡力す、性義侠心に富み且つ實踐躬行以て他を同化せしむる美德あり

右推薦者

玉瀧村長

磯矢莊逸郎

松葉 長男君

北年委郡九鬼村字九木浦一四九

春吉養子

明治四十一年生

農業 君は九木高等卒業後同補習學校に學ぶ卒業以來漁業に従事し能く養父母に仕へて孝道を守り己を持するに勤儉青年團に對して忠實なり

川上伊太郎君

同郡同村同字九木浦二二二

熊五郎長男

明治三十七年生

農業 君は九木高等卒業後同補習學校に入り成績優良品行方正で卒業せり爾來父に仕へて漁業に従ふ性質朴實角風俗の廢退勝なるに妙も感染せざる大丈夫堅固の意志を有す青年團に忠實模範たり

岩本 芳雄君

同郡同村字早田浦一三

芳太郎二男

明治三十二年生

君は九木高等卒業後同補習學校に學び卒業後漁業に従事す壯丁に及び近衛歩兵第一聯隊に入營し上等兵に進級し計手適任證其他受く除隊後家業に精勵し養父母に孝行、青年團に率先範を示す等他の模範たり

右推薦者

九鬼村長

川上 五 平

林 榮 一君

飯南郡港町大字瀨師一七七

作藏長男

明治三十七年生

農業 君は資性温厚小學校卒業後甲種農林學校に入り成績優等を以て卒業す乙種農學校より君の履歴を要請したるが父の意に従ひて農耕に従事す爾來熱心に研究を怠らず就中速成栽培に多大の努力を抛ち改善する處尠からず青年會に對し指導あり目下青年支部長に推され模範篤し

小伴信太郎君

同郡同町字大塚一三七

朝次郎四長

明治三十七年生

農業 君は資性活潑、運動を好む家業農耕に従事して専念餘暇松阪町百日算珠學校に學びて修業怠らず青年團に仕へて率先努力す殊に剣道を獎勵して心身練磨に實績尠からず衆望日加ふ

小濱齋太郎君

同郡同町字町平尾四八四

富吉弟

明治三十一年生

大工 君は小學校並に補習學校成績優秀にて卒業後父に従ひて大工職となる性質實謙讓にして頭腦明晰職務勤勉たり餘暇青年會支部長として指導宜しきを待

右推薦者

港町長

中川 武 郎

石橋 嘉平君

阿山郡府中村大字服部一六

萬太郎長男

明治三十五年生

農業 君は府中等高等卒業後農業に従事し品種改良或は組合組織等農事改良に精勵し各種品評會等に際しては常に投資せり殊に動力農具使用獎勵に就ては組合の必要を説く等傾聴に足る身未だ青年にして老農及ばざるあり餘暇青年團に盡して亦効多し

松井 三郎君

同郡同村字千歳三〇一

戸主

明治三十五年生

瓦屋根葺業 君は府中等高等卒業後農桑兼瓦屋根葺業に従事す餘暇青年團副團長に推されて盡瘁し圖書館創設の際には異狀の努力を成したり常に讀書を好み修業を怠らず信仰の念強く宗教哲學の部類を讀破したる實に數百冊に及ぶと云々

玉岡 光夫君

同郡同村字印代一六
多衛門長男 明治三十五年生

役場書記 君は府中等高卒業後農業に従事し役村役場書記奉職す
村長に仕へて自治に貢賦す青年團副團長に推されたる事あり常に幹
部の重鎮を以て任じ創造の達人衆望篤く模範たり

右推薦者 府中村長 宮本金太郎

平野喜太郎君

鈴鹿郡國府村大字平野一三三二
喜左衛門長男 明治三十三年生

農業 君は國府尋常高等小學校尋常科卒業後農業に従事す餘暇勉
學を怠らず性快活にして研究心に富む青年會幹事に推されて努力し
他の模範たり尙平野區公會堂建設に際し努力奉仕長期開成したるは
奇特の行爲たり

森 基君

同郡同村字國府二四八
市藏長男 明治三十五年生

農業 君は國府尋常高等卒業し農耕に従事す餘暇各種講習會講演會等
には極力出席し或は新刊書籍を受讀して修爲に餘念なし、父母に仕
へて孝心深く青年團に對して忠實指導の任に當る衆望篤し

右推薦者 國府村長 平井利一

松岡 三郎君

三重郡川越村大字南福崎二六
戸主 明治四十三年生

農業 君は川越小學校卒業功にして父を失ひ母及び妹の三人暮し
なるも家貧しく家業に精勵し質素儉約以て家運挽回を策し其の効漸
く現れつゝあり餘暇少年團南福崎區の隊長に推され訓練指導に當り

評良し

松岡 茂君

同郡同村同字六五
寅吉長男 明治四十四年生

農業 君は川越尋常高等卒業後農耕に従事す餘暇修業を怠らず實踐自
ら範を示す陰徳家なり道路、學校、神社等の掃除或は修繕を成し或
は公共事業に率先努力する爲め近時同化するもの續出し南福崎は今
中理想郷となる君一青年の力與りて大なり

寺本喜代治君

同郡同村大字豊田一五
金左衛門二男 明治三十四年生

農業 君は川越尋常高等卒業後農業に従事し家業勉勵、常に修養四員
として信仰の念厚く目下川越青年團副團長として聲望高く衆の模範
たり

右推薦者 川越村長 大塚寛太郎

杉谷宗五郎君

河越郡明村大字林一四五
せき四男 明治三十四年生

農業 君は明尋高等卒業後農業に従事し役村役場書記奉職村長に仕
へて勤務忠實壯丁に及び歩兵五十一聯隊に入營し上等看護卒に過級
す除隊後再度村役場書記に就職尙ら青年團指導に當り模範を誤らす
衆の模範たり

松田 秀一君

同郡同村同字一一四
與八長男 明治三十四年生

農業 君は明尋高等卒業後専ら家庭に在つて農事に勉勵す尙ら購買
組合の事業に盡して大に成績あり餘暇青年會幹事として努力大に風

習改書せり

右推薦者 明村長 林喜兵衛

高橋 松三君

安濃郡明合村
義市長男 明治三十五年生

農業 君は本村小學校卒業し十八才にして現役志願兵として近衛
騎兵聯隊に入營し軍曹に進級して除隊す其の後農耕の餘暇青年團指
導に當り一舉一動青年の模範たり

海野 義夫君

同郡同村大字栗加
正七長男 明治三十五年生

農業 君は小學校卒業後農業に従事す尙ら青年團役員として一舉
一動團員の模範となり信望篤し

紀平 利一君

同郡同村字野口
備内長男 明治三十六年生

農業 君は尋常卒業後父に仕へて農業に従ふ勞務實直餘暇青年團
役員に推され實踐躬行衆の模範たり

右推薦者 明合村長 内田源吉

鈴木 信恭君

河越郡稻生村字稻生六八三八
幸太郎二男 明治三十九年生

官吏 青年會員

高井 義正君

同郡同村同字稻生四六四四
戸主 明治三十五年生

農業 青年會員

三重縣

康井眞一郎君

同郡同村大字野町新田三一
平次郎長男 明治三十五年生

農業 君は明尋高等卒業後専ら家庭に在つて農事に勉勵す尙ら購買
組合の事業に盡して大に成績あり餘暇青年會幹事として努力大に風

村田金一郎君

多氣郡相可町字相可五〇一
龜五郎長男 明治三十二年生

農業 君は明尋高等卒業後農業に従事し役村役場書記奉職村長に仕
へて勤務忠實壯丁に及び歩兵五十一聯隊に入營し上等看護卒に過級
す除隊後再度村役場書記に就職尙ら青年團指導に當り模範を誤らす
衆の模範たり

森本 信吉君

同郡同村字相可五五五
卯七長男 明治三十四年生

農業 君は明尋高等卒業後農業に従事し役村役場書記奉職村長に仕
へて勤務忠實壯丁に及び歩兵五十一聯隊に入營し上等看護卒に過級
す除隊後再度村役場書記に就職尙ら青年團指導に當り模範を誤らす
衆の模範たり

青木 恒男君

安濃郡檜形村字殿村
恒次郎長男 明治三十五年生

農業 君は明尋高等卒業後農業に従事し役村役場書記奉職村長に仕
へて勤務忠實壯丁に及び歩兵五十一聯隊に入營し上等看護卒に過級
す除隊後再度村役場書記に就職尙ら青年團指導に當り模範を誤らす
衆の模範たり

別所喜一郎君

同郡同村字分部
喜十郎長男 明治三十四年生

農業 君は明尋高等卒業後農業に従事し役村役場書記奉職村長に仕
へて勤務忠實壯丁に及び歩兵五十一聯隊に入營し上等看護卒に過級
す除隊後再度村役場書記に就職尙ら青年團指導に當り模範を誤らす
衆の模範たり

樋口康太郎君

同郡同村同字
藤太郎長男 明治三十五年生

農業 君は明尋高等卒業後農業に従事し役村役場書記奉職村長に仕
へて勤務忠實壯丁に及び歩兵五十一聯隊に入營し上等看護卒に過級
す除隊後再度村役場書記に就職尙ら青年團指導に當り模範を誤らす
衆の模範たり

森 純生君

桑名郡益生村字矢田五六
茂生庶子 明治三十年生

農業 君は明尋高等卒業後農業に従事し役村役場書記奉職村長に仕
へて勤務忠實壯丁に及び歩兵五十一聯隊に入營し上等看護卒に過級
す除隊後再度村役場書記に就職尙ら青年團指導に當り模範を誤らす
衆の模範たり

右推薦者 檜形村長 別所周太郎

同郡同村同字

藤太郎長男 明治三十五年生

農業 君は明尋高等卒業後農業に従事し役村役場書記奉職村長に仕
へて勤務忠實壯丁に及び歩兵五十一聯隊に入營し上等看護卒に過級
す除隊後再度村役場書記に就職尙ら青年團指導に當り模範を誤らす
衆の模範たり

同郡同村同字

藤太郎長男 明治三十五年生

農業 君は明尋高等卒業後農業に従事し役村役場書記奉職村長に仕
へて勤務忠實壯丁に及び歩兵五十一聯隊に入營し上等看護卒に過級
す除隊後再度村役場書記に就職尙ら青年團指導に當り模範を誤らす
衆の模範たり

陶器商 青年團員

松谷 專造君 同郡同村字本願寺三七 清太郎二男 明治三十四年生

材木商 青年團員

佐藤 敬雄君

同郡同村字上野二一 敬太郎長男 明治三十五年生

役場書記 青年團員

右推薦者 益生村長 廣瀬 好三

中井 知一君

多氣郡佐奈村字平谷六九 俊藏孫 明治三十四年生

農業 青年會員

花井 庄七君

同郡同村字仁田 政藏弟 明治三十六年生

農業 青年會員

太田 教一君

右推薦者 佐奈村長 小野 徳助 員辨郡笠田村字上笠田 太田家長男 明治三十九年生

農業 青年會員

多清長太郎君

同郡同村字笠田 多清家長男 明治三十九年生

農業 青年會員

樋口 高司君

同郡同村字笠田相田 樋口家長男 明治四十年生

農業 青年會員

平野 良平君

右推薦者 笠田村長 水貝七郎治 北半雲郡赤羽村大字島原四〇二八 龍一長男 明治三十三年生

農業 青年團員

橋倉 利平君

同郡同村字大原五二 藤太郎三男 明治三十七年生

農業 青年團員

伊藤 一郎君

右推薦者 赤羽村長 大久保宗十郎 一志郡榑原村字榑原九一八 伊藤家長男 明治三十八年生

農業 青年團員

伊藤 多一君

同郡同村字谷橋三八〇 伊藤家長男 明治三十八年生

農業 青年團員

小瀬古 貢君

同郡同村字榑原二三〇 小瀬古家長男 明治四十年生

大工職 青年團員

女子ノ部

御邊くす子嬢

度會郡榑原村字内瀬九八一 竹三郎長女 明治三十六年生

農業 嬢は榑原高等卒業後農業補習學校に學び成績優良を以て卒業後農業に従事す資性温良貞淑家固より豊ならずと雖も常に身を持する事勤儉兄と共に母に仕へて孝養を盡す餘暇處女會に努力して効勞からず

磯野みね子嬢

同郡同村字内瀬八 誠一參女 明治四十一年生

農業 嬢は榑原高等卒業後同農業補習學校に學び成績優秀品行方正を以て卒業せり性温良志操堅實力美の風を好まず能く父母に仕へて孝心深く兄に對して從順家業の餘暇修養を怠らず處女會に盡して模範たり

右推薦者 榑原村長 奥村徳次郎

人見むめ子嬢

三重郡大矢知村字大矢知 龜吉三女 明治三十七年生

家事手傳 嬢は高等小學卒業後農業に従事す幼時母を喪ひ兄弟と共に祖母に養育せられ叔父の家に同居するに及び從弟妹を愛撫し家事分擔家政の整理を成す等忠實なり暇餘處女會に對し常に率先會の向上に貢獻せり

後藤まつへ嬢

同郡同村字垂阪 九助孫 明治三十八年生

工女 嬢は高等卒業後製糸工場の工女に勤勞して忠實性温順公共心に富み處女會幹事に推されて指導誘掖に餘念なく特に毎月二回の早起會を組織し或は神社佛閣の掃除或は危険物薬箱の設置等自ら率先して便益を圖る傍ら貯金獎勵巡回雜誌の方法を講ずる等實に處女に稀なる模範行爲たり

右推薦者 笠田村長 水貝七郎治

北半雲郡赤羽村大字島原四〇二八 龍一長男 明治三十三年生

同郡同村字大原五二

藤太郎三男 明治三十七年生

右推薦者 赤羽村長 大久保宗十郎

一志郡榑原村字榑原九一八 伊藤家長男 明治三十八年生

同郡同村字谷橋三八〇

伊藤家長男 明治三十八年生

同郡同村字榑原二三〇

小瀬古家長男 明治四十年生

榑原村長 川原田武郎

女子ノ部

度會郡榑原村字内瀬九八一 竹三郎長女 明治三十六年生

右推薦者 大矢知村長 佐藤 正美

川村よし子嬢

阿山郡西榑原村字下拓植 川村家長女 明治三十八年生

水岡ゆきの嬢

同郡同村字愛田 水岡家二女 明治三十八年生

農業 嬢は西榑原高等卒業後同農業補習學校に入り品行方正學術優等を以て卒業し爾來父母に従ひて農耕手傳をなす餘暇青年團女子部の第五部長に推され指導の機宜を誤らず衆の敬慕を受けつゝあり

右推薦者 西拓植村青年團長 福島萬治郎

渡部さと子嬢

員辨郡丹生川村 さだ長女 明治三十四年生

女中奉公 嬢は幼より盲母に仕へ孝養至らざるなく稍々長じて他家へ奉公に出づ給金全部貯蓄し或は必要に應じて實家へ送金し或は自己の粉飾を家計を扶くるに餘念なきは幼時時代に稀なる孝子たり資性温順主人に仕へて實父の如く陰陽の行爲を發見せず忠實勞務に甘じ不平を洩らざる等奇特たり

右推薦者 丹生川村長 出口 澤 吾

同郡同村字南黒田 林之丞長女 明治四十年生

樋廻むめの嬢

河原郡黒田村字南黒田 林之丞長女 明治四十年生

農業 讀は黒田實業補習學校優等卒業す、資性温順常に弟妹を愛撫し家業の農耕に精勵す餘暇讀書修養を怠らず殊に公共營造物附近の掃除等には率先勵行す

別所たか子嬢 同郡同村字高佐 忠右衛門妹 明治四十年生

讀は純眞快活にして謙順、黒田村立實業補習學校を優等にて卒業し爾來家庭に在りて異母に從順一家圓滿の中心たり餘暇其の友との間情温く賞實の美風不肖の中に他を感化せしむる等信望篤し

右推薦者 黒田村青年會長 行方周太郎

坂 ふさを嬢 鈴鹿郡川崎村字田村 坂家長女 明治三十七年生

農業 讀は川崎高等卒業後専ら農業に従事し傍ら家事を手傳ひて熱心なり性温良品行方正にして修養を怠らず父母、祖父母に仕へて孝心深し大正六年處女會幹事となりて以來會員指導誘掖に努力し益々本會の今日發展を築きたる亦與りて力あり

右推薦者 川崎村長 黒田 義夫

小山 重代嬢 阿山郡玉瀧村字玉瀧 戸主 明治三十六年生

父は日露の役に戦死し家には母と二人なり、母等成績を以て玉瀧高等卒業後専ら農耕に従事し母に仕へて孝養至らざるなし、性温厚社會愛に富み人に接して感激性を有す選ばれて青年團女子部長となり身を以て衆を率ひ其の實踐大に舉がる實に得難き處女たり

右推薦者 龜次郎三女 明治三十五年生

岩嶋 京子嬢 同郡同村同字

山高等女學校に入學し成績優良を以て卒業、爾來父母に仕へて農業に従事す餘暇青年團女子部に對し常に華美粉飾を避け質素を旨として自ら勵行を示す或は團の事業遂行に奔走努力する等實に處女の模範たり

右推薦者 府中村長 宮本 金太郎

伊東 能子嬢 鈴鹿郡國府村字平野九八六 嘉太郎二女 明治四十年生

農業 讀は國府高等卒業後農耕に従事す家庭に在りて能く父母に仕へ職務に精勵す餘暇處女會幹事として協力一致會の向上を計り機宜の指導を誤らざる風評良し

右推薦者 國府村長 平井 利一

水谷 江ん子嬢 三重郡川越村字豊田九八一 幾次郎妻女 明治四十一年生

農業手傳 讀は小學校卒業後農事に従事し養父母に仕へて能く從順孝養怠りなし餘暇川越處女會幹事に推され自己の修養に努むると同時に會員の相互發達に貢獻し實踐勵行を以て衆望篤し

右推薦者 同郡同村字高松一六四 卯三郎二女 明治三十八年生

裁縫師 讀は幼より裁縫に興味特技を有し専心研究して技術進み目下父母に仕へ家庭に在りて裁縫師匠を成し近隣處女の指導に當る餘暇處女會幹事として常に重を成し獻策當を得衆望篤し

右推薦者 川越村長 大塚 寛太郎

朝生 よし子嬢 河内郡明村字楠原三九五 順妹 明治三十七年生

農業 讀は玉瀧高等卒業後家庭に在りて病母を扶け家事の處理萬般遺憾なし餘暇寸隙を惜しみて勉學怠らず其の職業を凌ぐ亦青年團女子部役員として團の發展に努力貢獻する處女からす

右推薦者 玉瀧村長 磯矢 莊逸郎

川上 しづる嬢 北年郡九鬼村字九木浦一二六 源藏長女 明治三十九年生

紡績工女 讀は本村高等高等科卒業後家貧なるを以て友人の上級學校に入學するを見送りながら父の命に従ひ下女奉行公に出でたり其の後更に妹と二人名古屋市に出稼ぎ紡績工女となる此の間主人に仕へて忠實紡績工女として勤勉克己を特す姉妹協力して勤儉貯蓄に努め其の得たる賃金全部は實家に送金し以て父の負債を返還せり讀は處女の孝心海の如く何等不平を洩らしたる事なし近隣の人感賞せざるものなし

宮崎 妙子嬢 同郡同村同字一四〇 嘉助長女 明治三十九年生

吳服雜貨商 讀は九木小學校卒業後三重縣立津高等女學校に入學し在學中常に首席を占め學術優等品行方正を以て大正十二年卒業す爾來父母に仕へて家業吳服雜貨商の手傳を成す餘暇、裁縫文藝等の研究を怠らず處女會對し忠實他の模範たり

右推薦者 九鬼村長 川上 五平

福井 かづへ嬢 阿山郡府中村字土橋七四九 榮吉長女 明治三十九年生

農業 讀は資性温順志操堅實府中高等高等科卒業して三重縣立阿

讀は大正九年東京に出て裁縫女學校卒業し爾來家庭に在りて兄を扶け母に孝養を盡し妹を愛撫して友情最も深く他の美む程なり最近妹を贊助して女子師範に入學せしむ餘暇勉學を怠らず處女會對し模範を示し會の向上發展に努力して効勞からす

右推薦者 明村長 林 喜兵衛

鈴木 まさへ嬢 河内郡稻生村字稻生三〇四 彌七孫 明治三十九年生

樋口 きぬを嬢 同縣同村同字一一七〇 仲右衛門長女 明治三十九年生

岡田 伊勢子嬢 多氣郡相可町字相可三八〇 茂長女 明治四十年生

右推薦者 稻生村長 鈴木 八彌

杉井 コト子嬢 安濃郡檜形村字分部 吉五郎二女 明治三十九年生

右推薦者 相可町長 藤田 晋

樋 ゆきへ嬢 同郡同村字小舟 秀三郎長女 明治四十二年生

農業 處女會員

農業 處女會員

農業 處女會員

農業 處女會員

右推薦者 楡形村長 別所周太郎

水谷りやう子嬢

桑名郡益生村字大福一六四
安次郎二女 明治三十八年生

農業 處女會員

山口まつ江嬢

同郡同村字上野七二五
總左衛門長女 明治四十年生

農業 處女會員

右推薦者 益生村長 廣瀬 廣藏

深田たかゑ嬢

飯南郡港町字大平尾五一九
富三郎二女 明治四十一年生

農業

嬢は責任快活にして非常に親切なり小學校成績良好で卒業し爾來農耕に従事の傍ら勉學修養怠らず訓練講習會或は家政學校等に學びて來拔、身體頗る強健にして勞働を厭はず作業に對し事の難易に不抱率先射行す處女會に仕事して模範たり

右推薦者 港町長 中川 武郎

秋山 幸枝嬢

多氣郡佐奈村字五佐奈
戸主 明治四十年生

農業 處女會員

右推薦者 佐奈村長 小野 徳助

三浦 夏子嬢

員辨郡笠田村上笠田
三浦家長女 明治三十六年生

小學校教員 處女會員

奈良縣

大谷 正義君

添上郡田原村大字和田
戸主長男 三十四年生

農業 田原尋常高等小學校卒業後農業に従事しつつ補習學校に入學し智徳の修養に勉め青年團役員として團の發展に貢獻し其兵役に服するや上官の認むる所となりて善行證書を授與せられ歸郷後は青年團副團長又團長として團務の整理團員の統率に専念團員の信望頗る厚く全身惟れ熱血の青年にしてなさんとしてなまざるなく實に郷黨の模範青年たり

中西 正夫君

同郡同村大字中之庄
戸主長男 三十五年生

農業 田原尋常高等小學校卒業後家事に従事しつつ補習學校に學び同校卒業後は優良壯丁として入營し刻苦勉勵伍長勤務上等兵に昇進歸郷するや獨特の明晰なる頭腦と偉大なる熱と意氣を以て青年團の遷善伸展に盡力して補習學校出席督勵風紀の改善に努力せしこと大なり

中谷精一郎君

同郡同村大字横田
戸主 三十五年生

農業 田原尋常高等小學校卒業後補習學校に精勵し成績優透殊に父母の早世による難關を突破し家事に専心努力しつつ學び學びつつ

奈良縣

二井みつる嬢

同郡同村同字
二井家次女 明治三十七年生
小學校教員 處女會員

右推薦者

笠田村長 水貝七良治

小泉との子嬢

一志郡橿原村字橿原五七〇五
小泉家三女 明治三十七年生
農業 處女會員

浦山いくへ嬢

同郡同村同字二六一四
浦山家次女 明治三十七年生
農業 處女會員

右推薦者

橿原村長 川原田 武郎

働き修養研鑽に惟勉む性温厚篤實緻密なる頭腦を持ち適合となるや優良壯丁として表彰せられ入營後は伍長勤務上等兵として活動退營後は青年團幹部として團員の指導誘掖に勤む在郷軍人として村社會のため盡瘁されたる所少なからず

推薦者 田原村長 岡田 萬治郎

榮島 幸作君

磯城郡織田村
戸主長男 三十六年生

吳服商 同郡織田尋常高等小學校高等科卒業職業に精勵する傍ら克く自個の修養に勉むると共に品行を慎み又織田村青年團大泉分團長として熱心指導し其行跡模範なり

喜多 義幸君

同郡同村
戸主 三十六年生

雜貨商 織田尋常小學校高等科二ヶ年卒業性温厚にして早く父を失ひたる後も良母を助けて家業を繼承し同業者並に一般村民の信用も厚く犠牲的精神に富み村青年團幹部として團務に盡瘁し熱心部下の指導に務め其の行跡衆の模範と認む

推薦者

織田村長 森 本作多郎

田中長市郎君

添上郡辰市村字杏東方
戸主長男 三十五年生

公吏 郡立第一農林學校卒業同吉野縣立農科二學年修業辰市村書記就任統計主任を命ぜらる優良團員として表彰を受けること貳回優良吏員として表彰受くること壹回諸般の講習を受けること十二回公務の餘暇には常に修養し昨年内閣統計局職員養成所修業上京同村青年團最長の團長とし現今に至る家族圓滿一般青年の尊敬する所なり

小堀 源治君

同郡同村大字東九條 戶主長男 三十八年生
公史 本郡第一農林學校卒業後實業に従事本村青年團幹部として一
般團員の善導社會奉仕に意を注ぎ學業良好獨學的修業の概は他の者
の及ばざる所なり

岩本 勝治君

同郡同村字西九條 戶主長男 三十八年生
農業 同村小學校高等科一年修了性温厚篤實活氣充滿常に青年役
員を補佐し風規肅正補習教育の奮勵をなす家庭は國滿禁煙禁煙本年
郡より優良青年の表彰あり

土屋善之祐君

生駒郡法隆寺村大字法隆寺一三三三 戶主五松長男 三十年生
小問物商 法隆寺村青年團所屬

西城 尙一君

同郡同村同字三一〇 戶主 三十七年生
農業 同村青年團所屬

清水亀太郎君

同郡同村同字番外七番屋敷 竹松三男 四十二年生
農夫 同村青年團所屬

福岡 政數君

南葛城郡葛城村大字西佐味 戶主長男 三十四年生
推薦者 法隆寺村長 佐伯梅太郎

仲森 利尾君

同郡同村大字中畑四 安藤長男 三十五年生
農業 同村青年團所屬

森崎竹市郎君

磯城郡多武峰村大字栗原 戶主 三十二年生
推薦者 多武峰村青年團所屬

岸上 憲司君

磯城郡櫻井町字櫻井 戶主幸次郎長男 三十八年生
印刷業 櫻井町青年團所屬

東 與一君

同郡同町同字 戶主基七長男
米商 同町青年團所屬

宮田 藤治君

同郡同町字上之宮 戶主 三十七年生
推薦者 櫻井町青年團長 神田真澄

谷 鶴松君

磯城郡安倍村大字山田 戶主妻吉二男 三十九年生
農業 安倍村青年團所屬

吉井 利雄君

同郡同村大字高田 戶主 四十二年生
奈良縣

幸田 邦一君

同郡同村大字島井戸 戶主長男 三十八年生
農業 葛城村青年團所屬

上田 正一君

同郡同村大字極樂寺 戶主長男 三十九年生
農業 同村青年團所屬

服部 次彦君

同郡河合村大字池部一番屋敷 隆治郎貳男 三十七年生
目下入營中 河合青年團池ノ部支團所屬

吉村 惣二君

同郡同村大字長樂五〇一 戶主 三十七年生
目下入營中 同村青年團長樂支團所屬

磯田 利雄君

添上郡五ヶ谷村大字北椿五九〇四 友吉長男 三十四年生
農業 五ヶ谷村青年團長

辻村 芳藏君

同郡同村大字米谷八二四 太郎吉參男 三十七年生
小學校教員 五ヶ谷青年團所屬

農業 同村青年團所屬

推薦者 安倍村長 山口徳次郎

谷野義太郎君

生駒郡矢田村大字矢田 戶主與松長男 三十二年生
農業 矢田村青年團所屬

稻岡 與市君

同郡同村大字城 戶主卯吉三男 三十五年生
農業 同村青年團所屬

長野 安晴與

同郡同村大字矢田 安藤長男 三十七年生
農業 同村青年團所屬

女子ノ部

森島 靜枝女

添上郡田原村大字南田原 戶主長女 四十一年生
農業 田原尋常高等小學校卒業後家事に従事しつつ同農業補習學
校に入學目下同校高等科三學年在學中資性温厚篤實克く學業に精勵
し處女會幹部として會の振興會員の誘導に功績を立てし事多し

岩名 絹枝女

同郡同村大字矢田原 戶主長女 四十一年生
農業 田原尋常高等小學校卒業後家事に従事しつつ同農業補習學
校に入學目下同校高等科第三學年在學中克く父母に孝養を盡し兄弟六

人あれども友愛の情厚く活動力旺盛にして家業に精勵し傍新聞雜誌を購入し又圖書館に依りて修養を怠らず處女會員として風紀の端正會合出席費等に努めし事多し

推薦者 田原村長 岡田萬治郎

今村 チヨ女

農業 法隆寺處女會所屬

生駒郡法隆寺村大字法隆寺一八八〇 市藏姉 四十二年生

推薦者 法隆寺村長 佐伯梅太郎

下井キヌエ女

農業 大城處女會所屬

北葛城郡河合村大字大輪田一九七七 戸主彌藏長女 三十八年生

上村ミサエ女

農業 佐味田處女會所屬

同郡同村大字佐味田六一 戸主松太郎長女 三十八年生

推薦者 河合村長 竹田惣治

東川アサノ女

農業 五ヶ谷村婦女會所屬

添上郡五ヶ谷村大字北橋五四四四 戸主増藏長女 三十六年生

宮川 靜子女

農業 五ヶ谷村婦女會所屬

同郡同村大字高橋九五七 伊三郎長女 三十八年生

推薦者 五ヶ谷村長 奥田樽次郎

松村 カツ女

添上郡辰市村字九條

戸主長女 四十年生

農業 辰市小學校高等科一年修業後家業に精勵し特に思想の善導節約の勵行等一般處女の範をたれ家庭圓滿目下中堅處女として

臭村 ヒサ女

同郡同村字西九條

戸主長女 四十年生

農業 辰市小學校高等科卒業家業に精勵特に勤儉力行處女會の中堅一般處女の範を乘れ踏殿の講習修了家庭圓滿なり

推薦者 辰市村長 山田元次郎

浦出イクエ女

磯城郡織田村

戸主妹 三十八年生

農業 縣立櫻井高等女學校卒業性貞淑質素にして義姉の死後は兄を助けて家庭内の萬事を處理し老母に孝養をつくし又一面同村處女會の幹部として熱心會務に盡し郡より表彰を受くる迄に發展せしめ其行跡確に見る處にして衆の模範とみとむ

推薦者 織田村長 森本作多郎

福井 操女

磯城郡安倍村大字山田

戸主藤吉二女 三十八年生

農業 安倍村處女會所屬

推薦者 安倍村長 山口徳次郎

篠田 イク女

生駒郡片桐村大字小泉二九八

戸主公庸三女 三十七年生

教員 同村處女會所屬

中尾ハルエ女

生駒郡矢田村大字矢田

戸主九一貳女 三十九年生

農業 矢田村處女會所屬

泉井ミサオ女

同郡同村大字外川

戸主 三十九年生

無職業 同村處女會所屬

推薦者 矢田村長 村尾卯之松

和歌山縣

中前

貢君

有田郡生石村大字黒松二七六

中前家長男 明治三十八年生

農業 君は尋高卒後農業に従事し克く父母に仕へ孝養怠らず勤儉力行範を衆に示す常に農具肥料の改善を計り農村振興に努め其の功顯著なり餘暇青年會のため専心會務に精勵し克く會員を指導し貢獻する所多し

杉田佐一郎君

同郡同村大字梨野二〇〇

杉田家長男 明治三十七年生

君は尋高卒後孜孜として家業に勉勵し克く父母に孝養を盡し弟妹を愛すること慈母の如く家庭の圓滿なるは他の羨む所なり常に農産の増收に努め品種の改良を計りて効あり在郷軍人會青年會のため克く會員を導き其の發展を謀る等其の効効なからず衆の模範たり

右推薦者 生石村長 梅原喜之助

平山 靜馬君

那賀郡土名手村大字名手下二〇七

昇二男 明治三十三年生

産業組合事務員 君は尋高卒後農事に従ふ其の後産業組合共榮社に入り勤勉努力社長の信篤く性温良にして青年支會長三起會の會長の要職にありて克く會員を指導懇陶し補習學校の振興青年の向上を圖り最近に於ては有志の書籍を乞ひて圖書館を設立する等孜孜とし

和歌山縣

て風教のために盡せる功偉なり

右推薦者 上名手村長 山中勝之助

本田 福雄君

伊都郡信太村大字九重二六

福太郎長男 明治三十三年生

農 君は師範學校在學中病を得て郷に歸り農業に従事す性温粹謙和にして父母に克く仕へ業に勵み寸暇を惜しみて學を修め餘暇青年會のため忠實を以て他に模範たり

軒 正治君

同郡同村大字上中一九七

源之助長男 明治三十九年生

農業技術員 君は縣立農産學校卒業後農會の技術員として精勵す性温厚篤實にして克く父母に仕へ勤儉貯蓄の念強く學校在學中も既に模範青年の評あり餘暇家事を輔け夜間は補習教育に盡瘁し其の効大なり

右推薦者 信太村長 赤井源吉

浦 靜男君

那賀郡下神野村大字神野市場三二六

伊之助長男 明治三十五年生

商業 君は尋高卒後補習學校に學び誠實にして勤勉克く父母に孝養を盡し業務に勵む讀書して修養を怠らず餘暇青年會に盡力せる効大なり

吉田 清一君

那賀郡下神野村大字神野市場四三〇番地

ノ壹號 駒次郎長男 明治三十六年生

商業 君は中學校卒業後米酒醬油の販賣業に従事し良く家業を修め性温厚篤實にして中等教育を了へたりと誠少しも生意氣の風なく

老人に對しては親切にして衆の範を示す又公共事業の爲に率先して如何なる勞働にも従事せり

右推薦者

下神野村長 森本豊太郎

中村彌惣七君

善之助弟 明治三十年生

君は小學校卒業後家事に従事し奮闘努力母に飽くまで孝養を盡し其の業に勵み寸暇をさきて本青年會に盡し青年思想の善導と精神作興に努め大正六年以後數回に亘りて表彰さる

土合 寅市君

同郡同村大字本島五六〇

勲吉長男

明治三十六年生

君は小學校卒業後貝製製造業に従事し専心業に努力し一家を助け母を慰め兄弟相和して家庭の圓滿を計り性質實剛健にして悪用に染みず餘暇青年會のため盡せり

宮本 保一君

同郡同村本島二五一

爲吉長男

明治三十九年生

君は小學校卒業後貝製製造業に従事し専心業に努力し一家を助け父母を安心せしめ青年會のためには率先骨身を惜しまず會の發展を計りて効あり

樋口 重夫君

同郡同村大字西庄七二七

茂太郎弟

明治三十七年生

君は小學校卒業後建築具職に従事し熱心其業職に勵み勤儉力行父母に孝養怠りなく常に新智識の取得に努む責任觀念強く青年會員の出席を促し嘗て一度も出席に遅れたる事無し

右推薦者

西脇野村長 山本豊壽郎

庵上 松一君

東牟婁郡北山村大字大沼八七

戸主

明治三十三年生

君は品行方正にして職務に精勵し長者を敬ひ他人に對して親切なり責任觀念強く青年會の爲に誠意を以て盡せり

屋敷 善雄君

同郡同村大字小松三七

戸主

明治三十年生

商業 青年會員

中家 種雄君

同郡同村大字下尾井五六四

戸主

明治三十二年生

鍛冶職 同會員

佐古靜五郎君

同郡同村大字竹原二三七

福太郎養子

明治三十二年生

同會員

山口 安一君

同郡同村大字七色二三九

清七郎長男

明治三十二年生

同會員

右推薦者 北山村長 高須與市

畑 秀治君

伊都郡紀見村大字細川下二三四ノ二

畑家二男

明治三十七年生

君は紀見尋高小學校卒業後伊都郡書記として奉職中資性温厚着實にして克く公共事業に盡し一般青年會員の典型との評あり家に

坂上 繁藏君

同郡同村大字柱本三九〇

戸主

明治三十八年生

君は紀見小學校卒業後父母を助けて農業に従事す性温厚にして義侠心に富み公共事業には率先して盡瘁す村民の信用篤く前途有望の士なり

右推薦者

紀見村長 矢野猛男

川端 百三君

海岸郡黒江町大字黒江六七七

戸主

明治三十二年生

君は黒江漆器職工の家に生れ性温厚にして三才の時父を亡ひ母は三人の子を抱え貧困と戦ひてよく刻苦勉勵せり故に君も小卒後尙中學に入るを許さず家業に勵み傍ら中學講義録にて獨學なし其功績み現在中學卒業程度の學識を修むるに至る大正十一年青年會組織せらるゝや推されて會長となり續いて義勇警察班の班長に擧げられ會務の處理會員の統一宜しきを得又思想の改善に努力し其成績見るべきものあり家庭にありては母に對する孝養は云ふを俟たず八十才の祖母に敬仕し妹の訓育に努め三十才に近きも妻も妻らず孝養を盡すを唯一の樂しみとせり

右推薦者

黒江町長 名手徳三郎

桑名 清一君

有田郡桑名村字中番三七八

明治三十七年生

君は小學校卒業後家事に勉勵し餘暇補習學校に學びつゝあり性温良にして克く父母に仕へ寸暇をさきて青年會員の指導に盡力せられ他の模範として十三年度に青年會より表彰せられたり

老人に對しては親切にして衆の範を示す又公共事業の爲に率先して如何なる勞働にも従事せり

右推薦者

下神野村長 森本豊太郎

中村彌惣七君

善之助弟 明治三十年生

君は小學校卒業後家事に従事し奮闘努力母に飽くまで孝養を盡し其の業に勵み寸暇をさきて本青年會に盡し青年思想の善導と精神作興に努め大正六年以後數回に亘りて表彰さる

土合 寅市君

同郡同村大字本島五六〇

勲吉長男

明治三十六年生

君は小學校卒業後貝製製造業に従事し専心業に努力し一家を助け母を慰め兄弟相和して家庭の圓滿を計り性質實剛健にして悪用に染みず餘暇青年會のため盡せり

宮本 保一君

同郡同村本島二五一

爲吉長男

明治三十九年生

君は小學校卒業後貝製製造業に従事し専心業に努力し一家を助け父母を安心せしめ青年會のためには率先骨身を惜しまず會の發展を計りて効あり

樋口 重夫君

同郡同村大字西庄七二七

茂太郎弟

明治三十七年生

君は小學校卒業後建築具職に従事し熱心其業職に勵み勤儉力行父母に孝養怠りなく常に新智識の取得に努む責任觀念強く青年會員の出席を促し嘗て一度も出席に遅れたる事無し

糠塚 常雄君

同郡同村大字胡麻生一〇二

糠塚家二男

明治三十二年生

君は紀見小學校高等科卒業後父を助けて農業に従事す性温良にして忠孝の念厚く思想堅固なり現今青年の都市に集中せんとする時に農業に勵みて範を示す

平

義和君

同郡同村大字矢倉服一

平家長男

明治三十六年生

運送店員 君は紀見小學校高等科卒業後運送店員となりて活動中性快活にして良く父母に仕へ業務熱心努力其の發展を謀る依つて店主並に一般の信用篤く餘暇青年會のため誠意其の向上に努む

山口 式雄君

同郡同村大字細川上三九四

山口家長男

明治三十六年生

君は紀見小學校卒業後農業に従事す性質温厚にして義務心に富み目下紀見村青年會東部支會長として會員の指導に努力して効あり

大垣内作一君

同郡同村大字慶賀野二四九

大垣家二男

明治三十五年生

君は紀見小學校卒業後土木業に従事す性温良にして義侠心に富み克く公共事業に盡瘁するも以て一般の信用厚し餘暇青年會に盡して効あり

中村 佐一君

同郡同村大字西

明治三十四年生

君は性平順にして熱心努力の士なり君の青年會に入るや幾ばくもならずして第一部支會長となり三ヶ年の久しき間其の職を全うし會員の指導宜しきを得て拾參年度模範會員として表彰せらるる常に農事を研究して怠らず其の成績良好にして賞賦する所あり

右推薦者 糸我村長 中川 三陰

松尾 岩楠君

日高郡早蘇村大字早藤七三

崇藏二男 明治三十三年生

農 青年會員

古田 熊吉君

同郡同村大字平川五二一

戸主 明治三十六年生

原 雄治君

西牟婁郡周參見町

戸主 明治三十六年生

大工 周參見青年會員
日線青 年會員

赤堀 計吉君

同郡同町

赤尾家二男 明治三十二年生

同會員

推薦者

早蘇村長 楠本 平吉

粟田 格二君

同郡同町

粟田家二男 明治四十年生

銀行員 同會員

推薦者

周參見町長 上田 宮藏

中芝 得雄君

東牟婁郡小口村上長井

庄三郎弟 明治四十年生

中村 秋三君

同郡同村

彌三郎第二男 明治三十三年生

大工 同會員

木村 幸貞君

同郡同村

利明弟 明治三十六年生

農 同會員

推薦者 小口村長 瀧谷 正質

女子ノ部

中西嘉代子嬢

有田郡生石村大字梨野二五九

中西家妹 明治三十七年生

小學校教員 嬢は貧困の家に生れ幼にして母に死別し其後不幸姉に別れ刻苦辛厲父に孝を盡し家計を守りて範を衆に示せり丹生尋高卒後自ら進んで小學校教員養成所に入り最優等にて卒業し正教員として兒童の教養に盡し勤儉實實にして家計を維持して其の成績最も良好なり性温良にして良く校務に盡し處女會評議員にしてよく會務を處理し會の發展に努むる等終始一日の如くにして他に比なき貞女なり

尾根ゆわの嬢

同郡同村大字釜巾二三九七

尾根家二女 明治三十七年生

教員 嬢は丹生尋高卒後東京和洋學校に學び勤勉にして最高成績にて卒業本村小學校裁縫科正教員として勤儉克く女子の教育に力を致し質素の美風を養成し成績良好なり性温良にして父母に孝養怠らず弟妹を慈愛し以て之を指導し質素なるは郷士の模範たり處女會員

幹事として克く會計の整理をなし會員の統一會の發展に努め女子の經濟の模範を示せり

右推薦者

生石村長 梅村喜之助

井本フジエ嬢

伊都郡信太村大字嵯峨谷一六四

勝之助二女 明治四十二年生

農 嬢は高等小學校卒業後家庭に於て農業に従事す性温和にしてよく父母に仕へ農業の餘暇本村補習學校に學び往復一里半の道を通學なし裁縫を學び休憩時間と雖も休まず教室其の他の掃除をなす等他の模範となすに足る

右推薦者

信太村長 赤井 政吉

石原ミヤジ嬢

那賀郡下神野村大字野中二五五

絶之助長女 明治三十七年生

農 嬢は小學校卒業後補習學校女子部に入り優等の成績にて卒業す性順良にして女らしく而も志操堅固にして一般處女の模範とするに足る

右推薦者

同郡同村大字神野市場四五三

穂松養子 明治三十六年生

坂上ヒサエ嬢

工業 嬢は性温良にして志操堅固女ながらも鍛冶職の手傳をなしてよく労働なし家政を整へ養父母に仕ふるに孝なり

右推薦者

下神野村長 森本豊太郎

山本千榮乃嬢

東牟婁郡古座町大字中湊

山本家姉 明治三十八年生

紡績工女 嬢は貧困の家に生れ不幸父は長病に臥す母は乳子を懐和歌山縣

中芝 得雄君

東牟婁郡小口村上長井

庄三郎弟 明治四十年生

中村 秋三君

同郡同村

彌三郎第二男 明治三十三年生

大工 同會員

木村 幸貞君

同郡同村

利明弟 明治三十六年生

農 同會員

推薦者 小口村長 瀧谷 正質

女子ノ部

中西嘉代子嬢

有田郡生石村大字梨野二五九

中西家妹 明治三十七年生

小學校教員 嬢は貧困の家に生れ幼にして母に死別し其後不幸姉に別れ刻苦辛厲父に孝を盡し家計を守りて範を衆に示せり丹生尋高卒後自ら進んで小學校教員養成所に入り最優等にて卒業し正教員として兒童の教養に盡し勤儉實實にして家計を維持して其の成績最も良好なり性温良にして良く校務に盡し處女會評議員にしてよく會務を處理し會の發展に努むる等終始一日の如くにして他に比なき貞女なり

尾根ゆわの嬢

同郡同村大字釜巾二三九七

尾根家二女 明治三十七年生

教員 嬢は丹生尋高卒後東京和洋學校に學び勤勉にして最高成績にて卒業本村小學校裁縫科正教員として勤儉克く女子の教育に力を致し質素の美風を養成し成績良好なり性温良にして父母に孝養怠らず弟妹を慈愛し以て之を指導し質素なるは郷士の模範たり處女會員

き老祖父及び弟妹三人の養育に盡し赤貧洗ふが如き状態にあり嬢は年十五歳を決して和歌山紡績會社に入り以來七年業に勤み得る所の命は擧げて郷に送り家計を助けかゝる中に在りて勤儉貯蓄金百十餘圓を貯へ亡父の負債の返済する等實に範を衆に示し會社にありては同輩女工を愛撫し社長の信頼厚く女工長の要職にあり

右推薦者

古座町長 津田 松之助

大佐古ヒサ子女史

伊都郡紀見村大字細川上三四六

母 明治二十年生

女史は結婚後尙日淺きに夫に死別したるも愛兒二人の教育に日夜克く働き殊に品行方正性質温順なると無資産の上寡婦の身を以て愛兒の教育を怠らざる等一般婦人の模範なり

右推薦者

紀見村長 矢野 猛男

原 シカエ嬢

同郡同村大字三百瀬六九九

菊太郎二女 明治四十一年生

商 業 婦人會員

右推薦者

早蘇村長 楠本 平吉

中村 政榮君

東牟婁郡小口村上長井

彌三郎二男 明治四十一年生

農 小口婦人會員

野原 茂子嬢

同郡同村

常松長男 明治四十年生

右推薦者

小口村長 瀧谷 正質

岡山縣

山成

節君

後月郡芳井町大字築瀨

山成家

二男

明治三十三年生

清酒醸造業

青年團員

佐藤

勝治君

同郡同町大字堀江

戸主

明治三十年生

物品販賣業

青年團員

稲角

大一君

兒島郡味野町三〇二三

戸主友一次男

明治三十四年生

紡績職工 君は父眼病の爲盲目となり兄は所在不明且つ家には病身の弟妹ありし爲尋四にて退校し一職工となり勞銀は悉く貧困なる家計に資し常に孝養慈愛を怠らず父母に孝に兄弟に友にの勤語の聖旨に適ひ従業者の範を示し青年團の好模範にして曩に知事より表彰せられ郷黨悉く君の行ひを稱揚し、公共事業に盡すところ勤からず

右推薦者

兒島郡味野町長代理 中島公治

吉實

武雄君

小田郡堺村大字星田四九〇七

文一長男

明治四十年生

農業 君は大正十一年堺尋高卒業後農業に従事し研究心に富み専心努力し傍修養會を組織し、文藝趣味を養ふ爲土の香なる小冊子を發行する等青年團の向上發展に盡瘁し他を指導範を示せり

渡邊千代一君

同郡同村大字星田六八〇九

戸主

明治三十九年生

農業 君は大正八年堺尋高卒業後父を失へる貧しき家庭にありて一家の柱石となり家業に精勵し母の手傳をなし孝養を盡し特に義務感念に富み青年其の他の集合に時間を遣へず常に範を示し青年團の指導に勤め地方改善のために盡す所尠からず。

大月

壽君

同郡同村大字星田一五三二

比佐吉孫

明治四十三年生

農業 君は大正十四年堺尋高卒業後家業の手傳をなし補習學校に在營中にして年少なれど進取的氣象に富み本年一月嚴寒の候を撰び早起會を發起し賛同者を得て實行し道路掃雪作業を爲す等公共事業に盡し村民よりも將來展望の的とせられたり

推薦者

堺村長 川上生太郎

小林

里正君

淺口郡黒崎村八六二三

増太郎次男

明治三十七年生

農業 君は沙美尋高卒業後家業に従事し熱心に當り各期は兵庫縣地方に酒造稼として出働き性質温和にして品行方正、孝養を盡し弟妹を愛撫し平和温厚にして質素を旨とし言行一致する點風て現代青年の龜鑑とするに足れり

初村多美治君

淺口郡黒崎村二六八四

悦藏長男

明治三十二年生

農業 君は沙美尋高卒業後農業に従事専心研究し冬期は滿州地方に酒造稼に出て性温良にて品行方正家庭圓滿にして平和を重じ處業心を損けし質實に越き其の行一として他の範となり青年團の爲に努力貢献する處多且つ大なり

右推薦者 黒崎村長 吉田慶助

井頭 一男君

淺口郡富田村大字八島四二二〇

勝七郎長男

明治三十七年生

農業 君は高等小學校卒業後常に研究を忘らず目下中學校程度の學力を有し村役場書記として村民の信頼厚く自治の爲め献身的努力をなし彼岸に達せざれば止まざるの信念篤く畏敬の外なし青年團の幹部特に修養研究部主住として日夜指導に盡力し衆望を一身に擔へり

木村 文一君

淺口郡富田村大字道口三〇三六

梅太郎長男

明治三十五年生

小學校教員 君は高等小學校卒業後講義録にて研究し中學校卒業以上の實力を有す、目下小學校教育に従事し優良教師として譽高く青年團幹部として特に實踐指導の效績に至りては感歎の外なし

右推薦者 富田村長 赤澤角太郎

樋田久次郎君

都窪郡福田村大字山田一九五六

戸主

明治三十二年生

農業 君は開成高等小學校卒業後家業に従事副業として墨表仲買業をなし家計を治め故父に代りて職業に精勵母に孝養を致せり寸陰を惜みて勉學し壯丁學力試験良好にて郡長より贊辭を受け入營中成績良好にして退營後青年團の爲に盡力し良兵良民の實を擧げつゝあり

濱田 寛治君

同郡同村大字大福一〇七六

岩吉孫

明治三十五年生

農業 君は開成高等小學校卒業後福田實業補習學校に入學し常に勤勉精勵衆生の模範となり成績優等を以て卒業爾來父母を助け業に勵み、入營中は模範兵となり給料全部蓄積し以て父母に提供せり折々の休暇等には歸りて家業を助けたり退營後青年團の爲に力を致し衰微せる家運挽回に盡せり

右推薦者 福田村長 岡 仁八

中田 忠一君

御津郡加茂村大字上加茂

戸主

明治 年生

農業 君は大正七年加茂尋高卒業家事に従事せり父は日露交戦中國家の爲に斃れ家に祖傳、母ありて常に一家の主體となり家業に勉め餘暇あれば研學し青年團幹部として公共に盡し既に模範青年として郡長より推賞を受けしことあり良青年としての評高し

杉本 甫君

同郡同村同

重三郎長男

明治 年生

小學校教員 君は大正七年加茂尋高卒業後私立金川中學校に入學し同校卒業後母校小學校教員として勤務し現に青年團長として日夜之が向上發展に努め且又部下指導に熱心にして其行爲實に他の模範たり良教員として父兄の信望厚し

中田 稔三君

同郡同村同

靜太郎三男

明治 年生

村吏員 君は大正八年加茂尋高優等の成績を以て卒業し同年村役場使了勤務となり書記に昇次いで二十才にして加茂村収入役に擧げられ精勵努力克く公務に務め青年團幹部として數年公事に當り現に副團長、村農會副會長として貢獻する所尠からず

右推薦者 加茂村長 片山濱太

信江 益次君

御津郡馬屋上村大字日應寺

小平次長男

明治三十六年生

村吏員 君は馬屋上村立尋高卒業次いで同村實業補習學校卒業後村役場書記となり現に収入役代理奉職並に青年團長に推され公共事業に對し常に率先し又父母に孝養を盡し且つ弟妹に對しては親切に指導し師長に従順にして熱心誠實職務に勉勵し研究心に富み頭腦明晰にして凡て他に範を示せり

右推薦者 馬屋上村長 河田茂吉

藤田 多平君

上房郡津川村

慎三郎長男

明治三十九年生

農業 君は津川小學校卒業後家業に勵み志操健實にして大正十三年同部落の自警團長に推され部内の融和を圖り若年なれど熱心事に當り部落民信頼せられ父母に孝養怠らず家内の中心となりて働き餘暇あれば勉學し自己の修養をなし青年團の爲に盡瘁し範を他に示せり

森野 順一君

上房郡津川村大字

元太郎長男

明治三十九年生

農業 君は津川小學校卒業後父母に従ひ熱心家業に従事し常に自己の修養を怠らず津川村青年團支部長に推され部内團員を督勵指導し一般青年の氣風情弱なる時に當りて質素節約を旨とし質實剛健の氣風を表し他に好模範を示し餘に見る青年なり

川上 市松君

同郡同村同

藤次郎長男

明治三十八年生

公吏 君は高梁中學二年修業の後統計職員養成所卒業爾來自治體の研究に興味を持ち村役場に書記として奉職事務に勉勵し改善を圖り統計主任に推され、又各統計調査員を指導訓練し統計事務の刷新に努め部落にありては神徳會理事長青年俱樂部長となり修養に努め思想善導に怠らず一般村民の模範青年とせる所なり

右推薦者 津川村長 森本延二郎

板谷 虎夫君

都窪郡中洲村大字中島二〇四七

番一弟

明治三十四年生

村吏員 君は大正十一年本村役場書記となり忠實業に服し十三年本村青年團小溝支部長に推され熱心村内公共の爲に盡力し支部員を指導し以つて改善を圖り支部の面目を一新せり、性篤實温厚にして父母に孝養を盡し其の行他に範たるの典型を示せり

安藤 豊君

同郡同村大字水江一八

戸主

明治三十一年生

薪炭商 君は高等小學校卒業後直ちに家事に従事し大正十年推されて本村青年團水江支部長となり部員の指導に努め率先範を他に示せり、併て國勢調査員となりしことあり、性温良にして公事に努め家業に精勵し孝に修養を怠らず村内の衆望甚だ篤し

大橋 正一君

同郡同村大字中島五三一

大橋家長男

明治三十四年生

農業 君は高等小學校卒業後農業に従事し常に修養を怠らず己を支持すること質素にして甚だ謹嚴、常に率先して村内公共事業に當

り両親に克く事へ友情に富み家事に熱心にして嘗て支部より模範青年として選賞せられ徳望により推されて支部長となり支部の向上發展に努力せり

右推薦者 中洲村長 三宅平十郎

池田 一君

小田郡神島内村大字河島一二八一 戸主 明治三十年生 農業 君は幼少にして父を失ひ家計豊ならざる間に養育せられ長ずるに及び祖父、母に孝養を盡し弟妹を指導し一家の主嗣者となり家業に従事し寸暇を惜みて勉學に耽り日夜勤勉努力し現に村青年團役員に推されて公共の爲に盡すところ尠からず

後谷 松太君

同郡同村大字神島内浦一三四八 庄治郎長男 明治三十四年生 製糖業 君は笠岡商業學校卒業後青年の中堅となり恒に實踐躬行の範を示し本村向上會長、青年團役員に推され奮闘努力公共の爲に盡す、且て難破船乗組員救助の善行により知事より表彰せられたり家業に熱心にして公共の爲に努め本村青年團の向上發展に資する所大なり

仁科 豊君

同郡同村大字神島内浦 戸主 明治三十二年生 農業 君は十六才にして父を失ひ爲に商業學校二學年にて退學し専ら病弱なる母の看護に力を竭し家業に精勵し弟は商業學校を妹は女學校を卒業なましめ現に未弟未妹を高女及中學に通學せしめつゝあるは實に君の犧牲的精神の賜なり斯く家業に勵む傍青年團幹部に

片山 卓二君

同郡同村大字田賀五〇六 菊三孫 明治三十六年生 酒釀造業 君は岡山縣師範學校附屬小學校高等科三學年卒業後佐伯上村片山家に養子として入家以來實業補習學校に入學し常に學業操行優良にして校外の模範者となり、卒業後青年團に入團主要幹部に推され公共に努め指導宜しきを得て向上發展せしめつゝあり朝は星を戴き月影を踏むまで家業に盡し實に地方に於ける活模範たり

右推薦者 佐伯上村長 岡崎 虎太

加藤 四郎君

都窪郡常盤村大字眞壁大字 武吉三男 明治三十三年生 農業 君は沈着にして實業を旨とし意志鞏固にして一度方針を確立するや中途に於て變更するが如きことなしされば世の多くの青年輩の陥り易き輕佻浮薄なる虚飾的風習に囚はれず任務の遂行に努力せり青年團の爲に大いに盡し範を示し嘗て表彰されし有爲の青年なり

高木 郁夫君

同郡同村大字同 登吉次男 明治三十五年生 農業 君は着實温厚熱心にして友情に厚く思想堅實にして英斷に富み華美をいましむる等衆に範たり、農耕に熱心従事し寸暇あれば研學し青年團の爲に克く盡し嘗て表彰され模範團員たり

横田 伸一君

同郡同村大字中原 戸主 明治三十四年生 農業 君は正直にして寡黙孝養を致し家業に熱心にして集會に於

推されて率先指導の任に當れり

右推薦者 神島内村長 三山 護太

新屋信太郎君

眞庭郡新庄村一〇九六 治太郎二男 明治三十五年生 通信事務員 君は大正六年高等小學校卒業農業補習學校専攻科に入り業を終へて通信講習所に入所し常に熱心に勉學し優等の成績を以て卒業爾來家業を助け父は臺灣に出稼き家にある一人の老母に仕へて孝養怠りなく通信事務に従事し技術秀で範を示し、性親切にして公共事業に盡瘁し村民の信用厚し

藤井 壽君

同郡同村二一七三 政一長男 明治四十年生 農業 君は大正十一年高等小學校卒業次いで農業補習學校専攻科在學中にして熱心に勉學せり、青年團員として率先躬行公共の事業に盡し家庭にありては一家の中心となり極めて眞面目に勤勞し其の行一として他に範ならざるなく現代稀に見る青年なり

右推薦者 新庄村長 高田 照吉

遠藤多久美君

赤磐郡佐伯上村大字加三方四四一 音松庶子男 明治三十五年生 農業 君は佐伯尋高卒同實業補習學校卒業し常に成績拔群にして郡長より模範兒童として表彰されし事あり青年團に入團し役員となり盡し現に推されて青年團長職にあり團員の指導に、團の向上發展に努力しつゝあり家にありては家業に勉勵し一般村民の敬服する所なり

て多くは放言難談せるも讀書に耽り寸隙をも有意に過し耕作につきて人の問ふあらば睦に腰を下し其習得せるものを詳々説示し時の移るを知らず終らば耕して止まず公私を問はず盡瘁し村民皆嘆服せり模範青年にして嘗て内務文部兩省囑託小尾晴敏氏より書籍を贈與され、郡長より表彰せられし青年なり

右推薦者 常盤村長 河田 慎一

和田 秀夫君

小田郡北川村大字走出二四二九 逸治長男 明治三十二年生 公史 君は岡山縣立矢掛中學校第四學年修業後北川村青年團理事に推され團務に盡力し、北川村役場書記となり一意専心努力せり、思想堅固にして公事によく努め行衆の模範とするに足る

右推薦者 北川村長 三浦益一郎

込山美佐夫君

小田郡美山村 米一郎長男 明治三十三年生 農業 君は性温厚着實にして父母に孝養を盡し家業に勵み青年團長に推されて第一實に職務を發揮し團員の指導宜しきを得實蹟大いに見るべきものあり郡聯合青年團より表彰されし事二回に及び模範青年なり

清水 武夫君

同郡同村同 安太郎四男 明治三十八年生 農業 君は性温良公共心に富み家業に勵み父母に孝養怠らず、道路修善等公共の爲に献身的精意を以て事業の進行に率先従事し衆の模範となり青年團の爲にも預つて力あること大なり

片岡 勉治君

同郡同村同 嘉三郎甥 明治三十七年生 農業 君は小學校卒業後家業に従事して熱心父母に孝養を盡し表裏なく誠心誠意を以て事に當り推されて支部長となり範を垂れ奮勵努力の効少からず衆望に値する良青年なり

右推薦者 美山村長 安部 徳治

吉田 清君

阿智郡新見町大字高尾七三二 作太郎六男 明治三十五年生 農業 君は思誠尋高卒業後家業に従ひ研究的態度を以て誠意勉勵し傍ら青年團の爲に盡瘁し衆徒の範とするに足れり

富谷 猿子君

同郡同町同五一 田中正太郎雇人 明治三十一年生 牛乳屋勤 君は思誠尋高卒業後牛乳採取所に備はれ十年一日の如く表裏なく真心を以て主家の業務に精勵し、且つ青年團の爲に盡す所勤からず町内店員並に青年の模範に足る好青年なり

津田 芳夫君

同郡同町大字新見一〇〇一ノ一 源次郎長男 明治三十七年生 金物商 君は思誠尋高卒業後家業に従事し熱心事に當り孝養を盡し餘暇あれば讀書に耽り公事に或は私事に盡すところ凡て他の模範となる青年なり目下國家の干城として入營中にして成績良好なり

森野 孝太君

赤磐郡鳥取上村 明治 年生

農業 君は大正五年石相尋高卒業後家業に勉勵し青年團の爲に盡力し居たりしが大正十年岡山歩兵第五十四聯隊に入營し在營中の成績優良他兵の範となり善行證書勳章等附與せられ退營後公共事業に努力盡瘁し村青年團中の模範青年なり

内藤 嵩君

同郡同村 明治 年生 君は資性濃厚業務に熱心にして石相小學校在學中成績優秀にして模範生徒たり大正七年同校高等科卒業後家業に従事し孝養至らざるなく餘暇あらば勉學に親しみ青年團の爲に全身を擧げて盡し模範青年として評高し

田上 政夫君

右推薦者 鳥取上村長 原田 七郎 上道郡雄神村大字原二一七 明治三十五年生 農業 青年團員

岸本猪久太君

同郡同村大字福江四五 明治四十年生 農業 青年團員 右推薦者 雄神村長 小橋市三郎

羽場 舜郎君

阿智郡矢神村大字上神代 羽場家養子 明治三十二年生 農業 青年團員 同郡同村同 羽場家長男 明治三十四年生

羽場 一義君

井上 永次君

都窪郡倉敷町二七四 戸主 明治三十三年生 青年團員 倉敷圖書館書記

森 高次君

同郡同町三一六〇 久讓長男 明治二十九年生 農業 青年團員 右推薦者 倉敷町長代理助役 船曳貞次郎

馬場 俊雄君

眞庭郡美和村 戸去 明治三十二年生 農業 青年團員

小林 與一君

同郡同村同 喜一郎長男 明治三十五年生 農業 青年團員

二宗朝治郎君

同郡同村 戸主 明治三十二年生 農業 青年團員 右推薦者 美和村長代理助役 有元 登一

中谷 眞君

上道郡可知村大字中川 茂吉二男 明治四十二年生 農業 青年團員

湯淺 一君

同郡同村大字松崎新田 辰之助長男 明治四十二年生 農業 青年團員

安田 武一君

同郡同村大字矢田 安田家長男 明治三十三年生 農業

畑 長市君

右推薦者 矢神村長 羽場盛太郎 吉備郡大井村大字大井 友太郎弟 明治三十三年生 農業 青年團員

金江 正夫君

同郡同村同 竹造長男 明治三十四年生 農業 青年團員

高谷 富市君

同郡同村大字栗井 才吉三男 明治四十年生 農業 青年團員 右推薦者 大井村長 伊丹熊太

川場 正男君

赤磐郡佐伯北村大字石 重吉孫 明治三十六年生 農業 青年團員

南部 守雄君

同郡同村大字稻蔭 孫太郎長男 明治三十三年生 農業 青年團員 右推薦者 佐伯北村長 藤本叔太

農業 青年團員

原 喜一君

同郡同村大字益野 嘉代次長男 明治三十八年生

岡山電車車掌 青年團員

右推薦者 可知村長 杉山五十二

妹尾 敏夫君

小田郡稻倉村大字岩倉 戸主 明治三十二年生

農業 青年團員

後藤 空次郎君

同郡同村同 戸主 明治三十四年生

農業 青年團員

秀平 陸男君

同郡同村大字上稻木 淺吉二男 明治三十九年生

農業 青年團員

藤井 惠君

川上郡松原村大字松岡 太作孫 明治三十八年生

役場書記 青年團員

坂田 一二二君

同郡同村大字大津崎 綱五郎長男 明治三十四年生

農業 青年團員

右推薦者 松原村長 植田武一郎

荒島 杜平君

赤磐郡山方村大字黒木二七五 戸主 明治三十年生

農業 青年團員

荒島 篤一君

同郡同村大字瀧山一〇八二 千代吉三男 明治三十三年生

村書記 青年團員

坂本 直一君

同郡同村大字中山五八一 保吉孫 明治三十二年生

農業 青年團員

石原 丙午郎君

小田郡大江村一七八八 定助長男 明治三十九年生

農業 青年團員

葛間 武男君

同郡同村二七二五 倉太郎二男 明治三十八年生

公吏 青年團員

山本 金逸君

同郡同村五〇〇五 戸主 明治三十三年生

農業 青年團員

荻野 千秋君

小田郡山田村大字奥山田四五 長男 明治三十七年生

右推薦者 大江村長 猪原常男

農業 青年團員

右推薦者 山田村長 小川政太郎

西谷 康男君

上房郡吉川村大字黒山 幸三郎長男 明治三十七年生

農業 青年團員

重森 茂君

同郡同村大字吉川 繁太郎長男 明治三十五年生

農業 青年團員

河内 登君

同郡同村同 泰一長男 明治四十年生

農業 青年團員

右推薦者 吉川村長 難波周助

女子ノ部

大月 常代嬢

小田郡堺村大字星田一三六五 利三郎四女 明治四十一年生

農業 嬢は大正十一年高等科卒業後農業補習學校に入り同校卒業 在習中常に成績優等にして現在家政の手傳をなし祖父母に事へ従順 克く命を守り孝養を致し寸隙を惜みて努學し品行方正貞淑にして處 女會の爲に盡し他より敬愛せらる

右推薦者 堺村長 川上生太郎

守屋 菊野嬢

御津郡大野村大字大要寺一九一二 專一姉 明治三十九年生

本地 金子嬢

淺口郡富田村大字道二三八一 嘉七郎長女 明治四十年生

農業 嬢は品行方正志操堅實處女としては稀に見る實業勸進家にして高等女學校卒業後も修養研究に努力し圓滿なる家庭を作れる中心の人となれり、外に處女會幹部に推され盡瘁し養育に努め成績顯著なり

右推薦者 富田村長 赤澤角太郎

黒瀬 信嬢

上房郡津川村 定一郎長子 明治四十年生

農業 嬢は津川小學校並津川實業補習學校卒業後家事に努力父は家業に忙殺され母は體弱く爲に家政を専ら擔任處理し又弟の保育教育に力を盡し近隣の模範者となり忙しき中に時間を利用して夜更まで副業の模範をなし年頃の女子の虚榮紛裝に慕はしむ折柄實業にして修養に努むる等模範とするに足る

右推薦者 津川村長 森本延次郎

伊藤和左子嬢

小田郡神島内村大字神島内浦六三三六
竹松長女 明治三十八年生

農 嬢は性温厚篤實、學業優秀にして小學校卒業後家政を助け父母に孝養を盡し弟妹を愛し、公休日等を利用して小學校の便所掃除をなし又は神社境内の美化作業をなす等公共事業に盡力し現に神島内浦處女會片島副部長に推され後進の誘掖に努めつゝある模範女子なり

高森ツネ子嬢

同郡同村大字横島一〇六八
屋久三女 明治三十八年生

農 嬢は十二才にして父を失ひ母姉に事へて孝養忘りなく小學校卒業後高等女學校に入學せしも母姉の日夜農事に精勵するを見一人のみ女學校に通學するを心好とせず自ら進んで三學年にて退學し母姉と共に家事に従ひ孜々として儘ます傍ら核江婦人會の幹事に推され生活改善風俗矯正其の他公共事業に多大の努力を拂ひ率先躬行して他に範を示し今や同婦人會の面目の一新せり

右推薦者

神島内村長 三上護太

園山 花代嬢

眞庭郡新庄村二二〇
戸主 明治三十八年生

農 嬢は大正八年高等小學校卒業後母に事へて克く孝養を致し義姉に事へて敬愛至らざるなく好學心に富み家業の暇を利用して修養を怠らず業務に勉勵し、現に處女會支部長に推され會員の親和を計り常に會の向上發展に努力し犠牲的精神に富む範女にして處女會長より表彰されたる嬢なり

今田 秋惠嬢

右推薦者 新庄村長 高田照吉
赤磐郡佐伯上村大字加三方四八五
今田家妹 明治三十九年生

農 嬢は自村小學校並に同實業補習學校卒業後家事に従事せり在學中常に級の首席にあり全級善導に努め模範生として郡長より表彰されしことあり、父は數年前死亡一人の母を助け弟を愛し一家は圓滿に春風吹き渡るも皆同嬢の努力にして言語動作共に柔和にして地方に於ける模範處女にして處女會役員に推され範を示し公共的社會的事業に貢獻する所甚大なり

右推薦者

佐伯上村長 岡崎虎太

山本 兆嬢

小田郡北川村大字走出四三四七
貞一郎長女 明治三十七年生

農 嬢は公立井原高女學校卒業し京都市同志社女學校第一學年修學せしが病氣の爲退學し目下家庭にありて醫藥調劑の助手及家事に熱誠従事して孝養至れり一舉一動衆庶の模範と爲すに足り傍ら處女會の爲に貢獻せり

右推薦者

北川村長 三浦益一郎

福島 春代嬢

赤磐郡鳥取上村
明治 年生

嬢は資性温厚にして研學心強く石相尋高、鳥取上村女學校本科補習科を卒業更に鳥取上村實踐國民學校専攻科を卒業し常に學力操行抜群の成績にして模範女子たり尙諸種講習會にて勉強し家においては親に孝養を盡し外處女會の爲等公共に盡瘁する所大にして模範女子たり

處女會員

右推薦者

加茂村長 片山濱太

三島喜美惠嬢

小田郡大江村二一七
儀一郎長女 明治三十八年生

農 女子修養會員

大塚カナル嬢

同郡同村四四四四
文五郎長女 明治四十年生

農 女子修養會員

右推薦者

大江村長 猪原常男

杉原佐加惠嬢

都窪郡倉壽町七三四
善三郎三女 明治三十六年生

農 處女會員

右推薦者

倉敷町長代理助役 船曳貞次郎

佐藤 靜子嬢

小田郡稻倉村大字岩倉
定次郎三女 明治三十七年生

農 處女會員

右推薦者

稻倉村長 今岡増太郎

東 登喜子嬢

川上郡松原村大字神原
角太郎長女 明治四十一年生

農 處女會員

右推薦者

松原村長 植田武一郎

川本 初枝嬢

右推薦者 鳥取上村長 原田七郎
上道郡雄神村大字西隆寺一二〇二
川本家孫 明治四十三年生

農 處女會員

右推薦者

雄神村長 小橋市三郎

長谷川察子嬢

阿哲郡矢神村大字矢田
長谷川家長女 明治三十六年生

農 處女會員

西尾 松代嬢

同郡同村大字上神代
西尾家三女 明治三十九年生

農 處女會員

右推薦者

矢神村長 羽場盛太郎

岩田 弘君

吉備郡大井村大字大井
吾一長男 明治四十年生

農 青年團員

右推薦者

大井村長 伊丹熊太

河内 美好嬢

都窪郡福田村大字大福一一五八
虎吉妹 明治三十九年生

農

右推薦者

福田村長 岡仁八

藤本 政子君

御津郡加茂村大字上加茂
品平次三女 明治 年生

平尾千代野嬢

處女會員

赤野郡山方村大字是里一〇二六

實太郎長女 明治三十三年女

右推薦者 山方村長 牧野久三郎

桑木 綾子嬢

農業 處女會員

小田郡山田村大字里山田二〇一〇

妹 明治三十九年生

右推薦者 山田村長 小川政太郎

重森 雛代嬢

農業 處女會員

上房郡吉川村大字吉川

婿夫妹 明治三十九年生

島田壽美惠嬢

農業 處女會員

同郡同村同

庄太郎二女 明治三十九年生

右推薦者 吉川村長 難波周助

廣島縣

福中 定雄君

安藝郡奥海田村一五二三

宗市長男 三十六年生

官吏 奥海田高等小學校卒業後家業の傍ら刻苦獨學優秀なる成績を以て本縣巡査に採用せられ現に在官中資性温順能く父母に仕へ地方稀れに見る模範青年なり

溝下 榮三君

同郡同村四二二八

徳次郎長男 三十四年生

農業 奥海田尋常小學校卒業後家事に従ひたるも兵役に徴され海軍に服役す然も成績優良にして三ヶ年にて歸休を命ぜられ以後勤勉不撓資性温良居常他人の推賞する所となり現代青年の模範たり

推薦者 奥海田村長 檜垣四郎

丸本 藤一君

双三郡十日市町

丸本家長男 三十九年生

郡吏員 資性温良家庭に在りて克く父母に仕へ弟妹を愛撫し小學校卒業後奮闘獨學にて普通文官の試験に合格する等實に物事に對し眞面目に奮闘家の稱あり尙青年團にありては専心修養率先して關務に服す等青年の範を示せり

吉川 利三君

同郡同村

戸主 三十八年生

商業 資性温良早くより一家を主宰して克く家事に精勵し弟の誠を致し常に讀書に親しみて智徳の修養を怠らず青年團幹部として犠牲的努力を拂ひ特に奉仕部を設けるや率先して社會公共に力を盡し青年の模範として信望多し

稻垣 政雄君

同郡同村

戸主 三十八年生

商業 資性温厚家庭にありては克く母に孝養至らざるなく大正十三年近衛歩兵に入營し格勳より軍務に精勵し中隊首位の成績を占め忠節の誠を揮し常に在郷青年と連絡して軍記の美點等を宣傳す特に國家に對する忠誠の情は時に君が書信を見るものをして感泣せしむることあり

推薦者 十日市町長 片岡保

尾崎 勇君

沼隈郡柳津村二〇一

松次郎長男 三十二年生

代書人 精華高等小學校卒業、福山歩兵第四十一聯隊在役中品行方正志操堅實にして成績最も優秀にして下士適任證書を受け其他種々賞狀授與せらる満期歸郷するや地方青年在郷軍人の爲めに献身的努力し團長となり實踐旅行しつゝあり

推薦者 柳津村長 大村芳松

佐藤 靜君

世羅郡東大田村字本郷六一三ノ一

戸主 四十一年生

銀行書記 資性温厚實頭明晰小學時代より級中第一位たり家貧にして父なき家庭によく母を助けて家計を支へ弟妹を愛し孝子と

としての譽譽間に高し又青年團幹部として團員の輔導誘掖に努め國務を處理し常に公共の事業に盡しつゝある等定に模範青年の稱高し

推薦者 東大田村長代理助役 山口安右衛門

岡本 佳男君

比婆郡敷信村大字新庄四六

平八次男 三十五年生

農業 大正二年尋常小學校卒業、性來物事に對し熱心にして餘暇を得て獨學力行現今優に中學卒業以上の學力を有し父母に對しては孝養至らざるなく弟妹に對して愛撫する等世人賞揚して模範青年となせり

德政 義郎君

同郡同村大字實留一七〇

戸主 三十二年生

酒造場番頭 敷信村尋常小學校卒業後刻苦勉勵幼にして父を喪ひ祖父又死し後祖母及母一姉三妹一弟を扶養を一身に引受け祖母及母に對する孝養厚く兄弟に對しての愛撫世人大いに感賞しつゝあり

永山 忠則君

同郡同村板橋一六三一

壽一長男 三十二年生

無職 敷信村青年團所屬

推薦者 敷信村長 松園 讓

田丸 均君

世羅郡小國村四八

玉平三男 三十二年生

農作 小國村青年團所屬

保岡 義男君

同郡同村二一三九

國平長男 三十六年生

農作 小國村青年團所屬

推薦者 小國村長代理助役 平川 惠助

野地 政男君

佐伯郡水内村大字下

野地家長男 三十七年生

竹下 新男君

同郡同村字和田

竹下家長男 三十九年生

農業 水内村青年團所屬

和泉 慧晃君

比婆郡口北村大字大月四〇四

和泉家從兄 三十二年生

僧侶 口北村青年團支部長

西塔 義知君

同郡同村向泉一五〇八

西塔家長男 三十五年生

賣藥業 口北村青年團所屬

推薦者 口北村長 三上 尋一

久保田 勳君

山縣郡原村志路原六九

五郎兵衛孫 三十七年生

農業 原尋常高等小學校卒業、家業に従事す原村青年團支部長として該支部の信賴厚く年少にもかゝはらず經營に巧なる一般村民を驚かすに足る學業に熱心にして獨學にて中學卒業と同等位の學力を有すと

吉光 啓君

同郡同村西宗八一八

戸主 三十四年生

農業 都谷尋常高等小學校卒業、早くより父の後を繼ぎ一家を立て家事に勉する傍ら青年團幹部として昂する所大なり而も毫も家名を落さず父の代より寧ろ擧げたる風評ありて村内模範青年として賞揚せらる

推薦者 原村長 友田 幹次

古川 久藏君

御調郡河内村大字丸門田七二二

徳市弟 三十年生

農業 河内村尋常小學校卒業、親に事へて孝養至らざるなく勤勉質素平素寸毫も勞苦を厭はず禁酒禁煙して貯金を勵行し以て他を率る等衆人の模範たる事多し青年團にありては一般公共の事業に奉仕盡力しつゝあり

中西 訓二君

同郡同村大字河南二九

彌太郎長男 三十六年生

農業 河内村農業補習學校研究科卒業、家庭にありて農事に従事し營雪の功を積み中學校卒業と同程度の學力を有し而して禁酒禁煙娛樂を排し専ら武道を修養し青年團にあつては一般團員を指導愛撫する等模範たり

推薦者 河田村長 眞田 瀧太郎

森川 義雄君

安佐郡伴村大字伴七〇二五

周次郎長男 三十四年生

農業 伴村尋常高等小學校卒業、朝に星を戴きて出て夕に月影を

廣島縣

野地 政男君

佐伯郡水内村大字下

野地家長男 三十七年生

竹下 新男君

同郡同村字和田

竹下家長男 三十九年生

農業 水内村青年團所屬

和泉 慧晃君

比婆郡口北村大字大月四〇四

和泉家從兄 三十二年生

僧侶 口北村青年團支部長

西塔 義知君

同郡同村向泉一五〇八

西塔家長男 三十五年生

賣藥業 口北村青年團所屬

推薦者 口北村長 三上 尋一

久保田 勳君

山縣郡原村志路原六九

五郎兵衛孫 三十七年生

農業 原尋常高等小學校卒業、家業に従事す原村青年團支部長として該支部の信賴厚く年少にもかゝはらず經營に巧なる一般村民を驚かすに足る學業に熱心にして獨學にて中學卒業と同等位の學力を有すと

大上 靜造君

同郡同村大字伴六六八

泰次四男 三十七年生

農業 伴村尋常小學校卒業、家事に勉勵の餘暇青年團副分團長佛教日曜學校世話役として團員を統率し生徒を輔導する等に盡す所多大なり

瀬戸 實雄君

同郡同村同三七八五

菊次四男 三十五年生

農業 伴村高等小學校卒業、身を持つる事謹嚴實家事に勉勵すること郷人の感嘆する所にして實現代に處するに稀れなる模範青年なり

推薦者 伴村長 佐々木 勝二

不動 三二君

賀茂郡廣村

貞一弟 三十八年生

電氣會社事務員 廣村青年團横路支部所屬

住吉 勇君

同郡同村

戸主 三十五年生

海軍工廠職工 廣村青年團相新開支部

重本 一郎君

同郡同村

兼松長男 三十八年生

海軍工廠職工 廣村青年團大新開支部所屬

推薦者 廣村長 岡林 豊三

富田 一郎君

賀茂郡下黒瀬村

庄太郎長男 三十六年生

農業 下黒瀬尋常高等小學校卒業後農業に従事し餘暇ある時は學業を怠らず父母に事へて孝養を盡し現に青年團副團長の職にあり

中城 雅樹君

同郡同村

光吉長男 三十五年生

農業 下黒瀬尋常高等小學校卒業後農事に従事し性極めて温順にして父母に孝養し學業に勉勵現に青年團の幹部として活躍し團員の指導及團の啓發に太多の貢獻しつゝあり

推薦者 下黒瀬村長 畑田丈之助

吉田 吉市君

深安郡加茂村字栗根

長男 三十四年生

製麵業 加茂尋常高等小學校卒業、製麵業に従事し乍ら青年團栗根支部長となり栗根公會堂建築に當り日夜奔走して之れが落成に盡力せし所跡からず且良く支部團員を統率して修業に加め規約貯金等を勵行せしめる等模範たり

渡邊 一郎君

同郡同村

弟 三十九年生

農業 加茂尋常高等小學校卒業、好學心篤く教員檢定試験に應じ既に數科目及第益々獨學研鑽しつゝあり操行端正にして青年團に對しても良く規約を尊重し他の模範となる事多し

推薦者 加茂村長 松井茂市

坂井 知三君

加茂郡東高屋村白市一三五

菊太郎次男 三十九年生

白市郵便局書記 東高屋村青年團所屬

平滿 一二二君

同郡同村車兼一四九

佐一弟 三十八年生

農業 東高屋村青年團所屬

推薦者 東高屋村長 高橋完一

山口 孜君

豊田郡北方村

多市長男 三十六年生

農業 北方青年團所屬

花房 馨君

同郡同村

金五四男 三十九年生

農業 北方青年團所屬

兼保 俊夫君

同郡同村

戸主 三十五年生

村吏員 北方青年團所屬

推薦者 上北村外六村組合長 泰 靖 吉

土本 多助君

豊多郡西野村

土本家長男 三十四年生

村吏員 西野尋常小學校卒業、爾來補習學校に習ひ青年分區長及常に青年の首魁に推され村内の人望を集め遂に役場吏員となる責任温順格勤勵精以模範とす

推薦者 西野村長 久保 淳

松坂 勇君

廣多郡御手洗町

藤松二男 三十三年生

優治職 尋常小學校卒業、青年團副團長として團の爲に活躍盡力

中性温順

田中伊勢吉君

同郡同町

吟松二男 三十年生

蒲鉾商 小學校卒業在學中より常に成績優良にて首位を占め軍隊に入營するや下士に進み目今在郷軍人會の役員及青年團の副團長として社會公共事業に大いに貢獻する所あり他の模範として賞揚されつゝあり

三島 吉松君

同郡同町

松藏長男 三十年生

銀行員 青年團役員及副團長在郷軍人役員と歴任し目今忠實に銀行の業務に従事しつゝあり

推薦者 御手洗町長 高橋伊吉

西本 實雄君

豊田郡沼田東村字末廣

戸主 三十八年生

農業 縣立本郷農學校卒業、他の青年に率先して精勵し公共事業に對しては殊に忠實に盡し會事に當りて人望厚く

川上 忠雄君

同郡同村末光

松助次男 三十九年生

農業 縣立本郷農學校卒業、一意専心農業の改良耕種に努力し夜間補習學校に忠實に精勵勉勵し尙青年團副團長として沼田東村青年團の爲めに盡瘁し居れり

大藤 茂君

同郡同村末光

久助長男 三十九年生

農業 廣島縣立農學校卒業、農業に従事し煙草の耕作及養蠶副業

廣島縣

等に熱心に努力し餘暇を以て勉學之勤める等他の模範なる

中村 益三君

同郡同村

農業 末廣小學校卒業、爾來農業に精勵し自ら奔走して圖書館を創立し大祭日其他村内の非常に際しては自ら夜警に従事し部落内の者に慰安を與ふる等拔群の行爲多く現代人の模範として推賞するに足る

推薦者 沼田東村長 田坂啓太郎

同 末廣小學校長 井上清風

黒田 七郎君

豊田郡豊濱村字豊島

力藏長男 三十六年生

農業 豊島小學校高等科卒業、資性温厚にして農業の傍ら家大工を業とし青年團山崎分區長として他の青年の指導啓發に意を注ぎ毎夜青年會館に集合して意見並に研究發表會雜誌講演會武道會等を催し分區青年團の發展向上に貢獻する所多大なり

大成 弘道君

同郡同村同

長松長男 三十六年生

農業 豊島小學校高等科卒業、農業に従事し青年團内浦分區役員として常に他青年に率先し時弊の救済に努め質素剛健の氣風を體得せる純粹なる田舎青年の好模範たり

北森 光一君

同郡同村同

幸太郎四男 四十年生

漁業 家貧困の爲め就學する能はず父祖傳來の漁業従來せしものと度身の無學文育を取らずや寸暇を惜しみて刻苦息まず出漁の際も

歸郷の際も暇さへあらば勉學に志し學徳の修養に努め勤勉力行して貯蓄を爲す等良青年なり

中道 元君 同郡同村宇大濱

戸主 三十九年生

農業 豊島小學校高等科卒業、幼少の時父を失ひて負債を生じ家計頗る困難なりしも良く老母と弟妹を輔けて家運を挽回し大濱部落の中堅青年として一般より將來を圖目さる

推薦者 豊濱村長 高登 嚴雄

本間 茂雄君

同郡木谷村

市松長男 三十七年生

農業 木谷青年團所屬

山脇 彦造君

同郡同村

常四郎七男 三十七年生

農業 木谷青年團所屬

竹本 武三君

同郡同村

儀八長男 三十五年生

農業 木谷青年團所屬

内田 一雄君

同郡同村

好太郎三男 三十七年生

農業 木谷青年團所屬

推薦者 木谷村長 長尾 鼎

池田 武雄君

豊田郡瀬戸町

戸主 明治三十三年生

商業 性質温良素行篤實にして克く修養に努め青年團及び公共的

事業に對して盡瘁し父を失ふや繼母に仕へて孝養厚く遺業を繼ぎ益々精勵隣人をして歡賞せしむる事多し青年團に於て善行者として表彰せり

橋本 吾市君

同郡同町

戸主 明治三十五年生

職工 化學二業所の職工として一家の生計を立て老母に仕へて孝養厚く常に獨學修養に勵み同輩中に人望高く良く之を誘導して以て穩健着實に其の業を守らしめ青年團員としては如何なる場合と雖も其の義務を怠る事なく他のを指導する等模範にり

塚本 岩助君

同郡同町

好太郎長男 明治三拾七年生

桶職 君は家貧しく母は明を失ひ父の素行善良ならず其の上弟妹多きも常に母を慰め父を諫め弟妹を激勵し自己は晝夜職業に精勵して一家の生計を營み家内の平和を圖り青年團員として克く團現を守り他に卒先して實行に努むる等模範たり

推薦者

瀬戸田町長 香川 逸雄

奥貞 節雄君

同郡戸野村宇山一四一七

弟 三十七年生

農業 戸野村尋常小學校卒業、農業に従ひ精勵し其の改良進歩を圖ると共に副業たる養蠶に従事し其の努力著し且青年團幹部として資性温良良く其の發展を企圖し郷閭の稱揚する所なり

兒玉 一九君

同郡同村戸野五五〇一

五男 三十七年生

農業 戸野高等小學校卒業、資性温健着實にして家庭圓滿農事に

精勵し餘暇青年團の幹部として貢獻せしこと多く衆人の模範たる事評高し

木村 正壯君

同郡同村戸野六三四七

長男 三十八年生

農業 戸野尋常高等小學校卒業、性質温厚にして農事の改良進歩に意を注ぎ努力象に超へ青年團員として同僚を矯正し分團に發展策を構じ模範團員として世人の風稱高し

推薦者 戸野村長 勝矢 秀松

高尾傳四郎君

深安郡中條村南組

二男 三十六年生

農業 中條村青年團員

松井 教雄君

同郡同村川西

長男 四十年生

農業 中條町青年團所屬

金尾 眞一君

同郡同村三谷

長男 四十年生

農業 中條村青年團所屬

佐藤 勝一君

同郡川口村

次郎藏長男 三十六年生

農業 川口農業補習學校卒業、學業優等操行佳良不紊修養の狀態群に絶し又農業に關する研究大に進み川口村青年團團長として團の爲に貢獻する所多大なり

橋本源一郎君

同郡同村

周次郎長男 三十二年生

事業に對して盡瘁し父を失ふや繼母に仕へて孝養厚く遺業を繼ぎ益々精勵隣人をして歡賞せしむる事多し青年團に於て善行者として表彰せり

橋本 吾市君

同郡同町

戸主 明治三十五年生

職工 化學二業所の職工として一家の生計を立て老母に仕へて孝養厚く常に獨學修養に勵み同輩中に人望高く良く之を誘導して以て穩健着實に其の業を守らしめ青年團員としては如何なる場合と雖も其の義務を怠る事なく他のを指導する等模範にり

塚本 岩助君

同郡同町

好太郎長男 明治三拾七年生

桶職 君は家貧しく母は明を失ひ父の素行善良ならず其の上弟妹多きも常に母を慰め父を諫め弟妹を激勵し自己は晝夜職業に精勵して一家の生計を營み家内の平和を圖り青年團員として克く團現を守り他に卒先して實行に努むる等模範たり

推薦者

瀬戸田町長 香川 逸雄

奥貞 節雄君

同郡戸野村宇山一四一七

弟 三十七年生

農業 戸野村尋常小學校卒業、農業に従ひ精勵し其の改良進歩を圖ると共に副業たる養蠶に従事し其の努力著し且青年團幹部として資性温良良く其の發展を企圖し郷閭の稱揚する所なり

兒玉 一九君

同郡同村戸野五五〇一

五男 三十七年生

農業 戸野高等小學校卒業、資性温健着實にして家庭圓滿農事に

精勵し餘暇青年團の幹部として貢獻せしこと多く衆人の模範たる事評高し

松井 格男君

深安郡道上村宇道上

松井家長男 三十五年生

農業 自願尋常高等小學校卒業、各種の講習會講演會等に努めて出席し堪へず新知識を得自己の職業に應用し農事の改善を計る青年團養蠶組合在郷軍人會の役員となり各種公共事業に盡力する尙義務心強ど時間尊重の念厚く福山縣隊區司令官より表彰せらる

推薦者 川口村長 光成 勝久

野島澤太郎君

同郡同村道上

野島長男 三十六年生

生魚商 道上尋常小學校卒業、毎月二回村社の掃除、村社參詣道路修理道路の要所に公德箱を設置危険物の棄場とする事及體育獎勵を目的として龜山俱樂部を設立し以て體育熱を尙む其他早記して商業に精勵し家運の隆昌を計る等の事項により郡長より表彰せらる

相島 計二君

同郡同村同

相馬家長男 三十七年生

農業 道上尋常小學校卒業、同志を誘ひ龜山俱樂部にて體育を養成し志氣を練り青年團役員として支部の改善を計り父母を敬愛し家業に精勵す

推薦者

道上村長 中山操 一郎

同郡下加茂村

各本新太郎君

同郡下加茂村

富五郎六男 三十四年生

推薦者

道上村長 中山操 一郎

富五郎六男 三十四年生

農業 下加茂村法成寺村組合青年會所屬

松井 伴夫君

同郡下加茂村

與八二男

三十五年生

農業 下加茂村法成寺村組合青年會所屬

松井 武雄君

同郡下加茂村

素平長男

三十四年生

郵便局事務員 下加茂村法成寺村組合青年會所屬

河崎 一夫君

同郡下加茂村

淺七長男

三十九年生

郵便局事務員 下加茂村法成寺村組合青年會所屬

河相 寅一君

同郡下加茂村

悅四郎長男

四十年生

農業 下加茂村法成寺村組合青年會所屬

在間 佐一君

同郡法成寺村

民助長男

三十四年生

農業 下加茂村法成寺村組合青年會所屬

吉岡 新一君

同郡法成寺村

友次郎養子

三十四年生

農業 下加茂村法成寺村組合青年會所屬

草浦 石衛君

同郡法成寺村

雪太郎長男

三十六年生

農業 下加茂村法成寺村組合青年會所屬

岩本 隆一君

同郡法成寺村

雪助長男

三十六年生

農業 下加茂村法成寺村組合青年會所屬

推薦者 下加茂村法成寺組各長

木村 佐吉

吉本 準一君

同郡坪生村

卯太治長男

三十三年生

農業 青年團支部長として支部講演會を開催して一般社會の向上を圖り又剣道に精勵して團員を指導し補習學校生徒の出席を奨励する等模範となる事多し

神原 一雄君

同郡同村

幸太郎長男

三十七年生

農業 現に青年團支部長にして屢々部落講演會を開催し自ら率先して武道の奨励に努め社會事業及公共に力を盡す等模範たり

推薦者 坪生村長 掛谷 俊作

高橋 貞雄君

同郡春日村純島

芳松長男

三十四年生

公吏 春日村青年團所屬

松本 金雄君

同郡同村浦上

平吉長男

三十二年生

農業 春日村生年團所屬

坂本 保衛君

同郡同村浦上

儀三郎四男

四十年生

公吏 春日村青年團所屬

推薦者 春日村長 藤井元太郎

女子之部

佐々木サダヨ嬢

安藝郡奥海田村八五五

嘉吉五女 三十八年生

農業 奥海田尋常高等小學校高等科卒業、家業を手傳ひ父母に孝養を盡し華美に流れず質素を装ひ柔和にして近隣の風評極めて宜く處女の模範たり

推薦者 奥海田村長 楢垣 四郎

山本八重子嬢

沼隈郡柳津村川五〇

戸主 三十五年生

和服裁縫 精華高等小學校卒業、子弟に裁縫を教授し勤勉着實にして同情心深く常に快活にして處女會主幹として盡力し所屬支部會員の指導に貢献しつゝあり

推薦者 柳津村長 大村 芳松

若山 雪江嬢

世羅郡東大田村大字東神崎一〇〇

三女 三十九年生

農業 世羅郡立高等女學校卒業、女子にして體育方面に熱心に努め處女の指導誘掖に怠らず他の處女皆師と仰ぎて指揮を乞ふ等模範たり

推薦者 東大田村長代理助役 山口 保右衛門

林 八重子嬢

山縣郡原村大字志路原一五三三ノ一

彌作長女 四十年生

農業 高等女學校中途退學、大正十一年四月實母病に就くや晝夜

岩本 隆一君

同郡法成寺村

雪助長男

三十六年生

農業 下加茂村法成寺村組合青年會所屬

推薦者 下加茂村法成寺組各長

木村 佐吉

吉本 準一君

同郡坪生村

卯太治長男

三十三年生

農業 青年團支部長として支部講演會を開催して一般社會の向上を圖り又剣道に精勵して團員を指導し補習學校生徒の出席を奨励する等模範となる事多し

神原 一雄君

同郡同村

幸太郎長男

三十七年生

農業 現に青年團支部長にして屢々部落講演會を開催し自ら率先して武道の奨励に努め社會事業及公共に力を盡す等模範たり

推薦者 坪生村長 掛谷 俊作

高橋 貞雄君

同郡春日村純島

芳松長男

三十四年生

公吏 春日村青年團所屬

松本 金雄君

同郡同村浦上

平吉長男

三十二年生

農業 春日村生年團所屬

坂本 保衛君

同郡同村浦上

儀三郎四男

四十年生

公吏 春日村青年團所屬

推薦者 春日村長 藤井元太郎

此れが看護に努めたるも遂に死亡したり斯の如くにして不幸退學の上を得ざるに至り二弟三妹を愛撫し教養を怠らず自ら孤業を旨とし一家をよく整へる事他の模範たり

推薦者 原村長 友田 幹次

河野ミツコ嬢

御調郡河内村大字丸門田一九〇ノ一

惣平四女 四十一年生

河内尋常高等小學校卒業、操行善良にして聊も批難すべき處なく學熟の修養に怠らず小學校教員檢定試験科目一科目を除く外全部合格し益々獨學力行しつゝあり

推薦者 河田村長 眞田 瀧太郎

坂口キヨ子嬢

佐伯郡水内大字麥谷

坂口家二女

不詳

推薦者 小國村長 中當 政之助

佐々木ツルヨ嬢

世羅郡小國村四五七三

孫八長女

四十年生

農業

推薦者 小國村長代理助役 平川 惠助

森本ヨシミ嬢

安佐郡伴村五七七六

太郎長女

四十二年

農業 生伴村高等小學校卒業、性温順にして快活補習學校在學中は生徒の模範として教師兒童の信頼厚く家庭にあつては父母を助けて家業にいそしみ傍ら書見に餘念なく眞に農業處女として模範たり

川本ミヤコ嬢

同郡同村三一七一
梅吉長女 四十一年生

郵便局事務員 作村高等小學校卒業、通信事務に對して非常に積極にして正確衆人局長の信用及厚く作村處女會員としては幹事の職にあり會の爲めに盡力し多大なり

推薦者 伴村長 佐々木勝三

神垣キヨコ嬢

賀茂郡野村
増雄妹 四〇年生

家事手傳 廣村處女會員名田支部所屬

作田テルヨ嬢

同郡同村
種次二女 三十七年生

農業 廣村處女會吉松支部所屬

成川ハルミ嬢

同郡同村
龜助二女 三十八年生

郵便局事務員 廣村處女會員名田支部所屬

井上 時子嬢

深安郡加茂村上加茂
長女 三十九年生

農業 加茂尋常高等小學校卒業、處女會の幹事として會員の修養向上に努力し、「女鑑」を案出して會員に配布して修養の資にする等の範を示せり

藤原 善子嬢

同郡同村栗根
藤原家長 三十九年生

農業 加茂高等小學校卒業福山増川女學校卒業、處女會にて生花茶道の講習會を成すに當り會員の募集講習會の發表に盡力し多くの處女會員をして修養向上せしめる事に盡力しつゝあり

推薦者 加茂村長 松井茂市

後藤チズ子嬢

豊田郡上北方村
顯三次女 三十八年生

農業 北方處女會所屬

安川 光子嬢

同郡同村
安川家實妹 四十年生

農業 北方處女會所屬

川岡ワシエ嬢

豊田郡西野村
川岡家次女 四十年生

農業 西野尋常高等小學校卒業後補習學校に入り處女會幹部として常に活動し性質温良他の處女の模範として近郷に聞へ高く處女會等より表彰されたる事數度あり

推薦者 西野村長 久保 淳

北川 秀子嬢

同郡御手洗町
利吉長女 三十九年生

家事手傳 愛田高等女學校卒業弟妹の教育に熱心にして處女會の爲に大いに盡力せられつゝあり

越智テルヨ嬢

同郡同町
愛次郎三女 四十年生

御手洗町尋常高等小學校卒業、性温厚品行方正にして學術優秀現在補習學校に在學よく處女會の爲に熱心盡力貢獻せらる

推薦者 御手洗町長 高橋 伊吉

仁井内美代子嬢

同郡沼田東村字末廣
銀平孫 四十一年生

農業 末廣小學校卒業、無人祖父の宅にて老祖父母に親切に且つ親の代りとなつて社交其他總てに心を盡し近隣の賞讃の的となり居れり

道谷八千代嬢

同郡豊濱村大字大濱
作太郎長女 四十一年生

農業 大濱尋常高等小學校卒業、性温厚純良にして家事に従事し華美輕佻に感染せず堅實なる處女として衆の好模範たり

推薦者 豊濱村長 高登 殿雄

手島ヒデ嬢

同郡戸野村大字戸野五〇九番地
之市兵衛次女 明治四十年生

農業 戸野村尋常高等小學校卒業、大正拾一年兄夫妻が一女兒を喪して死亡し翌年父市兵衛心臓を病み身體の自由を失ひ母も亦中風症にて立つ能はず其の間弟妹及姪を養育し父母の看護に餘念なかりしも不幸にして父母共に死亡し遂に全く頼弱なる同女の手に依つて弟妹四人の生計を營むの悲境に陥りたるも家事を充分整理し餘暇農業に精勵す而して資性温厚品行方正に見る模範處女にして一般處女の鑑たり

島田ミツコ嬢

同郡同村宇山九八六番地
榮田家長女 明治三十八年生

農業 資性温良品行方正父母に至孝なり本村處女會員として會の發展を圖り地方副業なる變遷に卒先して改良進歩を計る等一般處女の模範として郷閭の世評良好なり

推薦者 戸野村長 勝 矢秀 松

尾崎ナツヨ嬢

深安郡中條村川西
尾崎家長女 四十四年生

農業 中條處女會所屬

橋本ミツエ嬢

深安郡川口村
利一長女 四十二年生

商業 川口尋常高等小學校卒業直に川口村農業補習學校女子部に入加卒業す平素修養に心掛け操行住良にして殊に志操堅實なり而して質素なる事業に秀す

推薦者 川口村長 光成 勝久

小川カチル嬢

同郡法成寺村
長右衛門二女 明治三十九年生

農業 下加茂村法成寺村組合處女會所屬

田口フミヨ嬢

同郡同村
清市長女 明治三十九年生

農業 下加茂村法成寺組合及處女會所屬
推薦者 下加茂村法成寺組合村長 木村 佐吉

高橋 照代嬢 同郡春日村字浦上

農業 春日村處女會所屬 高一長女 明治三十九年生

推薦者 春日村長 藤井元太郎

大薩 トヨノ嬢 豊田郡瀬戸町

商業 瀬戸田尋常小學校卒業、年末だ若れ共よく家事に盡し修養に努め友愛厚く處女會の爲めに盡力する事切なり言行喜良にして他の處女の模範たり

推薦者 瀬戸田町長 香川逸雄

前場 仲吉嬢 半助長男 明治三十五年生

農業 君は驛家尋常高等小學校卒業、よく修養して友愛深く孝養厚し性行善良にして處女會の爲めに盡力し他の模範たり

推薦者 瀬戸田町長 香川逸雄

三原眞三郎嬢 同郡同村大字万能倉

農業 君は驛家尋常高等小學校卒業、性質温和にして従順なり職業に精勵するは勿論諸事義務心服従心に富み父母に孝養を盡すの美風一般人の眼に止まる程なり青年團幹部在郷軍人分會幹部として好く其の任住務を全つふし大正十二年陸軍簡閱點呼執行官より表彰せる

推薦者 若品郡驛家村大字坊寺

吉村 万市君 同郡同村土居三二四

商業 君は高等小學校卒業早く父を失ひ母の手で育てられ克く母に事へ妹を愛撫し孝養怠らず、生糸製絲場の雇員たりしが目下獨立商業を營み傍青年團の爲に盡し勤勉刻苦貢獻する所他の模範たり

推薦者 安村長 田中重太郎

と盡力し青年會及在郷軍人分會役員として大いに活躍しつゝあり

推薦者 驛家村長 門利忠右衛門

新越 政雄嬢 御調郡久井村大字吉田九四五

農業 君は久井尋常高等小學校卒業農業に精勵し従順にして好く家庭圓滿なり久井青年團に屬し團の爲めに盡瘁する事多大なり

推薦者 久井村長 岡田貫造

前横山 虎造嬢 安佐郡安村大字大町一二五七番地

農業 君は沼田尋常高等小學校卒業後大須農業補習學校に學び實地に應用して栽培し農業の改善に務め現に大町區共同作業の事務に當り忠實熱心に努力せり青年團に在りては常に率先して指導啓發に努め副團長に擧げられたり家庭圓滿にして父は同村同會議員の榮職にあり

推薦者 前横山家長男 明治三十六年生

神田 重雄嬢 同郡同村大字大町六三一

農業 君は大須農業補習學校卒業父を助けて耕作に且疊表の製作に精勵し青年團に在りては常に率先して團の爲めに盡力し評議員擧げられ節約貯金の創立者となり且會計事務に當り熱心に努力し家庭にありては弟を中學校に入學せしめる等實に愛撫の念に富み他の模範たり

推薦者 神田家二男 明治三十六年生

山口縣

瀨木 自作君 都濃郡久保村三八二屋敷

農業 君は久保村立東陽小學校卒業農業に従事熱心勉勵し孝養怠りなし、在營中は成績良好にして模範兵として推奨せられ退營後は青年團其他公共事業に率先躬行努力し他に範たる青年なり

推薦者 戸主 明治三十五年生

土田 武雄君 同郡同村六四四屋敷

學生 君は久保村立東陽小學校卒業後下松工業學校に入學目下在學中にして成績優秀品行方正にして兩親に事へて孝養怠らず傍ら青年團其他公共事業に盡瘁し其着實勤勉なる態度は衆人の歎稱する所たり

推薦者 利兵衛三男 明治四十年生

右推薦者 久保村長 大木友之助

酒井 登一君 大島郡日良居村日前一〇三九

農業 君は山口縣立農學校第三學年修了第四學年修業中病氣の爲退學在學中成績最優等にして他の模範たり、本年一月歩兵第七十一聯隊に入營せしも解隊のため歸休兵となり家業に従事し勤勉し克く父母に事へて孝養し青年團の團務に努め向上發展を圖り大いに貢獻せる模範青年なり

推薦者 彦右工門長男 明治三十七年生

山口縣

荒川 吾一君

同郡同村 重吉三男 明治三十七年生

農業 君は大正六年伊豫村尋高卒業後補習學校に入學同校卒業爾來家業に精勵父母を助け孝養怠らず、傍ら青年團役員に推されて團の向上發展團員指導に率先して盡瘁し自己修養を怠らず暇も勉學せる模範青年なり

右推薦者 伊陸村長 星 出 齋

木山 元馬君

熊毛郡城南村 戸主 明治三十五年生

農業 君は小學校卒業後家業に従事し父母に事へて孝養を盡し性温順にして克く青年の中心となり公益に産業に工業に其の他自治に盡瘁し率先して範を他に示せり

川崎 忠君

同郡同村 タカ養子 明治三十七年生

農業 君は城南小學校卒業後川崎家に養子となり家業に熱心精勵し父母に事へて孝養を盡し性温良にして青年團の爲に、處女會小年會等の爲に貢献せる模範青年にして目下軍隊入營中にて成績良好なり

右推薦者 城南村長 芳川熊之進

中村坂右衛門君

都濃郡福川町中市 席人 明治三十九年生

乾魚商店員 君は大正八年福川尋高卒業後町内乾魚商田中虎吉氏の店員となり誠意熱心主家の爲に盡し傍ら補習學校に通學し成績拔

群常に模範生として表彰せられ、青年團幹部に推され率先範を示し本團を代表して各方面に視察等に出で社會事業に貢献せり、性快活にして温健なる思想を有し、主家の爲に努力益々發展せしめ今は主家を自ら背負つて立つ有様にて自己の給料は全部生家に送り小使錢を節約して蓄積し父母に孝養を盡し現代務に見る模範青年なり

中村 政治君

同郡同町西中町 中村家養子 明治四十一年生

履物商 君は性温厚快活にして大正十一年福川尋高卒業後養父母に事へ家業の履物商に従事し從順よく家業に勵み孝養を盡し補習學校出席良好成績佳良にして常に模範生として表彰せられ、又支部長に推され自己支部を率て指導町内模範支部とし中堅青年として各地に出張を命ぜられ、劍道助手として他青年指導に任ずる等公共によく盡瘁せり

右推薦者 福川町青年團長同處女會長 田中藤一

吉村繁太郎君

大島郡油田村伊保田 忠次長男 明治三十六年生

農業 君は小學校卒業後家庭にありて農業の傍ら諸種の労働作業に従事し些の安逸を貪る事なく熱心にして研究心に富み孝養を盡し、青年團其他公共事業には終始謹直に努力し推されて青年團役員となり貢献する所大にして好評ある青年なり

平野 正己君

同郡同村油宇 戸主 明治四十一年生

丁稚 君は小學校卒業後商店の丁稚として尤も忠實に奉公し主家の信頼厚し夜は晝間の労働にも屈せず熱心に補習學校に通學し學力

の進歩殊に著し、本年補習學校成績優秀にして表彰せられたり

小島 文助君

同郡同村情 彌左工門五男 明治三十五年生

農業 君は小學校卒業後吳工廠に勤務し傍ら英語學校に通學勉強し成績良好にして同校卒業後家庭にありて農業に従事し父母に孝養を盡し閑暇あらば讀書修養に努め地方青年の發展に貢献する所多大にして他の模範たり

右推薦者 油田村長 石崎弘之

西田 龍一君

熊毛郡大野村 戸主 明治三十四年生

村書記 君は頭腦明晰にして熱心着實にして推されて青年團主要幹部となり團員の指導啓蒙に努めよく團の向上發展を圖り今や團の面目を一新せしめたり

徳永 歳丸君

同郡同村 健次六男 明治三十四年生

村書記 君は小學校卒業後村吏員となり熱心其職責を盡し家において父母に孝養弟妹の撫育に努め村民の敬仰の的となる推されて青年團役員となり團務に對しては身を捧げて事に當り團の向上發展に資する所大にして且つ其の功勞に對し表彰を贈れり

今永保太郎君

同郡同村 光藏二男 明治三十六年生

農業 君は小學校卒業後家業に従事熱心精勵し父母に孝養怠らず推されて青年團役員となり團員の指導に努め公共事業に率先して盡す等團員は勿論村一般の模範者となり村民の信望厚し

山口縣

群常に模範生として表彰せられ、青年團幹部に推され率先範を示し本團を代表して各方面に視察等に出で社會事業に貢献せり、性快活にして温健なる思想を有し、主家の爲に努力益々發展せしめ今は主家を自ら背負つて立つ有様にて自己の給料は全部生家に送り小使錢を節約して蓄積し父母に孝養を盡し現代務に見る模範青年なり

中村 政治君

同郡同町西中町 中村家養子 明治四十一年生

履物商 君は性温厚快活にして大正十一年福川尋高卒業後養父母に事へ家業の履物商に従事し從順よく家業に勵み孝養を盡し補習學校出席良好成績佳良にして常に模範生として表彰せられ、又支部長に推され自己支部を率て指導町内模範支部とし中堅青年として各地に出張を命ぜられ、劍道助手として他青年指導に任ずる等公共によく盡瘁せり

右推薦者 福川町青年團長同處女會長 田中藤一

吉村繁太郎君

大島郡油田村伊保田 忠次長男 明治三十六年生

農業 君は小學校卒業後家庭にありて農業の傍ら諸種の労働作業に従事し些の安逸を貪る事なく熱心にして研究心に富み孝養を盡し、青年團其他公共事業には終始謹直に努力し推されて青年團役員となり貢献する所大にして好評ある青年なり

平野 正己君

同郡同村油宇 戸主 明治四十一年生

丁稚 君は小學校卒業後商店の丁稚として尤も忠實に奉公し主家の信頼厚し夜は晝間の労働にも屈せず熱心に補習學校に通學し學力

右推薦者 大野村長 品川國太郎

重宗 降敏君

吉敷郡小鯖村下小鯖 長一長男 明治三十七年生

農業 君は吉敷郡小鯖實業補習學校卒業後家業に従事精勵勉勵にして父母に孝養を盡し公共事業に對しては身を以て範を示し自己青年團支部をして村内第一の優良支部となし他支部の範を示し村民に對し親切にして風評高し

小山 峯登君

同郡同村同 戸主 明治三十六年生

農業 君は小鯖實業補習學校卒業後家業に従事し熱心にして家族に對し孝順なり、就中病父に永年事へて孝養の限りを盡せしは近隣の人をして泣かしむるものあり老母に仕へて孝をなし姉を敬ひ弟妹を慈み指導せり公共事業に對し頗る責任感強く忠實にして衆を統御する能を具へ推されて青年團支部長となり犧牲的努力はよく多数の支部員をして一絲亂れざる統率をなし社會事業に努めたり、模範とするに足るものなり

右推薦者 小鯖村長代理助役 矢野楨之進

山崎 良一君

佐波郡八坂村八坂四四四 信三長男 明治四十年生

農業 青年團員

齊藤 正治君

同郡同村三谷一九九八 戸主 明治三十四年生

商業 青年團員

右推薦者 八坂村長 有井 隆 尋

森兼 勇君

玖珂郡深須村一五八屋敷
森兼家孫 明治三十八年生

農業 青年團員

中川 芳夫君

同郡同村三〇七屋敷
中川家長男 明治三十四年生

教員 青年團員

右推薦者 深須村長 松崎 吳 助

女子ノ部

渡邊 綾子嬢

玖珂郡伊國村
龜吉長女 明治四十年生

農業 嬢は岩國高等女學校實科卒業家事に従事し精勵して父母に孝養怠りなく弟妹を愛し圓滿なる家庭を作れる資性温良の女子にして推されて處女會評議員支部長となり會の向上發展に率先努力せる模範處女なり

右推薦者 伊陸村長 星 出 齋

北川千代野嬢

佐波郡八坂村二八六
豊吉長女 明治三十九年生

農業 嬢は大正九年八坂尋高卒業補習學校に入り同十一年卒業し若松高橋裁縫女學校に入り二ヶ年修業後家庭にありて家事の手傳をなし目下教員檢定試験受験準備中にして其の好學の念努力の點は他

の賞讃しつゝある所なり家庭には父母兄弟甥ありて農を業とす嬢はよく甥の世話をなし父母に孝養を盡し家事を手傳ひ處女會役員に推され統率指導に當り成績見るべきものあり

松村テルコ嬢

同郡同村三谷七七二〇
幸一三女 明治四十年生

農業 嬢は大正十年八坂尋高卒業後補習學校女子部に入學十二年同校卒業爾來家庭にありて家事の手傳をなし農業に従事す家庭は父祖父母弟妹に十名に餘る大家族にして祖父は老齡にて失明祖母亦老齡にて兩人共家族の手をとる事大なり母は幼兒を抱く此の間に處し嬢は良く祖父母父母に孝養を盡し弟妹を勞り家事及農事にいそしみ少しにても父母の手を輕からしめんとする點は實に近隣に之も賞讃の的たり、嬢の家族に對する犠牲的精神の發露は過放談のありし際良縁なりしも、妹の大きくなりて自分の代りするまではとて之を辭したり、其の他處女會に於ても他を指導し率先事に當り一として他の範ならざるはなし

右推薦者 八坂村長 有井 隆 尋

原田 アサ嬢

郡濱郡福川町中市
明治三十九年生

雜貨商 嬢は大正九年福川尋高卒業後處女會員となり着實熱心にして例會には皆出席し推されて支部長となり會員を激勵し率先して範を示し大いに盡瘁せり、性温厚快活にして家庭にありては繁忙なる雜貨商を補助し質素勤勉衆の模範たり

田中シヅ子嬢

同郡同村南新開
明治三十八年生

農業 處女會員

右推薦者 深須村長 松崎 吳 助

田代カメ子嬢

熊毛郡大野村
彦次郎長女 明治三十八年生

家事手傳 嬢は縣立柳井高等女學校卒業後處女會員となり幹部に推されて常に會員の指導に努め事に當るや熱心其元を究めずんば止まず殊に辯論部員として常に各種會合の際意見發表をなし會員の模範となり敬仰せらるる家にありては弟妹を愛撫し一切の家政を引受け孝養を盡し近隣女子の模範となる

椿 アサ子嬢

同郡同村
明治三十九年生

嬢は縣立高等女學校卒業後家業を助け孝養せり處女會に入るや推されて役員となり熱心會の向上發展を圖り會員指導に盡し特に辯論に長じ會合の場合等意見發表等なし他の模範たり

右推薦者 大野村長 品川 國太郎

藤原 フミ嬢

玖珂郡深須村須川三〇〇
藤原家長女 明治四十年生

農業 處女會員

前田チサト嬢

同郡同村深川九九
前田家長女 明治四十年生

德島縣

山口 正一君

名西郡入田村入田 縣吏員 君は入田村青年團所屬

戸主 明治三十年生

近藤 一馬君

同郡同村入田 農業者 君は入田村青年團所屬

戸主兵次郎長男 明治三十六年生

河野 道雄君

同郡同村入田 農業者 君は同村青年團所屬

戸主惣平長男 明治三十四年生

谷崎 庶市君

那賀郡桐生村大字西納字下一ノ瀬十五番地 戸主米藏男 明治三十三年生 農業者 君は資性温厚著實活潑にして公共心に富む大正八年兵役に志願して入隊翌年戦役の爲編成下令と共に出征す其功により勳八等白色桐葉章を授けらる解隊後在郷軍人となり本村分會入會選ばれて第三班長評議員理分會旗手に任ぜらる萬事一身を犠牲に供し能く本分を盡す其行一般衆人の認むる所なり依て記念品を贈呈して表彰す

宮本 龜市君

同郡同村大字谷内字中分三六 戸主佐藏長男 明治三十一年生

農業者 君は資性温厚著實にして公共心厚く力を社會奉仕に致し殊に貯金の獎勵に於て功績見るべきものあり常に恭儉勤儉克己業に服す其行や誠に奇特と謂ふべく一般青年の模範にして社會風教上裨益する所多きは一般衆人の認る所なり依て記念品を贈呈し之を表彰す

右推薦者 桐生村長 前田 實 男

星野 武雄君

那賀郡坂野村大字坂野 戸主 明治三十九年生

農業者 君は同村尋常高等小學校卒業資性温厚篤實幼にして父に分れ母に事へて最も孝順にして農業に熱心に勉勵し又青年團幹部としてよく任務を全ふす學業成績常に優秀にして特に武道に精勵せり

畠山 榮三郎君

同郡同村大字和田島 戸主 明治三十八年生

農業者 君は同村尋常高等小學校卒業資性温順にして最も靜肅なり幼にして父を失ひしもよく母を扶けて熱心に家業に勉勵し又青年團幹部として活動し團員の善導其他成績見るべきもの多し

船越 忠明君

同郡同村大字赤石 養子 明治四十一年生

商業 君は同村尋常高等小學校卒業資性快活にして伶俐なりよく父を扶けて家業に勉勵し又青年團幹部として團員の善導其他色々活動をなし武道競技に勵み特に槍技は縣下の第一位をしめたり

右推薦者 坂野村長 若槻精一

尾崎 福之君

農業者 君は東山千歳青年團所屬 戸主國太郎男 明治四十年生

猪井 喜晴君

農業者 君は東山千歳青年團所屬 同郡同村字上谷四五 戸主 明治三十二年生

大川 豊君

農業者 君は東山千歳青年團所屬 右推薦者 東山村長 尾崎直藏

櫻木 武夫君

農業者 君は東山千歳青年團所屬 同郡同村大字横見 戸主 明治三十七年生

柴田 仁吉君

農業者 君は東山千歳青年團所屬 同郡同村大字 戸主 明治三十三年生

満にして他事にも精勵なり

右推薦者 中野島村長 富尾 馨

山本 繁松君

農業者 君は大俣村青年團所屬 阿波郡大俣村 利平長男 明治三十一年生

坂東小一郎君

農業者 君は同村向上會所屬 阿波郡久勝村 戸主長男 明治三十八年生

川人 清茂君

農業者 君は本村區會所屬 同郡同村 戸主長男 明治三十七年生

川人 高一君

農業者 君は本村區會所屬 同郡同村 戸主四男 明治三十四年生

酒井 義信君

農業者 君は本村區會所屬 右推薦者 久勝村長 富澤嘉六郎 板野郡一條町五條一三一 戸主貞藏二男 明治二十九年生

公吏 君は同町尋常高等小學校卒業後町役場給仕より書記となり現在兵事戸籍主任として勤続中青年團に入るや果敢して町青年團顧問として努力する外軍人會青年團の名譽職となりて盡力しつゝあり又公共心に富み朝起時の宣傳に四年間努力し町より表彰せり禁酒宣傳には實行努力し一般感化せしめ家庭に對しては親愛を以てし至

て圓滿なり

後藤 範二君

農業者 君は同町尋常高等小學校卒業後農業者に従事し餘暇副業として蠶繭の製造販賣をなし精勵しつゝあり青年團に入るや支部長となり現在副團長及び縣青年團聯合評議員となり青年の指導發展に努力しつゝあり公共心に富み朝起時の宣傳に四ヶ年努力し町より表彰せり家庭に對しては親愛を以てし至極圓滿なり

姫田 勇君

農業者 君は同町尋常高等小學校卒業後同縣柿島小學校にて高等科卒業農業者に従事し又蠶業の發達を圖り夙に養蠶支部副長として公共の爲盡力しつゝあり青年團に入るや支部長より町青年團副團長修養團支部長をも勤めて青年の指導發展に努力し禁酒實行者にて信用あり家庭にては特に親愛を以て接し至極圓滿なり

菊谷壽太郎君

農業者 君は同町尋常高等小學校卒業後同縣柿島小學校にて高等科卒業農業者に従事し又蠶業の發達を圖り夙に養蠶支部副長として公共の爲盡力しつゝあり青年團に入るや支部長より町青年團副團長修養團支部長をも勤めて青年の指導發展に努力し禁酒實行者にて信用あり家庭にては特に親愛を以て接し至極圓滿なり

藤本 輝夫君

農業者 君は同町尋常高等小學校卒業後一字村書記となり長年の間

満にして他事にも精勵なり

右推薦者 中野島村長 富尾 馨

山本 繁松君

農業者 君は大俣村青年團所屬 阿波郡大俣村 利平長男 明治三十一年生

坂東小一郎君

農業者 君は同村向上會所屬 阿波郡久勝村 戸主長男 明治三十八年生

川人 清茂君

農業者 君は本村區會所屬 同郡同村 戸主長男 明治三十七年生

川人 高一君

農業者 君は本村區會所屬 同郡同村 戸主四男 明治三十四年生

酒井 義信君

農業者 君は本村區會所屬 右推薦者 久勝村長 富澤嘉六郎 板野郡一條町五條一三一 戸主貞藏二男 明治二十九年生

公吏 君は同町尋常高等小學校卒業後町役場給仕より書記となり現在兵事戸籍主任として勤続中青年團に入るや果敢して町青年團顧問として努力する外軍人會青年團の名譽職となりて盡力しつゝあり又公共心に富み朝起時の宣傳に四年間努力し町より表彰せり禁酒宣傳には實行努力し一般感化せしめ家庭に對しては親愛を以てし至

て圓滿なり

後藤 範二君

農業者 君は同町尋常高等小學校卒業後農業者に従事し餘暇副業として蠶繭の製造販賣をなし精勵しつゝあり青年團に入るや支部長となり現在副團長及び縣青年團聯合評議員となり青年の指導發展に努力しつゝあり公共心に富み朝起時の宣傳に四ヶ年努力し町より表彰せり家庭に對しては親愛を以てし至極圓滿なり

姫田 勇君

農業者 君は同町尋常高等小學校卒業後同縣柿島小學校にて高等科卒業農業者に従事し又蠶業の發達を圖り夙に養蠶支部副長として公共の爲盡力しつゝあり青年團に入るや支部長より町青年團副團長修養團支部長をも勤めて青年の指導發展に努力し禁酒實行者にて信用あり家庭にては特に親愛を以て接し至極圓滿なり

菊谷壽太郎君

農業者 君は同町尋常高等小學校卒業後同縣柿島小學校にて高等科卒業農業者に従事し又蠶業の發達を圖り夙に養蠶支部副長として公共の爲盡力しつゝあり青年團に入るや支部長より町青年團副團長修養團支部長をも勤めて青年の指導發展に努力し禁酒實行者にて信用あり家庭にては特に親愛を以て接し至極圓滿なり

藤本 輝夫君

農業者 君は同町尋常高等小學校卒業後一字村書記となり長年の間

農業 君は沼田農業補習學校卒業成績優秀なり家業農に精勵して熱心なる研究を續ける傍公共事業に自ら率先して盡し青年團の中堅人物として會の發展に又は會員の善導に盡力しつつあり

右推薦者 重清村長 宇山定太郎

森岡 茂君

名西郡下分上山村大字下分上山六二二 戸主徳松長男 明治三十七年生

農業 君は大正七年下分上山尋常高等小學校卒業後農事に従事し青年團員となり下分上山青年團評議員名西谷區會長として會の發達及青年の指導等に熱心なる努力を續けつゝあり

阿部 隆惠君

同郡同村大字左右内字鍋岩三二七 戸主保元太長男 明治三十八年生

農業 君は左右内尋常高等小學校卒業後農置學校を卒へ家に在りて熱心に農業に従事する傍名西郡青年聯合會代議員となりて會の發展及會員の指導に努力しつつある郷の模範青年たり

三角 有一君

同郡同村大字下分山五九四 戸主元三郎孫

村書記 君は尋常高等小學校卒業後軍隊に入營し上等看護卒として聯隊長より表彰さる郷に歸りては青年團中央區長として會の發展及團員の指導に熱心なる努力を續けつゝあり又村書記なり

右推薦者 下分上山村長 櫻本竹三郎

大場 茂雄君

美馬郡東祖谷山村一八九 戸主辰太郎二男 明治三十七年生

君は落合尋常高等小學校高等科卒業品行方正學力優等資性温順に

して勤勞を好み卒業後専心農業に従事し家庭を助け地方にありては青年たるの本分を全ふせる等他青年の模範たり

喜多 明美君

同郡同村字小川一四五 戸主政治郎二男 明治四十一年生

君は栃の瀬尋常高等小學校高等科卒業品行方正にして學力優等なり栃の瀬農業補習學校後期卒業後農業に従事し資性温順にして熱心によく働き實實剛健にして他青年の模範たり

右推薦者 東祖谷山村長 喜田照太郎

川眞田高太郎君

麻植郡鴨島町鴨島 戸主彌三郎長男 明治三十四年生

郡書記 君は縣立中學校卒業後鴨島町書記となる間もなく前郡長郡築買一氏に拔擢され麻植郡書記となる衆望を荷ひて鴨島町青年團長と爲りて現在に及ぶ性實温厚にして私財を惜まらず會の發達を計り團員を善良に指導す

川眞田豊重君

同郡同町鴨島 戸主市太郎長男 明治三十四年生

商業 君は徳島縣立徳島中學校卒業後早稻田大學商科に學び大正十四年卒業資性温厚篤實にして衆の模範となる

右推薦者 鴨島町長 武智加之吉

西村義太郎君

那賀郡日野谷村大字大久保 戸主久吉長男 明治三十五年生

農業 君は日野谷村青年團所屬

西田 彌壽君

同郡同村大字林野 戸主藤平長男 明治三十三年生

農業 君は日野谷村青年團所屬

右推薦者 日野谷村長 前川政次郎

女子ノ部

森田 清子嬢

名西郡入田村入田 戸主種太郎長女 明治四十一年生

農業 嬢は入田村處女會所屬

茂利 テイ嬢

名西郡入田村入田 戸主實太郎妹 明治三十四年生

農業 嬢は入田村處女會所屬

右推薦者 入田村長 一宮榮二郎

清水チヨノ嬢

那賀郡桐生村大字西納三二〇二 戸主生平三女 明治三十四年生

郵便配達夫 嬢は資性温順にして夙に父兄に其孱弱なる少女の身を以て長年父の重患を看護し傍ら郵便集配人となりよく職務に勉勵し以て兄の家政を助く精勵多年一日の如し其孝養精勵なる事當代籍に見る模範處女なり村より記念品を贈呈し之を表彰す

右推薦者 桐生村長 前田實男

坂田ミヅエ嬢

那賀郡坂野村大字赤石 戸主三女 明治三十七年生

商業 嬢は同村尋常高等小學校卒業資性温順にして又快活なり病弱なる父をよく慰め老祖母に仕へて母を扶け家業に精勵す品行方正にして常に裁縫家事等女としての心得精勵の研究に怠らず又處女會

の爲に盡力せり

川下ヌイ子嬢

同郡同村大字坂野 戸主長女 明治四十三年生

農業 嬢は同村尋常高等小學校卒業後直に補習學校に入り學業に平常に優秀にて他の範たり資性快活にして温和よく父母に仕へ弟妹をいたわる又よく研究心に富み講習會講演會等に出席し處女會の發展にも盡力せり

右推薦者 坂野村長 若槻精一

後藤田八重子嬢

麻植郡東山村五五 戸主伊之吉孫 明治四十三年生

農業 嬢は東山千歳處女會所屬

右推薦者 東山村長 尾崎直藏

桑村 周子嬢

那賀郡中野島村大字横見 戸主 明治四十年生

農業 嬢は村立横見尋常小學校卒業現在熱心に農業に従事精勵にして餘暇中野島處女會員として會の爲に努力し性質温順にして村内の模範處女たり

濱田フシエ嬢

同郡同村大字横見 戸主陸次郎二女 明治四十二年生

農業 嬢は横見尋常高等小學校卒業直に農業に従事精勵にして餘暇中野島處女會員として會の爲に又學校其他公共事業に盡心村間の模範處女たり

右推薦者 中野島村長 富尾馨

美馬 幸枝嬢

阿波郡久勝村 戸主長女 明治三十四年生

田村 芳子嬢

同郡同村 戸主長女 明治三十七年生

上野マスミ嬢

美馬郡一字村 戸主伊蔵長女 明治四十二年生

農業 嬢は應能尋常高等小學校卒業應能農業補習學校卒業後家庭に在りて農業に熱心に従事し一字村中央處女會役員として常に會の發展に又會員の善導に努め其他何事にも熱心なり

猪岡 カク嬢

同郡同村 戸主竹四郎孫 明治四十二年生

農業 嬢は明谷尋常高等小學校卒業明谷農業補習學校卒業後家庭に在りて熱心に農業に従事し又餘暇を明谷處女會役員として常に會の發展に會員の善導に熱心に努めつつあり

藤原 光嬢

美馬郡重荷村六八八 戸主幸太郎三女 明治三十八年生

農業 嬢は美馬郡貞光實業補習學校卒業重荷村處女會評議員として會の發展會員の善導に盡瘁し誠に同會の中堅たり家庭にありては常に修養を怠らす志深堅實にして趣味も又豊富にして温良なる女性なり

右推薦者 重清村長 宇山定太郎

武市シマ子嬢

名西郡下分山上村大字下分上山字竹中五十七 戸主永八郎孫 明治四十一年生

農業 嬢は下分上山小學校卒業後家庭に在りて熱心に農事に従ふ母死亡は入替の留守を祖父母及繼母に仕へて孝養を盡し名西郡處女會代議員に當選して會の發展會員の善導に熱心なる努力を續けつつあり

後藤田クニエ嬢

同郡同村大字左右内字銅岩田四五五 戸主清藏長女 明治四十一年生

農業 嬢は左右田尋常高等小學校卒業後家庭にありて熱心に農業に従事し處女會員として献身的に努力し名西郡處女會聯合會代議員に當選して會の發展又は會員の善導に熱心なる努力を續けつつあり

右推薦者 下分上山村長 榎本竹三郎

馬越惠美子嬢

麻植郡鴨島町鴨島 戸主努叔母 明治三十九年生

無業 嬢は縣立高等女學校卒業資性温良にして人に接するに誠に懇切なり目下本町處女會長を勤め會の發展又は會員の指導に熱心なる努力を續けつつあり

右推薦者 鴨島町長 武智加之吉

中川カツミ嬢

那賀郡日野谷村大字横石 戸主要藏二女 明治三十八年生

農業 嬢は日野谷村處女會所屬

香川縣

大井百佐男君

丸龜市今津一 戸主嘉三郎長男 明治三十四年生

農業 君は綾歌農業學校卒業農業に従事し克く學術を應用し農事の改良を計り共同苗代を唱導して自己の所有地を此れに提供し盛に所論を實行しつゝあり尙近時副業として同竹輸出小鳥籠の製作を工夫し益々其の規模の擴張に努力し居れり社會公共の事に對しては常に率先して事に當り青年指導者となり自ら主幹として毎月青年タイムスを發行し青年の教導啓發に盡す香川縣青年團より優良青年として表彰されたる事あり

梶浦 義明君

丸龜市通町一一一 戸主 明治三十五年生

商業 君は坂出商業學校に學ぶ、父を喪ひしより其學して父の業を繼ぎ益給付商を営み克苦勉勵以て擴張發展しつゝあり公共的事業に對しては本市青年團の中堅となり率先して幾多の事業に努め現在同團幹事として團務を處理し團員を指導して益々心身の修養を怠らず常に中正穩健の思想を持ち熱誠身を以て事に當り團中最も重きをなす義に香川縣青年團より優良青年として表彰を受く

右推薦者 丸龜市長 大須賀 巖

酒井 政英君

小豆郡福田村大字福田 嘉文長男 明治三十五年生

會社員 君は福田村青年會所屬

久保 龜治君

同郡同村 戸主久八長男 明治三十九年生

農業 君は同村青年會所屬

右推薦者 福田村長 三木虎太郎

瀧口 重徳君

三豐郡大見村甲二四一六 戸主和太治長男 明治三十三年生

銀行員 君は大見村青年團所屬

大手 隆珍君

同郡同村甲一八九二 戸主權太郎長男 明治三十三年生

農業 君は同村青年團所屬

右推薦者 大見村長 高木利祐

森岡 勇一君

木田郡木太村二 戸主嘉平次長男 明治三十七年生

農業 君は木太村青年會所屬

松原 廣吉君

同郡同村四一九 戸主虎造三男 明治三十八年生

農業 君は同村青年會所屬

右推薦者 木太村長 出井千五郎

山下 金助君

大川郡長尾町大字長尾西二二三一三

戶主國造二男 明治三十九年生

事務員 君は長尾尋常高等小學校卒業同農業補習學校卒業信用組合の事務員としての傍青年團支部長として團の發展團員の指導に熱心に父母に孝にして兄弟和し又學業に熱心なり思想堅實にして部落民の氣受良く大正十四年三月大川郡青年團長より優良青年として表彰さる

渡邊 初次君

河郡同町大字長尾東三一〇

戶主 明治四十年生

事務員 君は長尾尋常高等小學校卒業同農業補習學校研究科に學ぶ町役場使丁として克苦精勵し母に孝養を盡し學業に勉勵す青年團及其他公共の事業に對しては熱心に努力遂行しよく其の義務を盡す青年團長及郡青年團長より模範青年として表彰せられたる事あり

右推薦者 長尾町長 間島 南海士

德永 正夫君

三豐郡一ノ谷村大字本大四六

戶主虎造長男 明治四十年生

農業 君は一ノ谷尋常高等小學校高等科二年卒業し辻小學校高等科三年に入學卒業す資性謙讓にして快活父母を助成して農業に勵み補習學校に學びて一日の缺席もなきのみならず他生を指導誘掖して向上に努め其得し學は實地に併用して農事改良に務め現に青年團役員として其任を全ふし常に團員の模範たり

右推薦者 一ノ谷村長 高橋長太郎

高橋 馬吉君

三豐郡中郷村一七〇五

戶主權太郎長男 明治三十年生

村書記 君は中郷村青年團所屬

船橋 武夫君

同郡同村二六五

戶主龜太郎二男 明治三十八年生

農業 君は中郷村青年團所屬

高橋 章君

同郡同村一六四〇

戶主字三郎長男 明治三十九年生

農業 君は中郷村青年團所屬

三好 得一君

本郡川島町大字坂元七九

戶主庄太郎長男 明治三十四年生

農業 君は川島町青年團所屬

鎌野 正一君

同郡同町大字高野一五七

戶主元吉長男 明治三十六年生

農業 君は川島町青年團所屬

高橋 米一君

綾歌郡羽床上村大字羽床上二一七

戶主慶太郎長男 明治三十一年生

農業 君は羽床上尋常高等小學校卒業學術當に優良なり後海軍に服役し佐世保海兵團中模範となる歸郷後は在郷軍人會に入り青年團の團長として團員の指導啓發に専心努力す然も家庭に於ては克く父母に孝養を怠らず弟妹を養育愛撫して他に其の範を示す等模範たり

佐世保鎮守府駐紮執行官及郡聯合在郷軍人會長より表彰せられたる事あり

右推薦者 羽床上村長 田岡茂太郎

東原 元一君

木田郡東植田村大字東植田

戶主象藏孫 明治三十五年生

農業 君は東植田尋常高等小學校卒業後補習學校に入學し良く學業に勉勵し其後引續き自修に怠りなき傍青年團事業等には率先して出席し且團員の指導に努力す家庭に在りては一人の母を助けて家業に勉勵する等他青年の範を示すものなり

溝淵 正義君

同郡同村大字東植田

戶主ツネ二男 明治三十六年生

農業 君は東植田尋常小學校卒業後家庭に在りて孝父母を助け多數の弟妹をいたわりつつよく家業に精勵し獨學の精神に富む等他青年の模範とするにたるものなり

右推薦者 東植田村長 安藤留太郎

向井 良範君

大川郡丹生村字小砂現住所同郡譽水村字川東

戶主三男 明治三十四年生

農業 君は同村青年會所屬

範圍 正義君

同郡同村字松崎

戶主二男 明治三十六年生

農業 君は同村青年會所屬

右推薦者 丹生村長 池田善平

井上 權八君

小豆郡池田村大字池田二一九三

戶主 明治四十年生

村書記 君は中郷村青年團所屬

竹内新太郎君

綾歌郡栗原村

戶主 明治三十八年生

農業 君は同村尋常高等小學校卒業後農業に従事する傍獨學により中學校卒業と同等以上の學力あり幼にして父に別れ母に仕へて孝養を盡す傍青年團長として獻身的に活動し其實績の見るべきもの多

藤本 靜君

同郡同村大字蒲生甲一一七七ノ二

戶主彌次郎長男 明治三十五年生

大工職 君は池田尋常高等小學校卒業後大工職に従事し業務に熱心にして研究心深く常に書に親む資性篤實にして敦言朋友に信義厚し公共事業に力を盡し殊に青年團の爲には力を盡す事段に認められ郡青年團より且て表彰さる

右推薦者 池田村長 八木啓次

弓木 武一君

同郡同村大字中山一〇九一

戶主常吉長男 明治三十四年生

農業 君は池田尋常高等小學校卒業後家庭に在りて農業に熱心に従事し常に良收穫を擧げつつあり又質素勤勉にして青年團の發展事業又は團員の善導に努力する等青年の範とするに足るものなり

郵便配達夫 君は池田尋常高等小學校卒業後同村郵便局電報配達夫となり爾來郵便集配人となり現在に及ぶ資性温順にして服従心篤く業務に精勵し孝心深く家貧にして病母の看護に盡し居れり大正十二年本村大正同志會表彰大正十四年二月孝子として縣知事より表彰同年五月十日銀婚式兩陛下より善行奇特被恩召金二十五圓御下賜さる

右推薦者 同郡同村大字中山一〇九一

農業 君は池田尋常高等小學校卒業後家庭に在りて農業に熱心に従事し常に良收穫を擧げつつあり又質素勤勉にして青年團の發展事業又は團員の善導に努力する等青年の範とするに足るものなり

右推薦者 池田村長 八木啓次

農業 君は池田尋常高等小學校卒業後農業に従事する傍獨學により中學校卒業と同等以上の學力あり幼にして父に別れ母に仕へて孝養を盡す傍青年團長として獻身的に活動し其實績の見るべきもの多

右推薦者 池田村長 八木啓次

農業 君は池田尋常高等小學校卒業後農業に従事する傍獨學により中學校卒業と同等以上の學力あり幼にして父に別れ母に仕へて孝養を盡す傍青年團長として獻身的に活動し其實績の見るべきもの多

右推薦者 池田村長 八木啓次

農業 君は池田尋常高等小學校卒業後農業に従事する傍獨學により中學校卒業と同等以上の學力あり幼にして父に別れ母に仕へて孝養を盡す傍青年團長として獻身的に活動し其實績の見るべきもの多

々あり青年團の風儀改善及村道の改修神社佛閣の掃除消防應援團の設立等社會に犠牲的に盡せし所多し

右推薦者 栗熊尋常高等小學校長 西山 光衛

安藝 勝榮君

大川郡譽水村大字水至

戸主長男 明治四十年生

農業 君は譽水村青年團所屬

眞田繁太郎君

同郡同村同字

戸主長男 明治四十一年生

農業 君は譽水村青年團所屬

吉井 正信君

綾歌郡松山村大字神谷七〇四

戸主正市從兄 明治三十七年生

農業 君は高等科卒業後補習學校に入學現に研究科在學中なり資性温厚篤實にして自己の修養を怠らず研究心に富み青年團支部及幹部の役員となりて支部員を指導督勵し常に眞面目を缺かず

竹林喜惣八君

同郡同村大字高屋四一

戸主忠八長男 明治三十七年生

農業 君は高等科卒業後補習學校に入學し本年研究科を卒業す常に自己の修養を怠らず出席皆勤活動活潑にして作業に熱心に農業に忠實なり青年團支部役員となりて支部員の指導支部の發展に努力す

宮下 淺一君

同郡同村同字一二四

戸主久藏長男 明治三十九年生

農業 君は高等科卒業後補習學校に入學し研究科卒業す農業に勤

熱心なり現に青年團副團長として貯金奨励等なして團の發展團員の善導に努力す又家庭に在りては家族の圓滿を計り學業優良にして職業に精勵なり

大西 敏明君

同郡同村

戸主 明治三十六年生

農業 君は綾歌農業學校卒業後農業に従事し大正十三年一月同村役場書記に履はれ青年團副團長となる村内を貯金奨励し職業に勉勵す明治神宮奉仕並に大正九年香川縣青年團長より表彰さる久瀨宮殿下に拜謁を賜る

逢坂 義信君

同郡同村

戸主善四郎弟 明治三十九年生

農業 君は高等小學校卒業後農業に従事の傍現に青年團幹部となりて團の發展及團員の善導に努む家庭に在りては常に家族の圓滿を計り學業優良にして又職業に精勵なり

右推薦者 岡田村長 土岐 安平

山下 好美君

綾歌郡金山村大字江尻一六

戸主利八長男 明治四十年生

農業 君は金山青年會所屬

榮 正明君

同郡同村大字福江八六〇

戸主岩太郎養子 明治四十一年生

農業 君は同村青年會所屬

右推薦者 金山村長 田 中 三 平

勉にして常に研究心深く學業品行共に辨を抜き支部役員となりて青年團の爲に盡す所大なり家族に對しては從順兄弟互に助け合ひ友人には情深し

右推薦者 松山村長 保井吉太郎

林 輕男君

三豐郡詫間村大字詫間二九〇五

戸主ハマ四男 明治四十年生

農業 君は詫間青年團所屬

松田榮右衛門君

同郡同村同字六九二ノ二

戸主孫造二男 明治三十五年生

農業 君は詫間青年團所屬

峯久 正教君

同郡同村同字二八七〇

戸主新太郎弟 明治三十三年生

農業 君は詫間青年團所屬

白井 一馬君

同郡同村大字松崎三二一

戸主準太二男 明治三十九年生

農業 君は同村青年團所屬

鈴木 正行君

同郡同村同字二四五

戸主傳吉次男 明治三十一年生

農業 君は同村青年團所屬

右推薦者 詫間村長 松田友良

土岐 京藏君

綾歌郡岡田村

戸主周太二男 明治三十五年生

農業 君は元綾歌郡立農業學校卒業後農業の傍農具の製造に従事し

林 重一君

三豐郡當磐村大字植田

戸主金五郎二男 明治三十三年生

農業 君は常磐尋常高等小學校高等科卒業同村補習學校卒業資性温順にして父母に孝に兄弟に友に愛を以てし熱心に家事に努む補習教育に精勵して自己の修養に怠らず現に支部理事として團員を誘掖指導し風紀の改善に努む

高橋 京平君

同郡同村大字出作

戸主馬治長男 明治三十三年生

農業 君は常磐尋常高等小學校卒業同村補習學校卒業資性順良にして父母に孝養を盡し弟妹をよく愛撫す長老に敬にして社會公衆に盡す學業其他に精勵なり又青年團役員となりて團務に精勵に團員の指導に努力す

澁谷源四郎君

同郡同村大字植田

戸主久吉長男 明治三十四年生

農業 君は同村尋常高等小學校卒業高等科卒業同村補習學校卒業資性温厚にして家業學業に精勵し家庭圓滿和樂の中心となる父母に孝養を盡し傍青年團支部幹事として團の發展及團員の指導に努め武道奨励して體育に努力す

右推薦者 常磐村長 高橋式三郎

石田 岩太君

綾歌郡山内村大字福家一八〇

戸主恒吉長男 明治三十二年生

農業 君は本村小學校高等科卒業生にして道路修繕溝洫等公共事業には率先之に當り常によく祖父父母及父母に事へて孝養を盡

し父と共に誠實に仲買業に勤み傍働を以て自己修養に怠りなく先年在隊の新軍隊給與の一部を割きて老祖父母に賜り慰安に供し弟妹を愛撫する等素行堅實なる誠に本村模範青年たり

梶 繁一君

同郡同村大字新名一三三 戸主 明治三十四年生

農業 君は本村小學校高等科卒業生にして青年團の公共事業に當るや自ら率先して他青年を指導し家庭平和の中心となりて一家の圓滿を圖り常に農業に忠實にして學業も優秀なり職業の餘暇讀書に親みて修養に怠りなき等實に本村の模範青年たり

右推薦者 山内村長 松本熊藏

森 正幸君

三豊郡神田村 戸主長男 明治四十三年生

君は神田村青年會所屬

四宮 光義君

同郡同村 戸主二男 明治四十一年生

君は同村青年會所屬

右推薦者 神田村長 岩倉國男

大島 健一君

木田郡三谷村西三谷 戸主長男 明治三十八年生

農業 君は三谷村青年團所屬

溝淵 義隆君

同郡同村平石 戸主長男 明治三十五年生

農業 君は同村青年團所屬

店員 君は尋常小學校卒業後目下讓邊家に奉公せり數年來同一店主に仕へ眞面目にして質素勤勉世に稀なる青年なり故に業に本縣知事より模範店員として表彰せられたり

佐藤 春次君

同郡同村大字岡本五七五 戸主徳次長男 明治三十九年生

農業 君は高等小學校卒業後資性温厚實剛健にして絶へず修養に勤め内に在りてはよく父母に仕へ家業に精勵し出ては青年會消防組等社會奉仕に努む之を以て先きに郡長より模範青年として表彰せらる

右推薦者 川岡村長 稻本元三郎

丸岡惣四郎君

三豊郡下高瀬村 戸主清八弟 明治三十三年生

農業 君は同村尋常高等小學校卒業後資性温厚克く父母に事へ家業に精勵し常に自己の修養に努め補習學校在學中率先就學奮勵する等其行爲衆生の模範たるの故を以て大正九年三月三十一日日本郡長より表彰せられたり

中川清三郎君

同郡同村 戸主庄太郎長男 明治三十三年生

履物製造業 君は尋常小學校卒業後資性温厚家業に忠實にして勤儉を旨とし且つ自己の修養に努める等他の模範たるを以て大正十年三月十日日本郡長より表彰せられたり

綾 筆助君

同郡同村 戸主倉治二男 明治三十年生

香川 派

森本與太郎君

同郡同村原 戸主長男 明治四十年生

神田 義明君

木田郡古高松村大字古高松二三三九 戸主 明治三十九年生

加藤 廣市君

同郡同村三二五 戸主吉次孫 明治三十八年生

浅田 秀雄君

同郡同村大字春日一一〇五 戸主利三郎長男 明治四十年生

武上 政市君

香川郡川岡村大字川部二二二二 戸主 明治三十一年生

店員 君は尋常小學校卒業後醬油屋に奉公なし忠實勤勉にして陰謀の行なく入店後一ケ年にも満たざるも早くも小賣主任となり販路大に廣まり爲に店主の信任極めて厚し尙餘力を以て青年會消防等の爲に盡し修養怠りなし

畠山 悦次君

同郡同村一五 戸主伊平養子 明治三十二年生

農業 君は尋常小學校卒業後資性温厚にして家業に精勵し勤儉を旨とし且自己の修養に努める等他の模範たるを以て大正六年三月十日日本郡長より表彰せられたり

増田 直市君

香川郡鷺田村大字坂田字北山浦一一六三 戸主長男 明治三十七年生

農業 君は尋常小學校卒業後立農業學校卒業後役場吏員を経て現在米穀検査員となる部落支部長として部員の補習學校出席奮勵並に貯金獎勵に努め小兒兒童の缺席督促部落集會等公衆の利を圖り自修を怠らず弟妹の指導等他青年の模範となる可きもの多く村郡青年團長より數回表彰せらる

岡 雅由君

同郡同村大字坂田字東小山一七六 戸主三男 明治三十八年生

工業 君は尋常小學校卒業中高等小學校卒業後補習學校研究科卒業後部落副支部長として其職責を全ふし部員の指導に餘念なし尙本團の學業係に選ばれ是れが發達に努むる等衆生の好模範たり故に本團並に郡青年團より數回表彰せらる又學業職業に努力するが故に近隣の風評殊に宜し

熊野 唯市君

木田郡西植田村大字西植田 戸主富藏長男 明治三十八年生

二七九

釜野 勇一君

同郡同村開字 戸主庄太郎長男 明治三十八年生 農業 君は同村青年團所屬

上原 義雄君

同郡同村 戸主米次次男 明治三十八年生 農業 君は同村青年團所屬

右推薦者 西植田村長 神内 瀨 二

糟谷一四郎君

香川郡直島村二九九〇番地 幸次郎二男 明治四十年生

鹽田君は直島尋常小學校卒業本村補習學校卒業直島を去る拾數町の離島に住み終日漁しき鹽田稼に従事し忠實勤勉父母先輩の命を守り、同輩に率先して粉骨碎身衆に勝れる補習學校に入學するや離島より風雨激波を事ともせず一日の缺席も無く熱心に修學す。直島青年團にあつては幹部先輩の命に従ひ他に先んじて公共の事に當る殊に小學校兒童の渡船通學の際暴風雨に遭遇するや攫て之を援助して出席の便を與へる事常なり故に同島民の等しく賞讃する所にして他の及ばざる模範たり

關本 一君

同郡同村二二六一 數之助長男 明治三十九年生

直島製煉所雜夫 君は本村官浦青年團支部員にして父は日露戰役に従軍し廢兵となり加ふるに膽石病の疾患となり母は八人の幼兒を養育して家計を司る。長男に生れ幼時より孝心深く子守、炊事、父の看病に盡し餘暇を以て修學す製煉所に雇はれるに及び至誠以て家計

女子ノ部

三好シゲノ嬢

三豊郡大見村甲三七六 戸主馬治長女 明治四十年生 農業 嬢は大見村處女會所屬

瀧口ヨシエ嬢

同郡同村甲三六五〇 戸主伊勢松妹 明治四十一年生 農業 嬢は同村處女會所屬

小西ヒサエ嬢

木田郡木太村五〇 戸主彌三郎二女 明治三十八年生 農業 嬢は木太村處女會所屬

小西 コイ嬢

同郡同村六四八 戸主安次郎四女 明治三十九年生 農業 嬢は同村處女會所屬

右推薦者 木太村長 出井千五郎

梅垣カタエ嬢

大川郡長尾町大字長尾東三二五 戸主美女 明治四十二年女 農業 嬢は長尾尋常高等小學校卒業同農業補習學校後期二年卒業

を助け勤儉貯蓄の精神厚し又公共的事業に對しては我身を忘れて盡力す殊に道路の修復難波船の救助消防等は常に率先して當る又後輩の補習學校出席を贊助して其功顯著等衆人の範を垂れ居れり

右推薦者 直島村長 惠美 善 孝

磯野 信幸君

三豊郡一ノ谷村大字古川八八 戸主角治長男 明治四十一年生

農業 君は一ノ谷尋常高等小學校高等科三年卒業資性温順思慮周密にして且つ意志鞏固事に當りて成功を見ざれば止まず不幸にして早く母を喪ひ朝に夕に母の靈を慰するは勿論殘れる父に孝養怠らず夙に野に出て屋を戴いて歸るその孜々農業に精勵する等凡て近隣者の嘆稱する所たり又農業補習學校に克く出席しては學に勤め學理を應用して改良の先驅者となり現に級長として衆望を集む皆て郡並に區青年の中堅として選ばれ受講せし事返寸暇を惜みて中學講義録其他圖書館の書籍等を閱讀して修養怠らず而も其智其技を誇る色なく益々研鑽を積む等衆人の模範たり

竹内 定雄君

同郡同村大字吉岡七六一 戸主光彦長男 明治三十八年生

農業 君は一ノ谷尋常高等小學校高等科二年卒業資性温厚誠直幼にして母に死別して繼母に能く仕へ常によく弟を教導し日夜勤精怠る事なく農業及草子製造業に従事するを以て無上の天職とす多忙なる家事を終へて補習學校に通ひ一日だに缺席せしことなく卒業後も尙修養怠らず寸暇を得て讀書に親み或は視察講演話會に率先出席する等修養に日尙足らざるが如し青年團役員として團の發展に盡瘁

更に研究科在學中兩親を助けて農業を手傳ひ餘暇補習教育並に處女團員として又本團支部長として眞面目に努め眞剣に働く故に大正十三年三月優良支部として本團長より表彰を受け同十四年三月善行生徒として表彰さる

右推薦者 長尾町長 間島 南海士

横山シツノ嬢

三豊郡一ノ谷村大字中田井四一七〇 戸主長太郎二女 明治四十年生 農業 嬢は一ノ谷尋常高等小學校尋常科卒業資性温順にして家事に従ひ或は他家に雇はれ家に在りては弟妹を勞り日夜廻馳父母を助け孝養を盡し又講習講和會補習學校に出席して修養に努め處女會幹事として會の發展向上に盡力し自ら會員を率先して指導誘掖する等現代處女として感すべき行爲多し

長谷川麻野嬢

同郡同村大字中田井八八 戸主民造孫次男信市二女 明治四十一年生 農業 嬢は一ノ谷尋常高等小學校高等科卒業資性温順寡言家に在りては妹を愛し兩親に事へ親父母を敬愛する等孝心厚く衆人を賞讃せしむ處女會役員としてよく責任を全ふし會員を督勵誘掖して會の發展に盡力せし事少なからず又補習學校講習講和會に出席して修養に努むる外餘暇讀書修養を怠らず質素儉約廢物利用する等現代處女として感すべき行爲多し

右推薦者 一ノ谷村長 高橋長太郎

齋藤ハマエ嬢

三豊郡中郷村一〇七 戸主丈八四女 明治三十六年生

小學校教員 讓は中郷村處女會所屬

今村 ツル嬢

農業 讓は同村處女會所屬

右推薦者 中郷村長 細川 鑽之

藪木 イワ子嬢

農業 讓は川島町處女會所屬

秋山 ハルエ嬢

農業 讓は同町處女會所屬

右推薦者 川島町長 漆原 保次

久保 スミ嬢

農業 讓は植田尋常高等小學校高一年修了後家に在りては父母に孝養を盡し弟妹を愛撫し補習學校に在りては資性温順にしてよく師命を守り學業に熱心にして實に模範とするに足る

右推薦者 東植田村長 安藤 留太郎

坂東 龍江嬢

農業 讓は同村處女會所屬

朝倉 綾子嬢

讓は同村處女會所屬

右推薦者 丹生村長 池田 善平

柴田 勝子嬢

家事補助 讓は池田尋常高等小學校卒業後家事の手傳をなす資性温順にして禮儀を重んじ朋友に親切にして家庭に在りては常に母に代りて家事を處理して手助けをなし節操を守る等稀に見る模範者にして近隣の婦女に及ばず感化大なり

岡本 せつ嬢

農業 讓は池田尋常高等小學校卒業後家に在りて熱心に農業の手傳をなす資性温順にして實業を守り禮儀を重んじ節操を守る等同家の模範となる

七條 タミ嬢

農業 讓は譽水村處女會所屬

木村 治子嬢

讓は同村處女會所屬

右推薦者 池田村長 八木 啓次

山中 綾子嬢

讓は金山處女會所屬

右推薦者 金山村長 田中 三平

香川 ヨシノ嬢

農業 讓は常務尋常高等小學校高等科卒業同農業補習學校後期二年卒業後農業に従事す資性温順父母に孝養怠りなく家事を一手に引受け實業勤勉一家の忠として働く難詰讀講習講話會に出席して修業に努む處女會理事として率先會の事業を勵行他會員を激勵善導す

澁谷 要嬢

農業 讓は同尋常高等小學校高等科一年修了同農業補習學校後期二年卒業後農業に従事す資性温順貞淑にして父母に孝に弟妹を愛し勤儉にして終日農業に精勵す傍副業に餘念無し支部會員を誘致指導し處女會理事の職責を自覺して一般會員の爲努力す

福井 フジノ嬢

農業 讓は尋常小學校卒業後資性柔和にして處女會支部長としての任務を果し家庭にありてはよく父母長上に事へて家庭和樂の中心となり製菓造に餘念なく又職業の傍ら補習學校に通ひて裁縫に勤むる

右推薦者 常磐村長 高橋 式三郎

同郷同村大字出作

同郷同村大字出作

同郷同村大字出作

同郷同村大字出作

同郷同村大字出作

同郷同村大字出作

同郷同村大字出作

同郷同村大字出作

同郷同村大字出作

等誠に本村處女としての徳儀たり

右推薦者 山内村長 松本熊藏

細川キヨノ嬢

三豊郡神田村

戸主長女 明治四十二年生

右推薦者 神田村長 岩倉國男

富野マサエ嬢

木田郡三谷村原

戸主長女 明治四十三年生

眞紫キクエ嬢

同郡同村西三谷

戸主二女 明治四十三年生

右推薦者 三谷村長 松原作次

村尾サカエ嬢

木田郡古高松村大字新田甲一五四六

戸主十太郎長女 明治四十一年生

農業 嬢は古高松村處女會所屬

右推薦者 古高松村長 久保彦太郎

宮本タマエ嬢

香川郡川岡村大字川部七九

戸主淺次郎三女 明治四十一年生

農業 嬢は川岡村處女會に所屬す

北村コズエ嬢

同郡同村同字二九三

戸主彌平長女 明治三十五年生

農業 嬢は高等小學校卒業農業に熱心に従事し一般處女として資

て人後に立つ事なし又家業に精勵する事近人賞せざるなし

右推薦者 鷺田村長 片山兵四郎

宮本 ケイ嬢

木田郡西植田村大字西植田

戸主藤市長女 明治三十六年生

農業 嬢は西植田處女會所屬

右推薦者 西植田村長 神内瀨二

大平 フイ嬢

三豊郡萩原村一七四五

恒一姉 明治四十年生

農業 嬢は同村處女所屬

清水 英雄

三豊郡萩原村四〇八戸

雪太孫 明治三十三年生

農業 元青年團長

大平 美義

同郡同村三一戸

角治長男 明治三十二年生

同 同

右推薦者 萩原村長 清水金次

性操行等の徳儀たるは勿論なるも特に感心なるは弟の學資(高等學校)を補ふ爲自ら甘んじて犠牲となりて廿四才の今日に至るも平然家庭にありて父母を助け家業に精勵し時に一枚の晴着を買ふべく賜はりたる錢までも弟に送り以て後顧の憂なからしむ

右推薦者 川岡村長 稻本元三郎

關 キミエ嬢

三豊郡下高瀬村

戸主菊治長女 明治四十四年生

農業 嬢は同村尋常高等小學校高等科二年修業中よく家業を勤み克く師命を奉じ學業に精勵し篤行他の兒童の模範たるの故を以て大正十三年三月十五日香川縣知事より表彰されたり

右推薦者 下高瀬村長 關 竹治

木田 マツエ嬢

香川郡鷺田村大字坂田字東小山一八二

戸主長女 明治三十七年生

農業 嬢は鷺田尋常高等小學校高等科卒業本村處女會役員となりて會員の指導又自己の修養に努む不幸幼にして母を失ひ父に孝養を盡す事切なり母に次て嫂を失ひし後は甥と姪とを何くれとなく世話をなし父及兄に後顧の患なからしむかゝる多忙の中にも學業に勵みて人後に立つ事なし又家業に精勵する事近人賞せざるなし

右推薦者 鷺田村長 片山兵四郎

宮本 ケイ嬢

木田郡西植田村大字西植田

戸主藤市長女 明治三十六年生

農業 嬢は西植田處女會所屬

右推薦者 西植田村長 神内瀨二

愛媛縣

山本 瀧藏君

喜多郡宇和川村大字中居谷
山本家長男 明治三十六年生

秦 道治君

新居郡飯岡村二七八番地
梅吉五男 明治三十四年生

若原 昶君

同郡同村四一四番地
茂作長男 明治三十七年生

農業 君は西條町立農業學校卒業家事に精勵し専門的に知識を應
用して農村の改良振興を圖り害蟲の驅除等を研究し其の利益を與ふ
る所大なり亦青年團に對しては廣く知識を得一般青年に周知せしめ
之が發奮を助長せしむる等の模範たり

高橋 五郎君

同郡同村九一七番地
萬太郎四男 明治四十年生

農業 君は同村尋常高等小學校を卒業し農事に精勵して良く一家
を補佐し勤儉にして輕重誠實を誠め實實剛健にして思想善導に傾注
し又は自己附近の青少年を集めて勉學を指導する等其の社會の受く
る利益大なり

大野 實君

右推薦者 飯岡村長 河上勘右衛門
喜多郡大瀬村二五〇番地
戸主 明治三十八年生

越智 茂君

右推薦者 大瀬村長 金岡重吉
越智郡小西村大字跡
茂登助長男 明治三十九年生

越智 廣行君

同郡同村大字屋浦
喜治松長男 明治三十八年生

黑河 隆雄君

右推薦者 小西村長 安野伊勢正
周桑郡德田村
興平長男 明治三十四年生

田中 清信君

農業 德田村青年會所屬
右推薦者 德田村長 大澤亮
越智郡德田村大字種甲一一二九番地
喜太郎長男 明治三十五年生

農業 君は資性温厚にして着實なり隨軍現役中成績優秀を以つて計手修業の爲め廣島に派遣せらる偶々市内散策中一老婆あり悲痛に沈み其の情實に同情すべきものあり即ち彼の一家は赤貧洗ふ如く其の日の口糊にも窮しつゝあるにも拘らず一家の柱石たる長男は當時在營中にて素行不良にして家庭の窮状をも顧みず老母より金品を強請し其意に満たざるものありし爲甚だしく老母を罵倒し刺へ之が受領を背ざりし一伍一什を馳き衷心老婆に同情し惻隱の念止み難く即ち歸休後老母の慰安及び彼長男善導の一助として在營中貯蓄したる全部を廣島市長宛に送附し同老母の家に交付方を匿名にて依頼したる如き實は其の奇特なる行爲は一般模範たり

右推薦者 龜岡村長 柚山新吉

竹内 猶平君

上浮穴郡仕七川村

竹内家長男 明治三十七年生

農業 君は同村尋常高等小學校卒業仕七川青年團に所属

中久保正行君

同郡同村

中久保家長男 明治三十九年生

農業 君は同村尋常高等小學校卒業仕七川青年團に所属

右推薦者

仕七川村長

渡邊 太作

光峰 實君

温泉郡潮見村大字吉藤七五四

戸主 明治三十二年生

教員 潮見青年會所屬

樋口 寅市吾

同郡同村大字各二六

啓二郎二男 明治三十三年生

農業 君は同村尋常高等小學校卒業潮見青年會所屬

右推薦者 潮見村長 門屋富一

森本 重就君

字摩郡上山村字泉田

良太郎長男 明治三十九年生

農業 君は同村尋常高等小學校卒業上山村青年會所屬

鈴木 元春君

同郡同村字杉谷

儀太郎孫 明治三十一年生

農業 君は同村尋常高等小學校卒業上山村青年會所屬

近藤 正市君

同郡同村大字大窪

淺四郎二男 明治四十年生

農業 君は同村尋常高等小學校卒業上山村青年會所屬

右推薦者 上山村長代理助役 藤田 廣

井上 英安君

西字和郡三瓶町大字朝立

茂弟 明治三十四年生

陶磁器商 君は同村尋常高等小學校卒業同町青年會所屬

宮本 春次君

同郡同町字朝立

明治弟 明治三十七年生

農業 君は同村尋常高等小學校卒業同町青年會所屬

藤本 斗君

同郡同村大字津布理

勇治長男 明治三十六年生

農業 君は同村尋常高等小學校卒業同町青年會所屬

黒田 徳君

同郡同町大字安土

八三長男 明治三十五年生

農業 君は同町尋常高等小學校卒業同町青年會所屬

右推薦者

三瓶町長

菊地 武虎

高橋 信見君

温泉郡淺海村

高橋家長男 明治三十六年生

農業 君は同村尋常高等小學校卒業淺海村青年團に所属

忽部 太郎君

同郡同村

忽部家二男 明治三十八年生

農業 君は同村尋常高等小學校卒業淺海村青年團に所属

右推薦者

淺海村長

高橋 長重

相原 春雄君

上浮穴郡浮穴村大字高井一〇七

信惠長男 明治三十五年生

農業 君は同村尋常高等小學校卒業同村青年會所屬

伊賀上清忠君

同郡同村大字井門七一九

福太郎長男 明治三十五年生

農業 君は同村尋常高等小學校卒業同村青年會所屬

右推薦者

浮穴村長

井門 通孝

片山 道則君

喜多郡滿穂村大字田一番地一一一番

市太郎三男 明治四十年生

無職 君は同村尋常高等小學校卒業同村青年團に所属

愛媛縣

大下 傳君

同郡同村大字論田

惣治郎長男 明治三十四年生

農業 君は同村尋常高等小學校卒業同村青年團に所属

右推薦者

滿穂村長

栗田 種夫

藤黒辰四郎君

東字和郡遊子川村大字遊子谷

藤黒家長男 明治三十九年生

公吏 君は同村尋常高等小學校卒業遊子川青年團に所属

三瀬 久義君

同郡同村大字遊子谷

三瀬家二男 明治三十八年生

農業 君は同村尋常高等小學校卒業遊子川青年團に所属

山崎元三郎君

同郡同村大字野井川

山崎家長男 明治三十八年生

農業 君は同村尋常高等小學校卒業遊子川青年團に所属

久保 慶喜君

喜多郡天神村大字平岡

戸主 明治三十九年生

農業 君は同村尋常高等小學校卒業同村青年團に所属

星加英太郎君

新居郡大島村五九番地

只次長男 明治三十八年生

商業及農 君は同村尋常高等小學校卒業同村青年團に所属

合田 治君

同郡同村四十五番地

戸主 明治三十九年生

農業 君は同村尋常高等小學校卒業同村青年團に所属

農業 君は同村尋常高等小學校卒業同村青年團所屬

白石 悦一君 同郡同村一九七番地 明治三十七年生

農業 君は同村尋常高等小學校卒業同村青年團所屬

右推薦者 大島村長代理助役 上野盛太郎

野村 節一君 宇摩郡燕崎村 戸主 明治三十二年生

農業 同村尋常高等小學校卒業同村青年團所屬

山内 清君 同郡同村 利吉長男 明治三十七年生

右推薦者 燕崎村長 村上五郎

中川 義一君 温泉郡五明村大字菅澤六七 春五郎長男 明治三十六年生

農業 同村尋常高等小學校卒業同村青年團所屬

齋本 儀一君 同郡同村大字城山甲四八 松太郎長男 明治三十六年生

農業 同村尋常高等小學校卒業同村青年團所屬

重見 重徳君 同郡同村恩地五番戸 藤五郎五男 明治三十三年生

農業 君は同村尋常高等小學校卒業同村青年團所屬

右推薦者 五明村長 柳原喜三郎

青井 清實君 温泉郡拜志村 戸主 明治三十六年生

農業 君は同村尋常高等小學校卒業農業に従事し父を助け傍ら青年團分團長に擧られ能く團員を指導し團の發展向上に努力し社會公共的事業に對しては寢食を忘れて之に盡くし其の功績大にあり他の模範たり性温厚篤實同輩の信望厚し

倉瀬 勇君 同郡同村 關太郎長男 明治三十八年生

農業 君は同村尋常高等小學校卒業後農業に従事し熱心に農事を研究し實地に其れを應用し以て農村の振興青年の指導啓發に貢獻する所大なり性温厚篤實同輩の信望厚く他の青年の模範たり現に青年團團長の職にあり大いに努力しつゝあり

森 延雄君 同郡同村 要助二男 明治三十五年生

農業 君は同村尋常高等小學校卒業後農業に従事し傍ら青村振興と青年團の啓發に意を注ぎ公共的事業に對しては極力努力實行しつゝあり就中青年團事業の一端として十五町歩の植木の計畫を立て非常なる成功を成したるが如き一例を以ても他の模範たり

右推薦者 拜志村長 池川益雄

同 青年團長 高橋長義

一二神 耀君 温泉郡坂本村大字窪野一二二番戸 二神家三男 明治三十七年生

八束 初一君 伊豫郡砥部村大字大南甲二九五 伊吉長男 明治三十七年生

農業 君は同村尋常高等小學校卒業同村青年團所屬

大野治郎一君 同郡同村大字大南甲五一五 龜作養子 明治三十六年生

農業 君は同村尋常高等小學校卒業同村青年團所屬

中村 益男君 同郡同村大字岩谷甲三六一 惣太郎長男 明治三十八年生

農業 君は同村尋常高等小學校卒業同村青年團所屬

篠原 貞一君 宇摩郡妻島村二三九番戸 卯右衛門長男 明治三十四年生

農業 君は同村尋常高等小學校卒業同村青年會中上支部所屬

石川 照市君 同郡同村六五六番地 ヨシ養子 明治三十四年生

農業 君は同村尋常高等小學校卒業同村青年會編市支部所屬

重森 盛市君 温泉郡河野村大字別府 波次郎長男 明治三十一年生

信用組合書記 君は同村尋常高等小學校卒業同村青年團所屬

右推薦者 河野村長 岡本馬太郎

三神 隆雄君 同郡同村大字淨瑠璃寺七三六 三神家長男 明治三十三年生

農業 君は坂本尋常高等小學校及同農業補習學校卒業後農業に精勵し傍ら青年團長として好く團員を指導し團の向上發展を圖り公共的事業に對しては自ら率先して事に當り他の青年に範を示す等衆に卓越したる點多く他の模範たり

桐原 隆雄君 同郡同村大字久谷七四五 桐原家長男 明治三十四年生

農業 君は坂本尋常高等小學校及同農業補習學校卒業後農業に精勵し副業として養蠶を熱心に行ひ目下養蠶組合幹事となり大に努力する所あり又青年團長として數年貢獻し坂本村消防組合及保安組合に對しても多大の盡力をなしたるの模範たり

眞鍋貞次郎君 周桑郡吉井村大字石田七八九番地 兼助四男 明治三十四年生

製紙業 君は周桑郡立農置學校卒業一年志願兵として陸軍歩兵曹長となり在郷軍人評議員及青年團支部長として大に努力し青年の體育向上に付き意を注ぎ青年團の指導啓發に盡瘁し家業の製紙業は實

右推薦者 坂本村長 野口淺平

同 青年團長 高橋長義

一二神 耀君 温泉郡坂本村大字窪野一二二番戸 二神家三男 明治三十七年生

に克苦精勵なる米の模範なり

日野 作一君

同郡同村大字今在家二番地
伊吉長男 明治三十五年生

農業 君は同村尋常高等小學校卒業農事に精勵し傍ら青年團支部長として且評議員として大に活動し克く青年指導の任を盡す善性温良一般の惡風に染まず補習教育の精勵に努力する等の模範なり

右推薦者 吉井村長 日野松太郎

中平 高一君

北字和郡九島村八八番戸
久吉長男 明治三十四年生

農業及養蠶業 君は九島尋常高等小學校卒業後専ら養蠶に従事し百野養蠶組長として組合員の指導啓發に従事し青年を實業補習學校へ學ぶ事を督勵し公共事業に對しては率先して之を爲す等殊に公共の念厚し青年團長として又青年の指導に盡瘁しつゝあり

徳弘作之助君

同郡同村一番耕地一八六八番地
吉平長男 明治三十五年生

農業 君小池尋常高等小學校卒業資性温厚公共の念故も厚く小池青年慈善會を設立し會長となり常に青年を指導し絶へず共同耕作共同勞役をなし得たる勞金を貯蓄し之を以て公共の事業に寄附し義捐等を爲すは枚擧に遑らず現に下波村遺雜漁業者家族に對するも同氏の指揮せる小池青年慈善會が率先して義捐金を繰出し一般人士の注目を受けつゝあり尙同村補習學校の出席歩合の優良なるは氏の督勵宜敷を得たるものと認む

右推薦者 九島村長 清家將美

出海精一郎君

東字和郡高川村大字高野弓
熊治長男 明治三十五年生

公吏 君は同村高等小學校卒業商店に入り大いに獨學し以て公吏となる青年團に對しては過去四ヶ年間團長に推され青年の指導團の啓發に貢獻し功績甚大なり尙性活潑にして物事に熱心にして總ての點に於て一般人士に範を示し以て後輩を善導する等の模範となる

石山 金生君

同郡同村大字高野弓
繁滿長男 明治三十七年生

郵便局事務員 君は同村尋常高等小學校卒業後通信事務員となり直に青年團に入る性温順質實剛健にして分團長理事に擧げられ本年團長となる良く團員を統率し團の向上啓發に盡瘁し成績大いに上る公共の事業に對しては常に率先して範を示し以て他を教導する此模範と云ふ可きなり

市村 好滿君

同郡同村大字川津南
章次長男 明治三十五年生

農業 君は同村尋常高等小學校卒業農業に従事す直に青年團に入り大いに活動副分團長理事を経て副團長となり團長を補佐して青年の教導宜敷を得たりしも本年滿期退團するに至りたるも其間自己を忘れて社會公共の爲に努めたる事は他の模範たり

右推薦者 高川村長 芝鐵治

池川 杉太君

温泉郡南吉井村大字見奈良一〇三五
戸主 明治三十五年生

同郡同村大字牛淵五七〇番地
戸主 明治三十一年生

農業 君は吉井村尋常高等小學校同補習學校卒業専ら農業に精勵し克苦勉勵自己の修養を怠らず永年青年團幹部として良く後進者を指導誘掖し社會公共の事業に對しては自ら率先して此に當り後進者に此が自覺をうながす等の模範たり

右推薦者 南吉井村長 池川勝信

大西 常一君

同郡同村大字牛淵五七〇番地
戸主 明治三十一年生

農業 君は南吉井尋常高等小學校卒業早く父を喪ひ母に仕へて孝養を怠らず家業に勵み傍ら青年團に於て青年指導の任に當り極眞面目にして同郡青年會長より表彰せられ村内に於ての模範青年として他の尊敬を受けつゝあり

西村 義孝君

同郡同村南野田六番地
八九歳長男 明治三十三年生

農業 君は南吉井尋常高等小學校卒業家業を助け父母に孝養に努む性質温良にして自ら修養し青年團長に擧げられるに及び團務を處理し指導啓發に努力し以て聲高く村内模範青年として一般より敬慕せられつゝあり

右推薦者 南吉井村長 池川勝信

渡邊喜久雄君

西字和郡町見村大字九町
久右衛門長男 明治三十六年生

荒物商 君は同村尋常高等小學校同補習學校を卒業常に自己の修養を怠らず家業に忠實にして父母に孝養を盡し弟を愛撫し家庭至極圓滿なり傍ら公共事業に盡し青年の修養勸徳美風養成に努め功績夥からず郡青年聯合會長從七位國西藤三郎氏より表彰せらる

菊池 定雄君

同郡同町
十作長男 明治三十八年生

農業 君は八幡濱尋常高等小學校卒業農業に従事し資性温厚にして日夜修養に勵み學力大いに進み中學校卒業と同等の學力あり家業

山口 杉市君

同郡同村大字二見
千代三孫 明治三十八年生

農業 君は同村尋常高等小學校及農業補習學校卒業青年團役員となり同團に先だち能く範を垂れ青年機關雜誌の常務を擔當し知識の交換他郷に川動せる郷關の人と聯絡を計る等一般人士の信望あり幼少の時父を喪ひ母に養育され農業に従事し家業に忠實勤勉なり

右推薦者 町見村長 城岡金吾

管 利雄君

西字和郡八幡濱町
寅之助二男 明治三十四年生

神職 君は八幡濱尋常高等小學校卒業家は神職たり性穩健中正にして信仰心厚く八幡濱青年團創立以來役員として町青年を善導し人望大いに上る滿期退團するに及びしも間接直接に青年團公共事業の應援をなすは誠に衆の模範たり

右推薦者 町見村長 城岡金吾

神垣 増廣君

同郡同町
才吉長男 明治三十九年生

園丁師 君は八幡濱尋常高等小學校卒業家業は受請業なり能く家業に精勵し繼母なれ共兩親に孝養を怠らず傍ら青年團役員として誠意を以て青年の指導誘掖に盡力し公共の事に努力する等特殊の事多し衆の模範たり

右推薦者 町見村長 城岡金吾

池川 定雄君

同郡同町
十作長男 明治三十八年生

農業 君は八幡濱尋常高等小學校卒業農業に従事し資性温厚にして日夜修養に勵み學力大いに進み中學校卒業と同等の學力あり家業

に克苦精勵し傍ら青年團役員として團の爲めに活躍する存實にその模範と云ふ可きなり

右推薦者 八幡濱町長 菊池 儀藏

重岡 末廣君

伊豫郡南山崎村大字大平三十四 德太郎孫 明治三十六年生

農業 君は大平尋常高等小學校卒業一家専ら農業にて生活せる爲め両親に先んじ家業に従事し羨望業を熱心に精勵す性質温良質素にして南山崎村大平青年會支部長に選ばれ會務の處理會員の指導啓發に盡瘁し功績大いに著む

田中 稔君

同郡同村上唐川甲四三八 紋治郎二男 明治三十九年生

農業 君は郡立實業補習學校に學ぶ農業に精勵にして修養を怠らず性質剛健なり選れて同村青年團唐川支部長となり會の向上發展を計り良く會員を教導す公共事業に盡瘁する事實に衆の模範たり

右推薦者 南山崎村長 福岡 龜一

行定金次郎君

北宇和郡吉野生村大字廣生八六 專衛二男 明治三十八年生

産業技術員 君は縣立宇和農業學校卒業小學校教員となり後産業技術員に就職す性質温厚にして着實然も氣概に富み品行又方正なり現に技術員として村産業の爲めに盡力し且青年團長として銳意團の發達改善に努力し貢獻する所多く青年指導者として其の功勞顯者なり

るものあり以て他の模範となすに足る

稻井 末廣君

同郡同村大字吉野乙四八〇 金一郎弟 明治三十六年生

兼職 君は同村尋常高等小學校卒業後兼職となる性頗る實直にして人に接し温容なり又頗る公共の心に富み現に本村青年團第一分團長として青年の指導に盡力するは勿論率先して村内部落の公共事業に貢獻し消防組員としても活動する所甚大なり

岡本龜太郎君

同郡同村大字廣生丙七七九 傳太郎長男 明治三十八年生

農業 君は同村尋常高等小學校卒業後農業に従事す家業に精勵父母に孝養弟妹を愛撫す性質頗る眞面目姿勢態度嚴正品行又方正なり吉野生村第二青年分團長として青年の指導團の啓發に努力貢獻しつゝあり

右推薦者 吉野生村長 金谷 多門

西山 友近君

宇摩郡小富士村小字小林七八六番地 健一長男 明治三十六年生

農業 君は本村高等小學校三年卒業家業に勉勵し能く老祖父父母を助けて孝養を盡す青年團支部長となり青年の指導に當る目下第四十三聯隊に入營中成績優良なり

河村 盛一君

同郡同村大字中村一一四八番地 房治養子 明治三十六年生

學生 君は本村高等科三年卒業獨學にて高等師範に入學し且今東京高等師範學校に在學中

大田 益雄君

同郡同村大字藤原六番地二七五 勇平二男 明治三十五年生

小學校教員 君は本村高等科三年卒業獨學にて小學校教員檢定に合格し訓導となる性質熱心努力不撓不屈の精神を以て研究する良く他の模範となる

右推薦者 小富士村長 高橋 甚吉

藤田範三郎君

同郡同村大字新屋敷甲三〇〇六 勇助三男 明治三十七年生

商業 君は大正十二年以來青年支部幹事支部長乃至青年團評議員等各重要なる役員となり現に副支部長たり藥種業を家業とし乍ら尙湯屋業を營み從業家族少く殆んど自分一手にてなし而も遠く行商し以て青年の爲に尙活動す常人の到底及ばざる所なり

桑原熊太郎君

同郡同村大字新屋敷甲五七〇番地 戶主 明治三十五年生

農業 君は大正八年以來青年團支部評議員又は支部長乃至幹事其他種々役として大に青年團の爲に活動し一支部青年活動の中心となり常に率先躬行の實を擧げ殆んど模範的支部を形作るに至れり殊に該支部團員の共同精神作業草重の良風は君の最も努力せし結果なりとす

鹽出研太郎君

同郡同村大字新屋敷甲四七四番地 石之助長男 明治三十三年生

農業 君は大正七年以來時々青年團各種役員又は在郷軍人役員となり會の爲大に努力せられ殊に最近在郷軍人團と青年團との聯絡並

に統一に力を盡し大に町内綜合的活動を企てんと注意しつゝあり

右推薦者 小松町長 長谷部 倉藏

松田 照雄君

北宇和郡泉村大字小倉 傳太郎長男 明治三十八年生

農業 君は泉村青年團所屬

松岡 長永君

同郡同村大字上川 彌五郎長男 明治三十八年生

農業 同

右推薦者 泉村長 堀田 正明

川口 米吉君

西宇和郡穴村大字穴井浦 米太郎長男 明治三十八年生

農業 君は性温良朴直にして寡言なるも氣概あり克く長者を尊敬し幼者を愛撫し友人間の交際最も圓滿にして郷黨の風評良く現に本村青年會穴井支會副長として會員の指導會の發展に盡瘁し事に當つて率先躬行なり又家庭にありては常に父母に孝養を盡し父の業を扶け餘暇あれば學問に餘念なし常に自己修養を怠らず職業には最も勤勉にして表裏なく毫も疲分の色を顔に現さず品行方正なり

元山 保君

同郡同村大字眞網代 多四郎長男 明治三十七年生

漁業 君は性温厚寡言にして克く友悌の道を守り同僚間の信望厚く一般の風評最良好なり幼少の頃母を失ひしも兄弟姉妹間友悌の道を守り協力して勤敏父の業を助け失敗せる漁業をして克く家産を

牧めしめ餘暇あれば常に自己修養に努め現に本村青年會眞綱代支會長の職にありて會員を善導し會の改善發達に餘念なし

増田 繁義君

同郡同村大字大島 友次郎二男 明治三十九年生

農業 君は性温順篤實にして勤勉克く友悌の道を守り品行方正にして郷黨の風評極めて良く現に本村青年會大島支會の幹部として青年會の向上進展に意を用ひ一般より敬愛せられ自ら自己の修養に努め家庭に在りては父母に孝養兄弟姉に克く従ひ弟妹を愛し専心家事に精勵品行方正なり

鳥谷 馨君

右推薦者

眞穴村長 清家 清平 伊豫郡岡田村大字西高橋一五一番戸 岩松長男 明治三十年生

農業 君は縣立松山農業學校卒業大正九年青年團の組織を改造して以來三ヶ年團長として青年團の基礎を確立し青年の指導に盡す又農業に最も精勵して自ら勞働の範を示す

大西 弘君

右推薦者

同郡同村大字大多一四二 戸主 明治三十四年生

農業 君は縣立伊豫實業學校卒業大正十年以來青年團幹部として大正十三年團長として青年團の經營に盡力し補習學校の生 督勵の實を挙げ引續き幹事として活動盡力す又三人の弟をそれ〴〵中學校及大學へ通學せしめ自ら農業に従事して勞働す

河野 重利君

右推薦者

岡田村長 河野安太郎 東宇和郡魚成村大字魚成一二の三〇五 戸主 明治三十四年生

女子ノ部

右推薦者 神山村長 酒井宗太郎

小笠原時子嬢

上浮穴郡七川村 渡邊家長女 明治四十一年生

裁縫 織は裁縫を能くし子女を指導す七川村處女會に屬し會の爲めにも努力しつゝあり

日石 梅代嬢

温泉郡湖見村大字吉藤中一二二五 音次郎長女 明治二十年生

農業 織は同村尋常小學校卒業湖見村處女會に屬せり 右推薦者 湖見村長 門屋 富一

石川 ノブ嬢

宇摩郡上山村字田之内 長三郎二女 明治三十八年生

大西 ミユキ嬢

宇摩郡上山村字磯野 清平長女 明治四十一年生

農業 同村尋常高等小學校卒業上山村寺内處女會に屬す 右推薦者 上山村長代理助 藤田 廣

井上 節子嬢

西宇和郡三瓶町大字朝立 豊二女 明治三十九年生

公吏 君は大正七年縣立宇和農業學校卒業後魚成村産業技術員奉職今日に至る魚成村青年團長に推薦せらるゝ事二期今尙其職により濃厚にして篤實に郡聯合團長より表彰せられたる事あり

土居 清一君

阿郡同村大字田穂五五 儀藏長男 明治三十六年生

教員 君は魚成村尋常高等小學校に奉職中にして大正十年魚成村青年團團長に推薦せられ再選今日に至る志操穩健にして互讓の精神に富み他の範たるべきを信ず

松井 一郎君

西宇和郡神山村大字五反田一番耕地四五 戸主喜助弟 明治三十四年生

織物業奉公 君は小學校卒業後同村内織物業者に雇はれ今日に至る責任濃厚にして品行方正信義に厚く友人との交際圓満にして本村青年會の幹事又は副會長の要職に就き専ら會の發展に努力す而も自己の業務に忠實にして主家の信頼厚く其行爲の善良なる郷黨の等しく認むる所にして模範青年として賞揚す

谷村友一郎君

西宇和郡神山村五反田二番耕地七四 戸主 明治三十六年生

農業穀物商 君は小學校卒業家は穀物商の傍ら農業を營む十五歳にして父を失ふ學校を卒ゆるや鋭意業務に精勵し弟妹を愛撫し家庭圓満なり人に對して信義厚く餘暇ある時は怠らず勉學し寸時も冗費する事なく常に青年會の幹事に就職し會の發展に努力する等行爲の善良なる模範青年として賞揚す

家事手傳 同町尋常高等小學校卒業三瓶町處女會に屬す

朝雲 貞子嬢

西宇和郡三瓶町大字朝立 慧學長女 明治三十八年生

家事手傳 同町尋常高等小學校卒業三瓶町西田處女會に屬す

山本ウメ嬢

同郡同村大字津布理 勝太郎孫 明治三十九年生

家事手傳 同町尋常高等小學校卒業同町處女會に屬す

宮仲 智子嬢

同郡同村大字安土 惣治長女 明治三十六年生

家事手傳 同町尋常高等小學校卒業同町處女會に屬す

右推薦者 三瓶町長 菊池 武虎

高橋ハマワ嬢

温泉郡淺海村 高橋家三女 明治三十六年生

裁縫 同村尋常高等小學校卒業

中島ヒサヲ嬢

東宇和郡遊子川村大字遊子山 中島家長女 明治四十一年生

農業 同村尋常高等小學校卒業遊子川村處女會に屬す

入船フジ子嬢

同郡同村大字野井川 入船家長女 明治四十一年生

農業 同村尋常高等小學校卒業遊子川村處女會に屬す

右推薦者 遊子川村長 森岡忠三郎

野間奈美子嬢

新居郡大島村一二七 喜市二女 明治四十一年生

農業 同村尋常高等小學校卒業大島村處女會に屬す

合田 末子嬢

家事手傳 同村尋常高等小學校卒業大島村處女會に屬す
右推薦者 大島村長代理助役 上野盛太郎

入川ミサ子嬢

字摩那燕崎村 熊太郎長女 明治四十三年生
農業 同村尋常高等小學校卒業燕崎村處女會に屬す

右推薦者 燕崎村長 村上五郎

中野ミサ子嬢

温泉郡五明村大字菅澤甲一二三〇 喜好妹 明治三十六年生
商業 同村尋常高等小學校五明村處女會に屬す

重見 スミ嬢

同郡同村大字恩地八 廣次五女 明治三十五年生
家事手傳 同村尋常高等小學校卒業五明村處女會に屬す

右推薦者 五明村長 柳原喜三郎

布 ハツ子嬢

北宇和郡泉村大字奥野口六六 三郎長女 明治三十九年生
農業 同村尋常高等小學校卒業泉村處女會に屬す

芝 富子嬢

同郡同村大字小倉 盛好妹 明治四十年生

國田 小枝嬢

同郡同村一六九七番地 兼吉五女 明治四十一年生
農業 君は高等小學を卒へ農業に従ひ専心家事を手傳ひ父母に仕へる所に其比を見ず又多年處女會の事業に盡し常に良妻賢母を唱へ風俗風教を圖り青年團と連絡をとり勤儉の獎勵をなす皆其感化を受くる所多し本年二月總會に於て副會長に推さる

右推薦者 飯岡村長 河上勘右衛門

河内アサカ嬢

喜多郡大瀬村四〇六番地 清作長女 明治四十年生
農業 嬢は大正九年本村江子尋常高等小學校よく師の教に遵ひ品行方正にして學業に勉勵し家庭にありては父母兄に克く仕へ家事の手傳をなす大瀬村處女會江子支會副會長に推され支會長を補佐し本會及支會の爲各處女の爲改善指導に盡力せし事多し大に家庭の職業に勉む大正十四年三月喜多郡處女會より同年五月十日大瀬村處女會より處女の模範として表彰せらる

右推薦者 大瀬村長 金岡重吉

抽山 和廻嬢

カネノ 越智郡龜岡村大字佐方甲六一四 和平米長女 明治三十三年生
小學校教員 嬢は龜岡尋常高等小學校高等科卒業同村伊豫教員養生所卒業同補習學校卒業准教員に合格し本郡瀬戸崎小學校に奉職准調導に任ぜられ熱心に教授し傍ら修業に力めたり本郡小西村小學校に轉勤し現今迄滿六ヶ年餘に達し勤務中公共事業に對しては同村處女會幹事として會の發展に盡瘁し社會に貢獻する事大なるものとす

農業 同村尋常高等小學校卒業泉村處女會に屬す

右推薦者 泉村長 堀田正明

井伊 綾子嬢

西宇和郡神山村大字矢野町二五〇 猛叔母 明治三十六年生
小學調導 神山處女會に屬す

右推薦者 神山村長 酒井宗太郎

稻田五百子嬢

伊豫郡砥部村岩谷甲二六六 峯三郎長女 明治三十七年生
郵便局事務員 砥部村婦人會副會長

右推薦者 砥部村長 龜井官次郎

平野マスエ嬢

温泉郡河野村別府 與市二女 明治三十五年生
家事手傳 河野村處女會に屬す

右推薦者 河野村長 岡本馬太郎

越智アキエ嬢

新居郡飯岡村二二四五番地 傳次長女 明治三十九年生
教員 嬢は縣立西條高等女學校卒業し大正十二年小學校教職に就き管見児童を愛し且教授法良く児童は母の如く慕ひ學業大に進むは他の先生に範を示す家において母の商業の手傳をなし且父母に孝を致せり其徳現れ本年二月處女會總會に於て滿場一致會長に推薦せらる

祖先崇拜の念強く常に勤儉貯蓄を重んじ自分の貯金を以て祖父伯母並に弟妹四名の石碑を建立す父母に對し常に孝養し弟妹を愛撫し是が指導教養に力む學業に對しては専心修養し教員檢定試験に應試し大正十二年香川縣知事より小學校專科正教員の合格免狀を授けられ次で本縣知事より本科正教員免狀を下附せられ尙小學以本科正教員の資格に關しても教科目合格し居れり現在小西村小學校迄一里餘の道を風雨の日も一日の如く通勤し児童調向上に努力し児童の教養其堂を得爲に實母の如く慕はる

右推薦者 龜岡村長 柚山新吉

森 杉子嬢

温泉郡拜志村 誠一三女 明治三十六年生
農業 嬢は小學校卒業後進んで女學校に入學し卒業後郷里の補習學校の教鞭を探り處女の支會長の責にありて熱心に農村處女精神を教養しつゝあり

野中ミツ子嬢

同郡同村 龜太郎二女 明治三十六年生
農業 嬢は小學校卒業後父の農業を助け傍ら處女會の幹部にあり進んで會員の善導に又會の事業に貢獻する處最も多し

右推薦者 拜志村長 池川益雄

大野ユキエ嬢

温泉郡坂本村大字淨瑠璃寺四二五 大野家長女 明治四十一年生
農業 嬢は坂本尋常高等小學校卒業後農業に従事して何等勞を厭

はず進んで其職業に精勵し亦餘暇を以て裁縫を練習して技術優秀なり尙副業としては養蠶に熱心なり目下坂本村處女會幹部を勤むるの模範たり

光田カネヨ嬢

同郡同村大字久谷五三
光田家二女 明治三十八年生

農業 嬢は坂本村尋常高等小學校卒業後農業に精勵し進んで事に當り厭はず殊に弟妹を愛撫して父母を助くる事他に類を觀ざるなり尙餘暇を利用して裁縫を練習し其技術優秀なり以前坂本村處女會長を數年勤めたる模範者なり

右推薦者 坂本村長 野口 淺平

渡邊ス、ム嬢

東宇和郡高川村高野子
惠市長女 明治三十七年生

教員 嬢は女學科卒業後主に本村處女會に入り支部長に選ばれ續いて會長に推され本年四月青年會處女會合同し男女青年團となし副團長となる其間會の爲努力せる事實に大なり之に加ふる昨年四月より代用教員となり教育上に且一般處女の教育に努め總ての點に於て他の範たり

右推薦者 高川村長 芝 鐵治

大西ツキエ嬢

温泉郡南吉井村大字田窪一三〇〇
藤十郎妹 明治三十九年生

農業 嬢は郷里温泉郡南吉井尋常高等小學校卒業家庭にありては家業を扶け歸途を慎み父母に孝養厚く處女會員として尤も行を注意

し他の會員の範として他より尊敬を受け他に範を示す

松本千恵子嬢

同郡同村大北野田一五八番地
繁宜長女 明治三十九年生

農業 嬢は同校卒業家庭にありて克く家業に精勵し父の失明に近き不自由なる身を勞り孝養に努め又農業に精勵し他の範たるを示し尊敬を受く

右推薦者 南吉井村長 池川 勝信

得能 トワ嬢

西宇和郡町見村大字九町
長三郎長女 明治三十九年生

農業 嬢は高等小學校卒業後處女會役員とし常に青年會消防組との連絡をとり會發展の爲努力す一家兩親と兄との四名にて母は常に病弱の爲家庭に有りて主婦の勉をなし一家圓滿なり又常に雜誌の講讀處女會等に於て修養をなす農業を経營し家事の傍ら養蠶に熱心にして常に成績良好なる等一般に範となす行爲多し

重岡フジエ嬢

同郡同村大字二見
義政妹 明治三十八年生

商業手傳 嬢は高等小學校卒業處女會又は公益事業に對し熱心努力他の模範たり一家圓滿にして父母に孝兄に從順他の範たり又一日として修養怠りたる事なし家業は雜貨商及養蠶にして之れに精勵なる事實に他人をして感ぜしむるなり

右推薦者 町見村長 城岡 金吾

潮 サキエ嬢

西宇和郡八幡濱町
安太郎長女 明治三十五年生

紡績工女 嬢は八幡濱尋常高等小學校尋常科四年修業明治四十

五年近江帆布株式會社八幡工場に就職以來上職の命を奉じ勤務忠實技術又兼に超へ果進してトップ長に任せらる其後進者を導くに當り常に温情慈愛を以てし上下の信頼厚し家庭に在りては孝養に努め其得る處の金子は父の商業の資となし家運を挽回せんとし其効空しからず漸く餘裕を生ずるに至り隣人皆篤行を賞せり

右推薦者 八幡濱町長 菊池 儀藏

福井フミコ嬢

伊豫郡南山崎村大字大平甲六六四
末廣二女 明治四十一年生

農業 嬢は大平尋常高等小學校卒業後居住地より往復三里餘の距離ある縣立實業學校へ風雨を厭はず徒歩通學し品行方正精勵優等にて卒業せり大平處女會の幹事に選ばれ會の發展に盡瘁す又父母兄弟姉妹等何れも圓滿性溫和質素村内上流の農家なれ共常に兩親の農業を補ける等他の模範たり父母の命に背く事なく質素にして勤儉なり

吉澤カラル嬢

同郡同村大字上唐川甲三六九
信吉三女 明治三十九年生

農業 嬢は同尋常高等小學校卒業元郡立實業學校に入り品行方正精勵優等にて卒業す公共事業に對しては熱心唐川處女會幹事に選ばれ會の發展に盡瘁す一家圓滿にして村内上流の農家なれ共常に一家業務を補佐し他の模範たり又父母の命に背く事なく最も平和に質素勤儉なり

右推薦者 南山崎村長 福岡 龜一

麻生田今惠嬢

北宇和郡吉野生村吉野丙一九一
幸一郎長女 明治三十九年生

し他の會員の範として他より尊敬を受け他に範を示す

右推薦者 南吉井村長 池川 勝信

得能 トワ嬢

西宇和郡町見村大字九町
長三郎長女 明治三十九年生

農業 嬢は高等小學校卒業後處女會役員とし常に青年會消防組との連絡をとり會發展の爲努力す一家兩親と兄との四名にて母は常に病弱の爲家庭に有りて主婦の勉をなし一家圓滿なり又常に雜誌の講讀處女會等に於て修養をなす農業を経營し家事の傍ら養蠶に熱心にして常に成績良好なる等一般に範となす行爲多し

重岡フジエ嬢

同郡同村大字二見
義政妹 明治三十八年生

商業手傳 嬢は高等小學校卒業處女會又は公益事業に對し熱心努力他の模範たり一家圓滿にして父母に孝兄に從順他の範たり又一日として修養怠りたる事なし家業は雜貨商及養蠶にして之れに精勵なる事實に他人をして感ぜしむるなり

右推薦者 町見村長 城岡 金吾

潮 サキエ嬢

西宇和郡八幡濱町
安太郎長女 明治三十五年生

紡績工女 嬢は八幡濱尋常高等小學校尋常科四年修業明治四十

醫師手傳 嬢は縣立宇和島高等女學校卒業家に在りて父の手助をなし看護婦代りの仕事をなす性温順身を持する事謹嚴なり本村處女會第一支會長として銳意同會の發展に盡力し處女の指導は元より村内公共事業に對して常に熱心奔走せり

杉比良ハルエ嬢

同郡同村蘇生丙一二七九ノ一
浦吉四女 明治四十年生

農業 嬢は縣立宇和島實科女學校卒業後上京して産婆學校に學ぶ目下家に在りて農事の手傳をなす性質頗る眞面目にして且品行方正なり公共の事たるや私事を擲て熱心從事現今本村處女會第二支會長として處女の善導に努力する所多大なり

右推薦者 吉野生村長 金谷 多門

佐伯 靜子嬢

周桑郡小杉町新屋敷甲五五三
佐伯家義妹 明治三十七年生

家事手傳 嬢は大正十二年より支部役員並に本會役員として活動し或は處女會に婦人會に幹旋の勞をとりて未だ購買組合の設なき部落に於て全然同組合と其内容を同じくする方法を考案し且つ實行し部落の爲に盡力淺からず

右推薦者 小松町長 長谷部 倉藏

清家 只子嬢

西宇和郡眞穴村大字穴井
清家長女 明治三十九年生

家事手傳 嬢は性温順にして克く長者を敬ひ幼者を愛し兄弟姉妹間の友情厚く一家圓滿にして同僚間の信望最も厚く現に本村處女會

穴井支會長の職にありて自ら質實勤勉の範を示し克く會員を善導し傍ら自己の修養に努むる等一般の風評良好なり

吉川タケノ嬢 同郡同村大字綱代

岡次郎長女 明治四十年生

家事手傳 嬢は三瓶山下高等女學校卒業性温順にして頗る愛情に富む八歳の時母を失ひしも克く弟妹を愛撫し其後繼母を迎ふるや常に孝養を盡し一家頗る圓滿にして衆人の稱賛せる所なり勤勉家事に従事し傍ら本村處女會幹部として處女を善導し會の向上發展に盡瘁しつゝあり

右推薦者 眞穴村長 清家清市

喜安喜和子嬢

伊豫郡岡田村大字北川原二二〇 森市長女 明治四十年生

農業 嬢は尋常小學校卒業性温良恭謙にして浮華輕重の風更になく品行善良家事に勉勵し且つ日々伊豫絳を織り短日と雖も一反を織成し得て家計を助く常に寸暇を惜み讀書をなす故日用書簡文等は巧なり幼にして母を失ひ繼母に仕へて至孝未だ曾て叱咤の聲を受けし事なし又粗衣粗食に甘んじて慚愧の風なく郷黨の處女の父兄は皆活模範として各自其子女を戒め居れり十二三歳より現今に至る迄其操行を變ぜざる事既に六星霜に及び現に岡田村大字北川原處女會長たり

右推薦者 岡田村長 河野安太郎

渡邊 花子嬢

東字和郡魚成村大字魚成一五ノ五〇 馬三郎長女 明治三十八年生

高知縣

横山 正住君

高岡郡新居村 岩太郎孫 明治三十六年生

漁業 君は高岡町外五町村組合立高等小學校卒業家庭に在りて能く孝悌の道を盡す新居村青年團長としては能く團員を統率善導し常に惡風の矯正に勉めつつ専ら補習教育に意を注ぎ今迄不振の狀態に在りし夜學會をして隔正の感あるに至らしめたり之偏に君の熱心なる行爲に依るものなり

右推薦者 新居村長 中平實藏

岩井 政義君

香美郡佐古村西佐古 丑太郎二男 明治三十九年生

農業 君は資性實能く事理に通じ且つ研究心に富み常に縣内外の優良町村を視察して其長を取り農業に精勵す青年團幹事として會の振興に努力するのみならず常に會員を督勵し指導す又禁酒會員として熱心に實行する點等實に模範青年として餘りあり

入野 計君

同郡同村東佐古 重喜長男 明治三十七年生

農業 君は縣立農業學校卒業資性温厚篤實にして頭腦明晰なり學業優秀目下一年志願兵として四十三聯隊に入營勤務中なり常に衆人に對して多くを語らず實踐躬行以て他の範を示す眞に人格高尚の青年にして模範とするに足る

高知縣

教員 嬢は本縣女子師範卒業後魚成村尋常高等小學校に教員俸職今日に至る志性極めて温順にして志操亦堅實なり村處女會長として會員の誘掖指導の任に當る

右推薦者 魚成村長 岡田久一郎

年にして模範とするに足る

藤村 正隆君

同郡同村文美寺 正義長男 明治三十八年生

農業 君は資性温良にして良く家業に精勵す常に青年團の幹部として會の振興を圖る現に副團長たり常に團員の誘導指導に熱心に又夜學會にも出席して他の犧牲的行爲をとる等君の如きは當世得難き好青年として範を示しつゝあり

右推薦者 佐古村長 福田早苗

正木 安治君

幡多郡東中筋村大字森澤七九二 正木家長男 明治三十五年生

農業 君は大正七年三月高知縣第三中學校第三學年終了家事の都合により殘念乍ら退學の餘義なきに至れり大正十二年一月村青年會長に推薦せられ會の發展及會員の指導に務め國民精神作業に關する詔書に基き種々なる施設事項を舉げ村青年の品位を一變する等實に青年の模範と認む

安田千代馬君

同郡同村大字荒川一七一四 安田家長男 明治四十年生

農業 君は大正八年尋常高等小學校卒業後家庭にありて農業に熱心に従事し大正十三年四月より村補習學校に通學し只一日の缺勤もなく其熱心なる事他の青年以てして獨り督勵となり温行篤實なる事青年の模範とするに足る

右推薦者 東中筋村長 平井庄次郎

横田 盛馬君

吾川郡浦戸村七五四番地
横田家長男 明治三十七年生

漁商 君は尋常高年小學校卒業資性温厚篤實にして常に家業に奮勵努力して勤儉を旨む青年間の衆望最も篤く公共的事業には自ら率先して衆を引き熱心なる活動をなしつつあり又補習教育に精勵して向上及修養を怠らざる等實に青年の模範たり

山崎 竹一君

同郡同村六四五番地
山崎家長男 明治三十七年生

商業 君は尋常高等小學校卒業後家に在りて家業に奮勵努力し爲に家産日に増し青年團に對しては團の發展其他種々なる功績最も顯著にして再三其團より表彰せらる又補習教育に頗る熱心にして缺席する事殆んど稀にして専心上修養に努力する等青年の模範とするに足る

右推薦者 浦戸村長 濱崎 金藏

坂本音吾郎君

長岡郡瓶岩村大字尖崎二四〇番地
永馬長男 明治三十五年生

商業 君は高知商業學校卒業後家庭に在りて家業なる販賣雜貨の手助けをなし外に出でては村内青年團員の熱心なる指導をなし部落の總代區長となりて納税の督促に銳意し又區内の團滑及發展を圖る等献身的努力を盡す誠に村内模範青年となすに足る者なり

岡林 千里君

同郡同村大字外山一八番屋敷
雄馬長男 明治三十一年生

農業 君は高知海軍學校を卒業後同工業學校冶金科を卒業茨城工業會社技術に居る事六年なり又一年志願兵となりて歩兵四十四聯隊

に入り退營後は信用組合の事務員となり傍村内青年の指導に任し紛糾ある毎に挺身其解決圓滿の衝に當る事一再ならず其解決優等賞するに餘あり

右推薦者 瓶岩村長 高村 晴義

景 平太郎君

幡多郡蘇岡村大字蘇岡
彌太郎孫 明治三十四年生

農業 蘇岡小學校高等科を卒業して農業に従ふ村中一の資産家にして父は現に名譽村長なり社會公共の爲に盡す事は父祖累代の英風なるが殊に君は圓滿なる人格と進歩せる思想とを以て正に青年團長として指導計畫する所頗る多し又熱心なる讀書家にして修養意りなく殊に流麗なる文章と壇上の快辯とは人をして感奮せしめざるなし進歩せる眞の農業家にして農事改良は主としてここより生れ村青年を訓練する事頗る多し

有友 巖君

同郡同村大字蘇岡
彌之助長男 明治三十五年生

獸醫 君は大分縣農業學校獸醫部卒業後父と共に獸醫業及農耕に従ふ資性温厚篤實稀に見る青年にして家庭に在る君は孝行そのものなり又青年團團長として青年の指導啓蒙に努力し獸醫の傍農耕に従ひ自ら率先して農事の改良進歩に勉めつつある等模範とするに足る者なり

右推薦者 蘇岡村長代理助役 高崎 秀馬

横山 一郎君

香美郡夜須村出口四二二番地
戸主 明治三十五年生

明神健太郎君

同郡同村東組一〇五番地
明神家長男 明治三十九年生

山下 一郎君

同郡同村上夜須六八六
作馬長男 明治三十六年生

農業 君は同村青年會所屬

右推薦者 夜須村長 杉崎 得昌

谷村 勝喜君

吾川郡小川村西津賀才六六〇番地
兵萬長男 明治四十年生

農業 君は小川村青年團所屬

右推薦者 小川村長 久保 添敬伎

國本 清馬君

高岡郡東又村土居二〇番地
福次二男 明治三十七年生

農業 君は同村青年會所屬

右推薦者 東又村長 猪野 三 頁

佐竹 芳松君

同郡同村八千敷五一五番地
秋治長男 明治三十六年生

農業 君は同村青年會所屬

右推薦者 東又村長 猪野 三 頁

三宮 正義君

同郡斗賀野村中組一四八八番地
三宮家長男 明治三十七年生

商業 君は同村青年會所屬

右推薦者 同郡同村東組一八四番地
秋澤家長男 明治三十八年生

景 平太郎君

幡多郡蘇岡村大字蘇岡
彌太郎孫 明治三十四年生

農業 蘇岡小學校高等科を卒業して農業に従ふ村中一の資産家にして父は現に名譽村長なり社會公共の爲に盡す事は父祖累代の英風なるが殊に君は圓滿なる人格と進歩せる思想とを以て正に青年團長として指導計畫する所頗る多し又熱心なる讀書家にして修養意りなく殊に流麗なる文章と壇上の快辯とは人をして感奮せしめざるなし進歩せる眞の農業家にして農事改良は主としてここより生れ村青年を訓練する事頗る多し

有友 巖君

同郡同村大字蘇岡
彌之助長男 明治三十五年生

獸醫 君は大分縣農業學校獸醫部卒業後父と共に獸醫業及農耕に従ふ資性温厚篤實稀に見る青年にして家庭に在る君は孝行そのものなり又青年團團長として青年の指導啓蒙に努力し獸醫の傍農耕に従ひ自ら率先して農事の改良進歩に勉めつつある等模範とするに足る者なり

右推薦者 蘇岡村長代理助役 高崎 秀馬

横山 一郎君

香美郡夜須村出口四二二番地
戸主 明治三十五年生

明神健太郎君

同郡同村東組一〇五番地
明神家長男 明治三十九年生

山下 一郎君

同郡同村上夜須六八六
作馬長男 明治三十六年生

農業 君は同村青年會所屬

右推薦者 夜須村長 杉崎 得昌

谷村 勝喜君

吾川郡小川村西津賀才六六〇番地
兵萬長男 明治四十年生

農業 君は小川村青年團所屬

右推薦者 小川村長 久保 添敬伎

國本 清馬君

高岡郡東又村土居二〇番地
福次二男 明治三十七年生

農業 君は同村青年會所屬

右推薦者 東又村長 猪野 三 頁

佐竹 芳松君

同郡同村八千敷五一五番地
秋治長男 明治三十六年生

農業 君は同村青年會所屬

右推薦者 東又村長 猪野 三 頁

三宮 正義君

同郡斗賀野村中組一四八八番地
三宮家長男 明治三十七年生

商業 君は同村青年會所屬

右推薦者 同郡同村東組一八四番地
秋澤家長男 明治三十八年生

景 平太郎君

幡多郡蘇岡村大字蘇岡
彌太郎孫 明治三十四年生

農業 蘇岡小學校高等科を卒業して農業に従ふ村中一の資産家にして父は現に名譽村長なり社會公共の爲に盡す事は父祖累代の英風なるが殊に君は圓滿なる人格と進歩せる思想とを以て正に青年團長として指導計畫する所頗る多し又熱心なる讀書家にして修養意りなく殊に流麗なる文章と壇上の快辯とは人をして感奮せしめざるなし進歩せる眞の農業家にして農事改良は主としてここより生れ村青年を訓練する事頗る多し

有友 巖君

同郡同村大字蘇岡
彌之助長男 明治三十五年生

獸醫 君は大分縣農業學校獸醫部卒業後父と共に獸醫業及農耕に従ふ資性温厚篤實稀に見る青年にして家庭に在る君は孝行そのものなり又青年團團長として青年の指導啓蒙に努力し獸醫の傍農耕に従ひ自ら率先して農事の改良進歩に勉めつつある等模範とするに足る者なり

右推薦者 蘇岡村長代理助役 高崎 秀馬

横山 一郎君

香美郡夜須村出口四二二番地
戸主 明治三十五年生

明神健太郎君

同郡同村東組一〇五番地
明神家長男 明治三十九年生

山下 一郎君

同郡同村上夜須六八六
作馬長男 明治三十六年生

農業 君は同村青年會所屬

右推薦者 夜須村長 杉崎 得昌

谷村 勝喜君

吾川郡小川村西津賀才六六〇番地
兵萬長男 明治四十年生

農業 君は小川村青年團所屬

右推薦者 小川村長 久保 添敬伎

國本 清馬君

高岡郡東又村土居二〇番地
福次二男 明治三十七年生

農業 君は同村青年會所屬

右推薦者 東又村長 猪野 三 頁

佐竹 芳松君

同郡同村八千敷五一五番地
秋治長男 明治三十六年生

農業 君は同村青年會所屬

右推薦者 東又村長 猪野 三 頁

三宮 正義君

同郡斗賀野村中組一四八八番地
三宮家長男 明治三十七年生

商業 君は同村青年會所屬

右推薦者 同郡同村東組一八四番地
秋澤家長男 明治三十八年生

景 平太郎君

幡多郡蘇岡村大字蘇岡
彌太郎孫 明治三十四年生

農業 蘇岡小學校高等科を卒業して農業に従ふ村中一の資産家にして父は現に名譽村長なり社會公共の爲に盡す事は父祖累代の英風なるが殊に君は圓滿なる人格と進歩せる思想とを以て正に青年團長として指導計畫する所頗る多し又熱心なる讀書家にして修養意りなく殊に流麗なる文章と壇上の快辯とは人をして感奮せしめざるなし進歩せる眞の農業家にして農事改良は主としてここより生れ村青年を訓練する事頗る多し

有友 巖君

同郡同村大字蘇岡
彌之助長男 明治三十五年生

獸醫 君は大分縣農業學校獸醫部卒業後父と共に獸醫業及農耕に従ふ資性温厚篤實稀に見る青年にして家庭に在る君は孝行そのものなり又青年團團長として青年の指導啓蒙に努力し獸醫の傍農耕に従ひ自ら率先して農事の改良進歩に勉めつつある等模範とするに足る者なり

右推薦者 蘇岡村長代理助役 高崎 秀馬

横山 一郎君

香美郡夜須村出口四二二番地
戸主 明治三十五年生

明神健太郎君

同郡同村東組一〇五番地
明神家長男 明治三十九年生

山下 一郎君

同郡同村上夜須六八六
作馬長男 明治三十六年生

農業 君は同村青年會所屬

右推薦者 夜須村長 杉崎 得昌

谷村 勝喜君

吾川郡小川村西津賀才六六〇番地
兵萬長男 明治四十年生

農業 君は小川村青年團所屬

右推薦者 小川村長 久保 添敬伎

國本 清馬君

高岡郡東又村土居二〇番地
福次二男 明治三十七年生

農業 君は同村青年會所屬

右推薦者 東又村長 猪野 三 頁

佐竹 芳松君

同郡同村八千敷五一五番地
秋治長男 明治三十六年生

農業 君は同村青年會所屬

右推薦者 東又村長 猪野 三 頁

三宮 正義君

同郡斗賀野村中組一四八八番地
三宮家長男 明治三十七年生

商業 君は同村青年會所屬

右推薦者 同郡同村東組一八四番地
秋澤家長男 明治三十八年生

景 平太郎君

幡多郡蘇岡村大字蘇岡
彌太郎孫 明治三十四年生

農業 蘇岡小學校高等科を卒業して農業に従ふ村中一の資産家にして父は現に名譽村長なり社會公共の爲に盡す事は父祖累代の英風なるが殊に君は圓滿なる人格と進歩せる思想とを以て正に青年團長として指導計畫する所頗る多し又熱心なる讀書家にして修養意りなく殊に流麗なる文章と壇上の快辯とは人をして感奮せしめざるなし進歩せる眞の農業家にして農事改良は主としてここより生れ村青年を訓練する事頗る多し

有友 巖君

同郡同村大字蘇岡
彌之助長男 明治三十五年生

獸醫 君は大分縣農業學校獸醫部卒業後父と共に獸醫業及農耕に従ふ資性温厚篤實稀に見る青年にして家庭に在る君は孝行そのものなり又青年團團長として青年の指導啓蒙に努力し獸醫の傍農耕に従ひ自ら率先して農事の改良進歩に勉めつつある等模範とするに足る者なり

右推薦者 蘇岡村長代理助役 高崎 秀馬

横山 一郎君

香美郡夜須村出口四二二番地
戸主 明治三十五年生

明神健太郎君

同郡同村東組一〇五番地
明神家長男 明治三十九年生

山下 一郎君

同郡同村上夜須六八六
作馬長男 明治三十六年生

農業 君は同村青年會所屬

右推薦者 夜須村長 杉崎 得昌

谷村 勝喜君

吾川郡小川村西津賀才六六〇番地
兵萬長男 明治四十年生

農業 君は小川村青年團所屬

右推薦者 小川村長 久保 添敬伎

國本 清馬君

高岡郡東又村土居二〇番地
福次二男 明治三十七年生

農業 君は同村青年會所屬

右推薦者 東又村長 猪野 三 頁

佐竹 芳松君

同郡同村八千敷五一五番地
秋治長男 明治三十六年生

農業 君は同村青年會所屬

右推薦者 東又村長 猪野 三 頁

三宮 正義君

同郡斗賀野村中組一四八八番地
三宮家長男 明治三十七年生

商業 君は同村青年會所屬

右推薦者 同郡同村東組一八四番地
秋澤家長男 明治三十八年生

景 平太郎君

幡多郡蘇岡村大字蘇岡
彌太郎孫 明治三十四年生

農業 蘇岡小學校高等科を卒業して農業に従ふ村中一の資産家にして父は現に名譽村長なり社會公共の爲に盡す事は父祖累代の英風なるが殊に君は圓滿なる人格と進歩せる思想とを以て正に青年團長として指導計畫する所頗る多し又熱心なる讀書家にして修養意りなく殊に流麗なる文章と壇上の快辯とは人をして感奮せしめざるなし進歩せる眞の農業家にして農事改良は主としてここより生れ村青年を訓練する事頗る多し

有友 巖君

同郡同村大字蘇岡
彌之助長男 明治三十五年生

獸醫 君は大分縣農業學校獸醫部卒業後父と共に獸醫業及農耕に従ふ資性温厚篤實稀に見る青年にして家庭に在る君は孝行そのものなり又青年團團長として青年の指導啓蒙に努力し獸醫の傍農耕に従ひ自ら率先して農事の改良進歩に勉めつつある等模範とするに足る者なり

右推薦者 蘇岡村長代理助役 高崎 秀馬

横山 一郎君

香美郡夜須村出口四二二番地
戸主 明治三十五年生

明神健太郎君

同郡同村東組一〇五番地
明神家長男 明治三十九年生

山下 一郎君

同郡同村上夜須六八六
作馬長男 明治三十六年生

農業 君は同村青年會所屬

右推薦者 夜須村長 杉崎 得昌

谷村 勝喜君

吾川郡小川村西津賀才六六〇番地
兵萬長男 明治四十年生

農業 君は小川村青年團所屬

右推薦者 小川村長 久保 添敬伎

國本 清馬君

高岡郡東又村土居二〇番地
福次二男 明治三十七年生

農業 君は同村青年會所屬

右推薦者 東又村長 猪野 三 頁

佐竹 芳松君

同郡同村八千敷五一五番地
秋治長男 明治三十六年生

農業 君は同村青年會所屬

右推薦者 東又村長 猪野 三 頁

三宮 正義君

同郡斗賀野村中組一四八八番地
三宮家長男 明治三十七年生

商業 君は同村青年會所屬

右推薦者 同郡同村東組一八四番地
秋澤家長男 明治三十八年生

景 平太郎君

幡多郡蘇岡村大字蘇岡
彌太郎孫 明治三十四年生

農業 蘇岡小學校高等科を卒業して農業に従ふ村中一の資産家にして父は現に名譽村長なり社會公共の爲に盡す事は父祖累代の英風なるが殊に君は圓滿なる人格と進歩せる思想とを以て正に青年團長として指導計畫する所頗る多し又熱心なる讀書家にして修養意りなく殊に流麗なる文章と壇上の快辯とは人をして感奮せしめざるなし進歩せる眞の農業家にして農事改良は主としてここより生れ村青年を訓練する事頗る多し

有友 巖君

同郡同村大字蘇岡
彌之助長男 明治三十五年生

獸醫 君は大分縣農業學校獸醫部卒業後父と共に獸醫業及農耕に従ふ資性温厚篤實稀に見る青年にして家庭に在る君は孝行そのものなり又青年團團長として青年の指導啓蒙に努力し獸醫の傍農耕に従ひ自ら率先して農事の改良進歩に勉めつつある等模範とするに足る者なり

右推薦者 蘇岡村長代理助役 高崎 秀馬

横山 一郎君

香美郡夜須村出口四二二番地
戸主 明治三十五年生

明神健太郎君

同郡同村東組一〇五番地
明神家長男 明治三十九年生

山下 一郎君

同郡同村上夜須六八六
作馬長男 明治三十六年生

農業 君は同村青年會所屬

右推薦者 夜須村長 杉崎

農業 君は野田村青年團所屬

朝田 熊喜君

長岡郡野田村 戸主安馬二男 明治三十八年生

農業 君は野田村青年團所屬

右推薦者 後免町組合長 北村 浩

野村 淺治君

長岡郡上倉村白木谷 戸主二男 明治三十一年生

農業 君は上倉村青年團所屬

八木 義重君

同郡同村中谷 戸主弟 明治三十二年生

農業 君は同村青年團所屬

右推薦者 上倉村長 竹中 隆 偏

刈谷榮一郎君

吾川郡伊野町三九九三 戸主長男 明治三十五年生

農業 君は伊野町青年團所屬

右推薦者 伊野町長 尾崎 樹 繁

吉田 正男君

安藝郡室戸町大字室津二六三〇 戸主丈太郎養子 明治三十二年生

商業 君は室戸町三共俱樂部青年團長として時の宣傳火災慈善の防止警戒水難救助等團員を指導啓發し社會事業に精勵し地方改善に貢献せる功績大なり殊に勤儉獎勵時の宣傳に盡せる事最も著しきものなり

千頭 元章君

同郡同村同字二六一九 戸主繁長男 明治三十七年生

銀行員 君は同團幹事となりよく會長を補佐し時の宣傳に最も努め同團の社會奉仕と縣下に名譽を得たるは團長其人を得たるに依るも又一つには幹事たる同君の功績大なるを認む

右推薦者 室戸町長 奥宮 正 雄

味元 寛君

高岡郡佐川町四一五五 戸主正美弟 明治三十六年生

銀行員 君は佐川尋常高等小學校高等科二年修業家世々農業として豊ならず幼より倣敏にして容姿端正小學校に入るや成績常に優良なり大正七年同町高知銀行佐川支店に見習生となり行務に精勵し幾何ならずして行員に進み銀行合併後四國銀行行員として其才幹を振ひ信望を博せり家庭にては父を早く失ひよく其母に孝養をつくし弟妹を愛撫して眞に郷黨の模範たり青年會員としては常に幹部として大に活動し聯合會開かるや度々責任辯士に選ばれ其説く所禮儀中正にして毫も時流に阿らず着實眞摯なる所徳を醇く開陳して列席の先輩をして感動せしむる事一再ならず同十三年入隊するや軍務に勉勵して模範兵なり同十四年三月青年の輿望により佐川青年會長となるに及び徳を以て青年を率ひ會員皆之に悦服す郡青年聯合會に於ける大阪朝日新聞社寄贈の優勝旗争奪角力の如き君の選手は精神的に緊張し一致協力遂に之を贏得たるは實に其一端を證するに足る君は常に修養を怠らず青年に其範を示さんと棲家より一里に垂んとする道場に自張術を演習し未だ一日も之を缺く事なし會長となりて役は常に補習教育を援助し缺席者あらば毎戸につき之を督促して未だ倦

右推薦者 佐川町長 小笠原 荒水

谷 秀澄君

幡多郡富山村大字常之六六六 元次郎長男 明治四十三年生

農業 君は同村尋常小學校卒業、資性濃厚篤實にして病父を援け辛酸艱苦を嘗め病父に慰藉を與へて孝養怠らず其の精勵及孝養實に一觀の儀表となる 同村長に表彰せられたる事あり

右推薦者 富山村役場

女子ノ部

遠延 松惠嬢

幡多郡東中筋村大字森澤五一〇 遠近家長女 明治三十五年生

農業 嬢は大正八年縣立女學校卒業後尋常科教員となり品行方正にして誠に温厚なり常に熱心に教授し大正十三年三月より家事の都合に依り退職せし後は農業に従事して専ら勉勵し益々婦徳を擧げる等處女の模範となる事を認む

右推薦者 東中筋村長 平井 庄次郎

山本 龜壽嬢

吾川郡浦戸村三七八番地 山本家長女 明治四十一年生

家事手傳 嬢は尋常高等小學校卒業資性温厚貞淑にして家業に精勵し母なき一家を一身に引受け若年にも似ずよく整理をなし餘暇を作りては不手廻りなる他家に飛入りては家計の世話をなし處女團の衆望最も高く今や處女團の幹事として團の發展及團員の指導に他の模範を示しつつあり

松島 梅尾嬢

同郡同村二七〇番地 松島家長女 明治四十一年生

家事手傳 嬢は尋常高等小學校卒業資性温厚貞淑にして家事によく奮勵し一家の一切を引受け未だ嘗て一家に風波の起りしを聞かず弟妹よく姉の感化を受けて學校に於ける成績最も佳良にして常に級長たり處女團に於ける衆望最も厚く今や處女團の幹事として團の發展に團員の指導に他の模範を示しつつあり

右推薦者 浦戸村長 濱崎 金 藏

松田 三鶴嬢

幡多郡藤岡村大字藤岡 重幸ノ姉 明治四十年生

農業 嬢は縣立中村高等小學校卒業同補習科卒業後農に従ふ亡父の精神を續いて公共の爲に努力を惜まず現に歴史ある少女會の幹部として眞發展に餘念なし幼にして父を亡ひ弟の病弱等家庭的には不幸なるも温良貞淑にして老祖母に仕へ病弟を慰し繼父並に實母に孝を盡し家業に怠らざるの皆等しく敬愛する所なり

右推薦者 藤岡村長代理助役 高崎 秀 馬

川江 菊壽嬢

吾川郡小川村新別二九 戸主常太郎姉 明治三十七年生

農業 處女會なし

右推薦者 小川村長 久保 添 敬 伎

武市 藤江嬢

高岡郡東又村親ヶ内九三 戸主定造妹 明治四十年生

農業 嬢は處女會なし

中内 民尾嬢

同郡同村藤ノ川二ノ二 戸主光太郎 明治三十八年生

農業

右推薦者 東又村長 猪野三 頁

西川 信子嬢

高岡郡斗賀野村永野四二 戸主長女 明治四十年生

農業

讓は同村處女會所屬

田村 滿枝嬢

高岡郡斗賀野村永野方一三 田村家長女 明治四十年生

農業

讓は同村處女會所屬

右推薦者 斗賀野村長 田村太郎

松岡 高枝嬢

幡多郡中筋村九掛五九五 戸主林太郎長女 明治四十年生

農業

讓は中筋村處女會所屬

才市 靜枝嬢

同郡同村上ノ土居三一 戸主儀太郎五女 明治四十年生

農業

讓は中筋村處女會所屬

右推薦者 中筋村長 代理 佐田顯一郎

岩原 信子嬢

長岡郡上倉村白木谷 戸主長女 明治三十九年生

農業

讓は上倉村處女會所屬

右推薦者 上倉村長 竹中隆 徧

福岡縣

田中吉兵衛君

門司市港町二丁目 戸主好藏二男 明治二十九年生

保險業

君は山口縣下關商業學校卒業後保險業及兩替商に従事す大正九年以來早起青年會なるものを起し同志青年八十名を卒ひて青年相互の社會的事業には率先して之に盡せり特に大正十二年關東震災に對する救護事務の如き強善心に富めるなり常に讀書を怠らず家庭文庫を作り家族圓滿にして職業に熱心なり

磯金英四郎君

同市楠町二丁目 戸主力太郎四男 明治三十六年生

商業

君は小學教育を受け引續き本市商工補習學校に學ぶ事實に八ヶ年の久しきに及べり酒類販賣業會儀所の甲種高等程度實務試験に合格せり早起青年會員にして目下副會長をなせり同青年會の事務の擧げる亦本人の盡力多きに依れり家業に熱心にして兄弟の和合繁昌せり學業に對しては自修研究し今に怠る事なし

本多 義治君

同市谷町三丁目 戸主松治四男 明治三十五年生

郵便局員

君は高等小學校卒業し目下郵便局に勤務せり佛敎青年會に入り衆望を負ひ活動の中心人物たり信仰心強く一家の中心となりて弟妹を愛撫し行動に聊も輕舉なし業務に對しては常に忠實熱心

奥宮 禎嬢

安藝郡室戸町大字元中二五 戸主正一弟喜代照妻 明治三十五年生

無職

讓は高等小學校卒業、幼にして父を失ひ小學校を卒ふるや學費なく或篤志家の下女となり晝間は高等小學校に通學し主家に歸れば炊事其他家事の用務を終へ深更門扉の復習等苦學卒業後小學校教員となり家政を助け弟妹の扶養教育に努め一方處女會設立に盡瘁し會長となりて處女の教養指導及公共事業に多大の貢獻し現時他家に嫁し一家の主婦となり子女を養育中今尙會の爲め盡せり

右推薦者 室戸町長 奥宮正雄

にして上司に矚目され居れり

後藤 猛君

同市谷町三丁目 戸主定榮長男 明治三十九年生

銀行員

君は高等小學校卒業し大正十年より不動銀行門司支店に入り去十二年行員に採用せられたるは人物優良頭腦明敏且事務に熱心なるに依る商工補習學校に學ぶ事四年半現に在學中なりよく弟妹を愛し家庭平和の中心となれり業務に對しては昇進速にして誠は忠實熱心なり

右推薦者 門司市長 吉川孝一

神崎 道君

筑紫郡水城村大字觀世 戸主長男 明治三十四年生

農業

武藤 知治君

同郡同村坂本 戸主長男 明治三十四年生

農業

花田 巖君

同郡同村水城 戸主長男 明治三十五年生

農業

右推薦者

水城村長 松田佐一郎

戸次 岩雄君

山門郡城内村大字本町 戸主 明治三十四年生

官吏

君は城内村青年團所屬

岩丸 清君

同郡同村大字本城町 戸主二男 明治三十六年生

上田 友之君

筑紫郡席田村大字立花寺二三 戸主鶴吉五男 明治三十四年生

大和鐵之助君

福岡市清水町一二二 戸主倉次郎三男 明治三十八年生

辻 留吉君

同市大字住吉九七一ノ三 戸主鶴吉 明治三十三年生

渡邊 綱君

同市魚町三 戸主 明治三十二年生

八尋 儀三君

同市大字住吉七四六 戸主 明治三十二年生

福岡市長 立花小一郎

右推薦者

實淵 武夫君

糟屋郡久原村 戸主長男 明治三十二年生

今泉 次半君

同郡同村 戸主長男 明治三十二年生

佐伯徳五郎君

同郡同村 戸主長男 明治三十二年生

岩本 市藏君

築土郡横武村大字永久六〇九 胸吉二男 明治三十年生

石田 精治君

同郡同村大字大西一〇一〇 戸主七太郎二男 明治三十七年生

横武村長 緒方増太郎

右推薦者

中島初太郎君

三浦郡大溝村大字横溝 戸主梅吉孫 明治三十六年生

吉武 豊君

同郡同村大字福土 吉武佐太郎孫 明治三十八年生

井上 秀行君

同郡同村同字 戸主松太郎長男 明治三十四年生

高尾 寛治君

三池郡三川町大字川尻三五六四 戸主長男 明治三十四年生

農業 君は三川尋常高等小學校郡立三池農業學校卒業後家業に従事本郡連農會員となりて地方農業の改善を計り同志と協力して試作園を設け等したる篤農家なり現に本町青年會の幹部を勤め青年の指導に努むるは勿論其部海の少年團長を勤めて早起神社墓地の掃除道路の修繕敬老會等を催し而も窮行實踐他を奨励す又忠實勤勉家業に服し弟妹を愛育し其教育には常に熱心と固密なる注意をほらひ現に自ら費を節し業を勵みて弟妹二人を遊學せしめつゝあり家業に従ふや學理を應用し實地を重んじ農村振興の精神を以て自家の農業を改良し地方に範を示して其切大なり尙餘暇を得れば讀書修養し各種の修養會にも出席し品行端正思想温健實行を重んじ常に青年の模範となり獲者等しく敬慕するところなり

三川町長 淀川良之助

右推薦者 築上郡三毛門村大字三毛門三二〇 戸主茂久治長男 明治三十六年生

宮崎虎次郎

農業 君は三毛門尋常高等小學校卒業後農業に従事本村青年會理事として殆んど献身的に率先會員の模範となり又會員の希望を一身に集めて公私共盡夜を分たず會の爲會員の爲奔走盡力誠に會の事業成績は同君の犠牲的熱血の結晶なり家庭に在りても熱心家業に勉み一般村内に於ける模範人物たり

宮本儀十郎君

同郡同村大字恒富二四三 戸主鶴松長男 明治三十年生

鳥谷雄三郎君

同郡同村大字三樂六七 戸主福松養子 明治三十年生

農業 君は同尋常高等小學校高等科卒業後農業に従事本村青年會理事として献身的に會員を指導し會の發展の爲に奔走努力し又會員の模範たり軍隊に於ても其成績常に優秀にして歸郷後も亦會員の指導發展を助けて其功績大なり家庭に於てもよく家業に勵勉し村内の模範人物たり

三枝 巖君

右推薦者 三毛門村長 別府 猛 久留米市瀬ノ下町二四七 戸主弟 明治三十三年生

醬油醸造販賣 君は穩健なる思想を有し品行方正にして業務に忠實勤儉醬油醸造販賣業を爲し家産を興し出ては青年團幹部として誠心誠意地方青年の向上に努め又眞面目なる消防夫として令名あり

渡邊 久吾君 同市小森野町二〇

戸主長男 明治三十六年生

農業 君は勤儉能く努め父母に孝養を盡し曾て入營中は成績良好にして毎月給料の一部を貯蓄し其額三十有餘圓に上れりと歸省の際には老父母を慰め家事を手傳ひ専ら孝養を盡し日曜外出の際病床の母も見舞たる後老父の挽ける車の後押をなし其勞を稿ひつゝ歸營し身は君國に獻けて忠勤怠らず常に軍人の模範たるに止まらずと爲し聯隊長より表彰されし事あり退營後は専ら業務に勉勵し青年團員としても亦能く努め他青年を指導して今日に至る實に感ずるに餘あり

執行伊太郎君 同市長門石町

戸主 明治三十年生

農業 君は堅實にして體操正しく奮闘的進取的模範人物なり農業に努め率先して温床を作り時ならぬ新鮮なる蔬菜を市場に供給し農業經營上改善の先驅を爲す青年會長たる事二回毎夜々學の狀況を視察し會員を獎勵し又自己の修養に務む剣道は青年の修養機關の重要な一方面なり君は熱心毎夜修練を怠らず他を勵し昨年十月には初段の免狀を授與せらる

野田 徹君 同市梅浦町

戸主男 明治三十九年生

農業 君は性温厚にして良く家業に努む尋常六年間優等の成績を以て卒業し同校二年の際父を失ひ祖父に仕へ能く家事手傳をなす家

右推薦者 久留米市長 船越岡次郎

山崎芳之助君 精谷郡志免村大字吉原

戸主二男 明治四十三年生

農業 君は志免村青年團所屬

世利 義雄君 同郡同村大字田富

戸主二男 明治三十六年生

農業 君は同青年團所屬

稻永 義雄君 同郡同村大字南里

戸主長男 明治三十九年生

農業 君は同青年團所屬

右推薦者 志免村長代理助役 丸山喜三郎

野口 清藏君 三藩郡蒲池村大字高島三三ノ一

戸主 明治三十年生

莫産商 君は尋常小學校卒業學業優秀卒業後通信講義録により勉學す青年會副會長及現在會長をなす種々なる寄附をなし個人實習田の獎勵實施各地優良青年會處女會町村視察見學をなし範を示し指導獎勵をなす諸種公共團體の爲に献身的努力をなし自己を顧ず其他道路の修理以上經營する事數年に及ぶ行商中筑後軌道より落ち死に至らんとする老人を授ひ療養全快せしむ當時醫師の話によれば五分間遅ければ瀕くんとしより死す筈なりと爲に筑後軌道會社の社長より禮状を受く家庭に於ては父母に孝なる事他の感激する處なり親類は勿論區内の融和を計る其實跡見る可きものあり寸暇にても學力増進に努力し自己の得たる智を他に及ぼす雄辨家なり自己の職業によ

實にして中學に入る能はず高等科二年を卒業す在校中柱と頼む祖父に別れ暗涙と共に家を興すの覺悟を決せり卒業後は専ら家業に勵み日出より日没迄働き病身の且に孝養し弟を中學に學ばしめ自らも復習補習學校を卒業し將來爲す所あらんとす又老祖母病床にあり孝養怠らず近隣の孝子として推獎す青年會に對しても執心に團員を指導し輕詭浮薄の風を見ず眞に模範と爲すに足る

安松 美雄芳 同市諏訪野町

戸主 明治三十四年生

會社員 君は幼少にして両親に死別し養母に養はれ僅か尋常を了へたるに過ぎざるも獨學修養し養母に孝養を盡し至誠次で勤務に勉勵す曾て入營中も他兵の模範たりとて隊長に賞詞を受く退營後は養母の實子と婚し一家圓滿なり青年團支部長を務め粉骨碎身能く團員の指導を爲す會社員としての扱は亦社の爲に奮勵努力し信用厚し

牛島 大吉君 同市國分町

戸主長男 明治三十五年生

傘製造業 君は十四才の時より傘製造業の弟子人をなし爾後六ヶ年一日の如く修業し師より曾て小言を受けたる事なく師も亦君の先途を宿望したり修業後と雖も勝手なる振舞を爲さず寡言にして業に服し現在師には實子あるにも不拘君に一任し居る有様なり父は大工職なるも不況の爲充分仕事も出来ざれば君は弟妹六人の世話迄兩親に心配掛けず自ら引受け弟妹の教育に留意せり君あるが爲に家計不如意ならず祖母の死に望みては一切の費用を負担し又自己の婚姻費の如きも兩親に心配を掛けず且家の遺作を爲す等實に青年の模範たり

り得たる模範を以て他同業者を導き自己の利益を謀らず研究的に努力して且眞細なり誠に模範青年とするに足るもなり

池上 善一君 同郡同村大字西蒲池六五八ノ二

戸主 明治三十九年生

農業 君は高等小學校卒業學業優秀にして蒲池實業補習學校に於て常に首位を占む又家業農に勤勉にして模範青年として表彰すに當る依て之を推薦す

右推薦者 蒲池村長 近藤善太郎

熊川 政吉君 山門郡東山村大字長田一八四一

戸主 明治三十三年生

農業 君は東山村青年團上長田支部所屬

原口慶次郎君 同郡同村大字小田一七四九

戸主鶴吉弟 明治三十三年生

履物商 君は同小田西支部所屬

河野 惣市君 同郡同村大字大草一七八〇

戸主虎次四男 明治三十五年生

農業 君は同草葉支部所屬

右推薦者 東山村長 内田隆助

坂田 勝男君 嘉穂郡内野村大字内野三三四一

戸主安太郎長男 明治四十年生

公吏 君は内野村青年團所屬

多田 勝君

同郡同村大字内野三二五〇 戸主 明治四十年生

右推薦者

内野村長 山内 剛

川原 六郎君

遠賀郡岡垣村大字吉木一七〇六 戸主 養子 明治三十八年生

農業 君は資性温良忠實にして表裏なく嘗て高等科在學中善行の故を以て遠賀郡教育會より賞せらる尙大正十四年五月村教育會より模範表彰たる事を表彰せらる尙十四年五月遠賀郡教育會より表彰せらる父の病歿後母と二人暮となれり母中風病に罹り全身の自申全く叶はず臥床に日に及ぶ同君病母に仕へて孝養極めて厚く日夜母の側に居て片時も家を出たる事なし日毎敷度の便通あり床にて通ぜざるを以て其度母に不爾の母を背負ひて便所へ連れ又食事醫藥も其都度懇ろに調べて之を迫むる等其衣類汚物の洗濯に至るまで事大小となく悉く親切に之を辨じて備む事なし殊に近頃に至りては長き病床の事として團體の各所に痛あり二三十分毎に或は左右向或は仰向に寝替りせしむる爲殆んど床の側に侍り常に色を和けて母の心を慰め看護に勉むる外又他事なし未だ家事を思ふ邊なき年齒の人の行として見る者感服せざる者なし眞に地方醇化の範として表彰するに足る者なり

右推薦者

岡垣村長 太田 達雄

渡邊 武雄君

筑紫郡那珂村大字夢野一〇三三 戸主 卯右衛門長男 明治三十七年生

農業 君は夢野青年會所屬

渡邊 林當君

同郡同村大字一〇三五 戸主 平太郎長男 明治三十八年生

農業 君は同青年會所屬

中牟田重五郎君

同郡同村大字板付二一八 戸主 重作長男 明治三十八年生

農業 君は板付青年會所屬

常岡 定七君

精進郡青柳村大字小竹 戸主 長男 明治三十二年生

農業 君は青柳村青年會所屬

植田 正吉君

同郡同村大字青柳町 戸主 明治三十三年生

農業 君は青柳村青年會所屬

女子ノ部

松尾 ヒサ嬢

筑紫郡水城村水城 戸主 長女 明治三十九年生

農業 嬢は水城村處女會所屬

花田 タヨ嬢

同郡同村向佐野 戸主 次女 明治四十年生

農業 嬢は同處女會所屬

右推薦者

水城村長 松田 佐一郎

長澤ミノル嬢

筑紫郡那珂村大字下藤井二〇二 戸主 市太郎姉 明治四十一年生

電話交換手 嬢は那珂村處女會所屬

右推薦者

席田村長 光安 國松

河島キクノ嬢

精進郡久原村 戸主 長女 明治三十七年生

農業 嬢は同村處女會所屬

阿部シズエ嬢

同郡同村 戸主 長女 明治三十五年生

農業 嬢は同處女會所屬

陶山 ミネ嬢

同郡同村 戸主 明治三十七年生

信用組合事務員 嬢は同處女會所屬

右推薦者

久原村長 篠原 小四郎

林 澤子嬢

築土郡横武村大字山内六六七 戸主 彦次郎長女 明治三十九年生

農業 嬢は大正十三年高等女學校を卒業す横武村處女會長として常に公共事業に對して熱心なり資性温良にして華美に流れず高女卒業後は専ら家庭に在りて業を助け熱心に農業に従事す

安坂 スガ嬢

同郡同村大字大西六〇〇 戸主 百吉妹 明治三十四年生

農業 嬢は高等小學校卒業後補習教育を受く處女會副會長として會の發展及會員の指導に盡力す常に農業に興味を持ちて大に努力せり資性質實なり

福岡縣

渡邊 林當君

同郡同村大字一〇三五 戸主 平太郎長男 明治三十八年生

農業 君は同青年會所屬

中牟田重五郎君

同郡同村大字板付二一八 戸主 重作長男 明治三十八年生

農業 君は板付青年會所屬

常岡 定七君

精進郡青柳村大字小竹 戸主 長男 明治三十二年生

農業 君は青柳村青年會所屬

植田 正吉君

同郡同村大字青柳町 戸主 明治三十三年生

農業 君は青柳村青年會所屬

女子ノ部

松尾 ヒサ嬢

筑紫郡水城村水城 戸主 長女 明治三十九年生

農業 嬢は水城村處女會所屬

花田 タヨ嬢

同郡同村向佐野 戸主 次女 明治四十年生

農業 嬢は同處女會所屬

右推薦者

水城村長 松田 佐一郎

井上アイ子嬢

右推薦者 横武村長 緒方 増太郎

三潁郡大溝村大字大角 戸主 直枝長女 明治三十九年生

無業 同村處女會副會長

中島ヒトエ嬢

同郡同村大字横溝 戸主 善太郎孫 明治三十九年生

農業 嬢は同處女會副會長

宮崎ハルカ嬢

右推薦者 大溝村長 田中 利三郎

築上郡三毛門村大字三毛門二九四 戸主 彦藏二女 明治四十年生

農業 嬢は三毛門尋常高等小學校卒業後築上高等女學校卒業後農業に従事す本村處女會理事として献身的修養し一般會員に親切にして言葉少く會員に尊敬され家庭にありては父母に孝行にして兄妹の仲睦じく本村内の模範人物なり

中川 チヨ嬢

同郡同村大字清水町一三二二 戸主 作蔵三女 明治四十年生

農業 嬢は村立實業補習學校卒業後農業に従事す本村處女會理事として衷心會の爲に努力し克く父母に仕へ十一人の兄弟の姉としてよく世話をなし晝夜家事にいそしみな専科正教員の檢定試験を受くべく勉強をなし村内處女會の模範人物なり

笠 サメ嬢

右推薦者 三毛門村長 別府 猛

久留米市小森野町一八〇五 戸主 三女 明治三十八年生

農業 嬢は温良恭儉品行方正同情心に富み一見人をして愛慕の念を發起せしむ思慮緻密にして熱誠常に研究的態度を持し懇篤處女會幹部講習會に出席する事数回地方處女會員の指導に努め幹事として功績多し小學校卒業中は全科總甲の良成績にて毎年賞状を受く退校後は池水凍る嚴寒の朝露が市内に賣出す野菜を流ひ水田の水沸く盛夏の日中卒先して田の草を採り夕食後は孤燈の下にて獨習をなし自己の修養に努む實力は中等教育を受けし者に劣らざるの噂あり義兄と共に蔬菜苗床の設備改善に努力したる功立しからず今や遠近より賑々觀察に来る者妙からず團體の爲には愛と汗とを惜まざる地方處女中稀に見る好人物なり

右推薦者 久留米市長 船越岡次郎

甲木 こ工嬢

三浦郡蒲池村大字西蒲池八二七 戸主良吉三女 明治三十五年生

農業 嬢は三浦郡立木佐木實業補習學校卒業性温厚にして學業に勤勉成績優秀なり又家庭にありては父母に孝養を盡す實に模範處女たり大正十三年七月蒲池處女會より模範處女として表彰さる

松永 カツ嬢

同郡同村大字蒲生一六八 戸主初太郎二女 明治三十九年生

米穀商 嬢は同補習學校卒業現在模範處女支會の會長をなす大正十四業優良支會として表彰さる家庭に在りては病父母の療養に熱心孝養厚く性善良にして家事に勤勉女徳を磨く事極めて熱心なり寸暇も惜みて本村實科女平學に出席し智徳を磨く等模範處女とするに足る

右推薦者 蒲池村長 近藤善太郎

大分縣

上田 榮一君

大分市大字大分二二二八 戸主次六長男 明治三十六年生

商業 君は大分市第一小學校卒業大分市商業補習學校卒業大正十一年市青年團の設けらるるや推されて分團長となり躬行實踐全團員を善導其成績顕るべきものあり同十三年北方野砲兵に入營し在營一年四ヶ月上等兵に進む責任温厚篤實にして常に修養に努め父を扶けて能く家業に勵み又能く繼母に仕事し弟妹と睦み一家團圓の情抱すべきものなり隣保稱へて模範青年となす

秦 義彦君

同市大字花懐九三 戸主秦恒喜長男 明治四十一年生

農業 君は大分私立豫習學館卒業同年四月大分市農業補習學校に入學専心農業の研究に盡し父を助けて家業を勵み傍ら蔬菜栽培に意を注ぎ研究的態度を以て常に農事の改善を圖り團體の事業に際しては心身の勞を惜まず常に他の青年に範を示し讀書を勵み修養を怠らざるは實に青年の模範たり依て大正十一年大分市青年團南大分支部より表彰されたる事あり

右推薦者 大分市長 三浦數平

和田 隆喜君

大野郡合川村大字平石二〇五六 戸主久太郎四男 明治四十年生

大分縣

森田 スカ嬢

山門郡東山村大字長田一八〇九 戸主吉次長女 明治三十四年生

農業 嬢は水上處女會上長田支部所屬 右推薦者 東山村長 内田隆助

内野 秋子嬢

嘉穂郡内野村大字内野三三〇三 明治三十九年生

農業 嬢は内野村處女會所屬 右推薦者 内野村長 山内剛

農業 君は同村青年會所屬

下藤 昇君

同郡同村大字宇田枝一二三 戸主熊三郎長男 明治三十七年生

日小田 一君

同郡同村大字六種一五七 戸主才次郎長男 明治三十四年生

農業 君は同青年團所屬 右推薦者 合川村長 衛藤茂

濱村 哲一君

西國東郡高田町大字高田 戸主虎吉二男 明治三十二年生

鑄物職 君は高等小學校卒業後補習學校に入り精勵勤勉郡長より表彰され高田青年會長より表彰せらる明治神宮社務社に奉仕して克く其職責を盡せり性質温厚篤實にして寡言實行青年として稀に見る處の人格者たり又孝行男子として町民に知らる

川田 武雄君

同郡同町大字新榮 戸主友市長男 明治三十年生

石工 君は高等小學校卒業後石工となり目下一人前の石工として獨立し勞働す今や住所己の青年團支部長たり朝夕其他公休日には青年の指導をなし支部會員に觸接して精神的指導に當り補習學校通學の足督をなす其指導と感化とは頗る大なるものあり常に怠惰なる風習を打破し精勵しつあり

小野 正則君

同郡同町大字來繩 戸主安松三男 明治三十七年生

三一七

製材 君は高等小學校卒業後入營軍需の爲歸休となる農業の傍製材業に従事す資性謹直孝親の親によく仕へて孝養を盡し自己の職業に精勵し公私の別なく範を區民に示せり爲に區民の敬慕する所たり眞に青年の模範なりと認む

田邊四郎三君

同郡同町大字 戸主恒太郎養子 明治三十七年生

養蠶技術員 君は創立農林小學校卒業後福岡縣朝倉郡農會町村蠶業技術員として奉職退職後は農及蠶業をなし居り性温順質朴品行方正區民に接する尤も丁寧にして一般民の信任厚く郡農會を辭し郷土に歸るや蠶業の揮はざるを憂へ自ら耕し自ら勵み農家副業として之が右に出ざるものなき事を覺へたる結果養蠶家の多きを見るに至れり其他慈善事業及社會奉仕に努め青年に其範を示すを以て不知不識の間に於て青年の氣風を一新するに至れり

右推薦者 高田町長 伊藤謙作

新名 豐君

大分郡吉野村 新名家男 明治三十六年生

農業 君は吉野村青年團所屬

右推薦者 吉野村長 油布豊太郎 同青年團長 安東二平

安部 秀馬君

大分郡八幡村大字金谷道 戸主友太郎養子 明治四十年生

役場給仕 君は八幡村青年團所屬

河野 古彦君

同郡同村字八幡 戸主米吉長男 明治三十八年生

農業 君は同青年團所屬

河野 萬平君

同郡同村字八幡 戸主 明治二十九年生

農業 青年團不明

右推薦者 八幡村長 後藤清人

衛藤 政徳君

大野郡白山村大字伏野 戸主長男 明治三十九年生

農業 君は白山村青年會所屬

佐藤 幸君

同郡同村大字大白谷 戸主弟 明治三十六年生

農業 君は同村青年會所屬

右推薦者 白山村長 衛藤虎藏

高野 一夫君

下毛郡上津村大字折元 戸主長男 年令不明

農業 君は上津村青年團所屬

丸尾 一直君

同郡同村大字跡田一二六二ノ一 戸主四男 年令不明

農業 君は同青年團所屬

右推薦者 上津村長 北山勝米

渡邊 清藏君

大分郡桃岡村大字三川 戸主 年令不明

農業 君は桃岡村青年會所屬

堤 弘視君

同郡同村大字千歳 戸主定四郎長男

農業 同青年會所屬

右推薦者 桃岡村長 三浦數雄

淵 庚子郎君

大分郡高田村大字下徳九四七九 戸主仁三郎長男 明治三十三年生

農業 君は高等小學校卒業後汝々として家業に勵精し傍農業補習學校に修習する事五年其間に於ける學業の優秀操行の端正なりし事は實に衆目の齊しく讃美せる所にして尙も獨り自己の修養に止らず延いては全校生徒の誘掖に力め爲に同人の部落生徒は當時出席歩合常に優良の地位にありしも實に同人の輔導の賜にして其後大分歩兵第七十二聯隊に入營するや亦常に率先軍務に服し爲に中隊に於ける成績も群を抜き褒賞に與りし事屢々にして遂に伍長勤務を命ぜられ任を了へて郷に入るや在郷軍人分會青年團の爲に斡旋する所あり現に衆望を負ひて青年支部長の任にあり後輩の指導に力めつつあり

仲摩 得市君

同郡同村大字常行三九〇 戸主 明治三十七年生

農業 君は高等小學校卒業後家に老父を控へ履勉家業に努むる事郷黨の敬美して惜まざる所にして而も傍ら自己の修養に努むる事も亦驚くばかりにて一日の勤勞に身を休むる暇もなく手に常に青年修養の書籍を放たず郷黨青年の信望極めて厚く農業補習學校に於ける成績も亦極めて優良にして褒賞を授けられし事も多々なり遂に昨年

農業 君は同青年團所屬

西田 收也君

東國東郡豐崎村大字赤松 戸主梅次郎長男 明治三十三年生

官吏 君は豊崎尋常高等小學校卒業後農業に従事専心農事の改良發達に努め農事小組の設置獎勵租稅組合の設置等其功績見るべきものあり丁年に達するや陸軍歩兵に入隊上等兵に昇級常に模範兵として推賞せられて歸郷す滿期歸郷後農業従事の傍青年支部團長として大に部内團員の指導に努む尙獨學講義餘に依り勉強の結果普通文官に合格目下東國東郡書記を奉職中なり尙又本人の家庭は三大夫婦なるが常に家庭の不和を聞かず今家舉て農事に親み本村に於ける老農と稱せらる

右推薦者 高田村長 岡松準平

長木 正一君

同郡同村大字岩屋 戸主信次長男 明治三十七年生

農業 君は豊崎尋常高等小學校卒業後東國東郡立實業學校卒業後農業に従事常に附近に農事の範を示し地方青年の指導誘掖に努め日下青年團支部長の職にあり又先年明治神宮御造營奉仕青年に選ばれて奉仕せり家庭に有りては圓滿を計る等範を示せり

尾立 富夫君

同郡同村大字横手 戸主駒吉長男 明治三十二年生

農業 君は豊崎尋常高等小學校卒業後農業に従事傍農業補習學校を卒業す一意専心農事に勵み操行學術共に修り地方青年の範たり

右推薦者 尾田村長 尾田松平

尾田 松平君

同郡同村大字赤松 戸主梅次郎長男 明治三十三年生

官吏 君は豊崎尋常高等小學校卒業後農業に従事専心農事の改良發達に努め農事小組の設置獎勵租稅組合の設置等其功績見るべきものあり丁年に達するや陸軍歩兵に入隊上等兵に昇級常に模範兵として推賞せられて歸郷す滿期歸郷後農業従事の傍青年支部團長として大に部内團員の指導に努む尙獨學講義餘に依り勉強の結果普通文官に合格目下東國東郡書記を奉職中なり尙又本人の家庭は三大夫婦なるが常に家庭の不和を聞かず今家舉て農事に親み本村に於ける老農と稱せらる

長木 正一君

同郡同村大字岩屋 戸主信次長男 明治三十七年生

農業 君は豊崎尋常高等小學校卒業後農業に従事専心農事の改良發達に努め農事小組の設置獎勵租稅組合の設置等其功績見るべきものあり丁年に達するや陸軍歩兵に入隊上等兵に昇級常に模範兵として推賞せられて歸郷す滿期歸郷後農業従事の傍青年支部團長として大に部内團員の指導に努む尙獨學講義餘に依り勉強の結果普通文官に合格目下東國東郡書記を奉職中なり尙又本人の家庭は三大夫婦なるが常に家庭の不和を聞かず今家舉て農事に親み本村に於ける老農と稱せらる

右推薦者 尾田村長 尾田松平

尾田 松平君

同郡同村大字赤松 戸主梅次郎長男 明治三十三年生

官吏 君は豊崎尋常高等小學校卒業後農業に従事専心農事の改良發達に努め農事小組の設置獎勵租稅組合の設置等其功績見るべきものあり丁年に達するや陸軍歩兵に入隊上等兵に昇級常に模範兵として推賞せられて歸郷す滿期歸郷後農業従事の傍青年支部團長として大に部内團員の指導に努む尙獨學講義餘に依り勉強の結果普通文官に合格目下東國東郡書記を奉職中なり尙又本人の家庭は三大夫婦なるが常に家庭の不和を聞かず今家舉て農事に親み本村に於ける老農と稱せらる

尾田 松平君

同郡同村大字赤松 戸主梅次郎長男 明治三十三年生

官吏 君は豊崎尋常高等小學校卒業後農業に従事専心農事の改良發達に努め農事小組の設置獎勵租稅組合の設置等其功績見るべきものあり丁年に達するや陸軍歩兵に入隊上等兵に昇級常に模範兵として推賞せられて歸郷す滿期歸郷後農業従事の傍青年支部團長として大に部内團員の指導に努む尙獨學講義餘に依り勉強の結果普通文官に合格目下東國東郡書記を奉職中なり尙又本人の家庭は三大夫婦なるが常に家庭の不和を聞かず今家舉て農事に親み本村に於ける老農と稱せらる

尾田 松平君

同郡同村大字赤松 戸主梅次郎長男 明治三十三年生

官吏 君は豊崎尋常高等小學校卒業後農業に従事専心農事の改良發達に努め農事小組の設置獎勵租稅組合の設置等其功績見るべきものあり丁年に達するや陸軍歩兵に入隊上等兵に昇級常に模範兵として推賞せられて歸郷す滿期歸郷後農業従事の傍青年支部團長として大に部内團員の指導に努む尙獨學講義餘に依り勉強の結果普通文官に合格目下東國東郡書記を奉職中なり尙又本人の家庭は三大夫婦なるが常に家庭の不和を聞かず今家舉て農事に親み本村に於ける老農と稱せらる

尾田 松平君

同郡同村大字赤松 戸主梅次郎長男 明治三十三年生

官吏 君は豊崎尋常高等小學校卒業後農業に従事専心農事の改良發達に努め農事小組の設置獎勵租稅組合の設置等其功績見るべきものあり丁年に達するや陸軍歩兵に入隊上等兵に昇級常に模範兵として推賞せられて歸郷す滿期歸郷後農業従事の傍青年支部團長として大に部内團員の指導に努む尙獨學講義餘に依り勉強の結果普通文官に合格目下東國東郡書記を奉職中なり尙又本人の家庭は三大夫婦なるが常に家庭の不和を聞かず今家舉て農事に親み本村に於ける老農と稱せらる

尾田 松平君

同郡同村大字赤松 戸主梅次郎長男 明治三十三年生

官吏 君は豊崎尋常高等小學校卒業後農業に従事専心農事の改良發達に努め農事小組の設置獎勵租稅組合の設置等其功績見るべきものあり丁年に達するや陸軍歩兵に入隊上等兵に昇級常に模範兵として推賞せられて歸郷す滿期歸郷後農業従事の傍青年支部團長として大に部内團員の指導に努む尙獨學講義餘に依り勉強の結果普通文官に合格目下東國東郡書記を奉職中なり尙又本人の家庭は三大夫婦なるが常に家庭の不和を聞かず今家舉て農事に親み本村に於ける老農と稱せらる

尾田 松平君

同郡同村大字赤松 戸主梅次郎長男 明治三十三年生

官吏 君は豊崎尋常高等小學校卒業後農業に従事専心農事の改良發達に努め農事小組の設置獎勵租稅組合の設置等其功績見るべきものあり丁年に達するや陸軍歩兵に入隊上等兵に昇級常に模範兵として推賞せられて歸郷す滿期歸郷後農業従事の傍青年支部團長として大に部内團員の指導に努む尙獨學講義餘に依り勉強の結果普通文官に合格目下東國東郡書記を奉職中なり尙又本人の家庭は三大夫婦なるが常に家庭の不和を聞かず今家舉て農事に親み本村に於ける老農と稱せらる

尾田 松平君

同郡同村大字赤松 戸主梅次郎長男 明治三十三年生

官吏 君は豊崎尋常高等小學校卒業後農業に従事専心農事の改良發達に努め農事小組の設置獎勵租稅組合の設置等其功績見るべきものあり丁年に達するや陸軍歩兵に入隊上等兵に昇級常に模範兵として推賞せられて歸郷す滿期歸郷後農業従事の傍青年支部團長として大に部内團員の指導に努む尙獨學講義餘に依り勉強の結果普通文官に合格目下東國東郡書記を奉職中なり尙又本人の家庭は三大夫婦なるが常に家庭の不和を聞かず今家舉て農事に親み本村に於ける老農と稱せらる

尾田 松平君

同郡同村大字赤松 戸主梅次郎長男 明治三十三年生

官吏 君は豊崎尋常高等小學校卒業後農業に従事専心農事の改良發達に努め農事小組の設置獎勵租稅組合の設置等其功績見るべきものあり丁年に達するや陸軍歩兵に入隊上等兵に昇級常に模範兵として推賞せられて歸郷す滿期歸郷後農業従事の傍青年支部團長として大に部内團員の指導に努む尙獨學講義餘に依り勉強の結果普通文官に合格目下東國東郡書記を奉職中なり尙又本人の家庭は三大夫婦なるが常に家庭の不和を聞かず今家舉て農事に親み本村に於ける老農と稱せらる

尾田 松平君

同郡同村大字赤松 戸主梅次郎長男 明治三十三年生

官吏 君は豊崎尋常高等小學校卒業後農業に従事専心農事の改良發達に努め農事小組の設置獎勵租稅組合の設置等其功績見るべきものあり丁年に達するや陸軍歩兵に入隊上等兵に昇級常に模範兵として推賞せられて歸郷す滿期歸郷後農業従事の傍青年支部團長として大に部内團員の指導に努む尙獨學講義餘に依り勉強の結果普通文官に合格目下東國東郡書記を奉職中なり尙又本人の家庭は三大夫婦なるが常に家庭の不和を聞かず今家舉て農事に親み本村に於ける老農と稱せらる

尾田 松平君

同郡同村大字赤松 戸主梅次郎長男 明治三十三年生

官吏 君は豊崎尋常高等小學校卒業後農業に従事専心農事の改良發達に努め農事小組の設置獎勵租稅組合の設置等其功績見るべきものあり丁年に達するや陸軍歩兵に入隊上等兵に昇級常に模範兵として推賞せられて歸郷す滿期歸郷後農業従事の傍青年支部團長として大に部内團員の指導に努む尙獨學講義餘に依り勉強の結果普通文官に合格目下東國東郡書記を奉職中なり尙又本人の家庭は三大夫婦なるが常に家庭の不和を聞かず今家舉て農事に親み本村に於ける老農と稱せらる

尾田 松平君

同郡同村大字赤松 戸主梅次郎長男 明治三十三年生

官吏 君は豊崎尋常高等小學校卒業後農業に従事専心農事の改良發達に努め農事小組の設置獎勵租稅組合の設置等其功績見るべきものあり丁年に達するや陸軍歩兵に入隊上等兵に昇級常に模範兵として推賞せられて歸郷す滿期歸郷後農業従事の傍青年支部團長として大に部内團員の指導に努む尙獨學講義餘に依り勉強の結果普通文官に合格目下東國東郡書記を奉職中なり尙又本人の家庭は三大夫婦なるが常に家庭の不和を聞かず今家舉て農事に親み本村に於ける老農と稱せらる

尾田 松平君

同郡同村大字赤松 戸主梅次郎長男 明治三十三年生

官吏 君は豊崎尋常高等小學校卒業後農業に従事専心農事の改良發達に努め農事小組の設置獎勵租稅組合の設置等其功績見るべきものあり丁年に達するや陸軍歩兵に入隊上等兵に昇級常に模範兵として推賞せられて歸郷す滿期歸郷後農業従事の傍青年支部團長として大に部内團員の指導に努む尙獨學講義餘に依り勉強の結果普通文官に合格目下東國東郡書記を奉職中なり尙又本人の家庭は三大夫婦なるが常に家庭の不和を聞かず今家舉て農事に親み本村に於ける老農と稱せらる

尾田 松平君

同郡同村大字赤松 戸主梅次郎長男 明治三十三年生

官吏 君は豊崎尋常高等小學校卒業後農業に従事専心農事の改良發達に努め農事小組の設置獎勵租稅組合の設置等其功績見るべきものあり丁年に達するや陸軍歩兵に入隊上等兵に昇級常に模範兵として推賞せられて歸郷す滿期歸郷後農業従事の傍青年支部團長として大に部内團員の指導に努む尙獨學講義餘に依り勉強の結果普通文官に合格目下東國東郡書記を奉職中なり尙又本人の家庭は三大夫婦なるが常に家庭の不和を聞かず今家舉て農事に親み本村に於ける老農と稱せらる

尾田 松平君

同郡同村大字赤松 戸主梅次郎長男 明治三十三年生

又青年團支部長たり學事的に公共事業的に常に奉仕怠らず學業高し家庭は頗る平和にして模範家庭の稱あり

右推薦者 豊崎村長 松本 菅男

重光 傳君

西國東郡三浦村大字堅來

戸主長男 明治三十七年生

農業 君は尋常高等小學校卒業後は自宅に於て専ら農業に従事し父母に孝に兄弟に友に克く青年の自分を盡し人に交るに信を旨とし進意を奉じ勤儉にして節約を重んず學生時代は成績優良にして常に級長の任に在り他生徒の模範として賞を受けたる事數回成年に至るも克く其意を守り青年中模範とするに足れり

右推薦者 三浦村長 光 成 齊

安部 恒生君

大分郡谷村大字谷二二九四

戸主 明治三十五年生

農業 君は谷村尋常高等小學校高等科卒業後家事に従事す責任濃厚勤勞好愛不實行家庭に於ける勤勞和樂の中心となりて専ら家事に努力し特に孝養厚きは方今地方青年の籍に見る所なり大正九年谷村農業補習學校より出席表彰同十一年同校より孝養厚く勤勉力行により表彰同十二年谷村青年團谷支部長同十四年谷村青年團副支部長

波多野文雄君

同郡同村大字筒口四七一

戸主藤七長男 明治三十二年生

農業 君は谷村尋常高等小學校卒業家事に従事す責任濃厚誠實にして補習教育に或は通信講義に依り自己の修養を怠らず又各種公共

の事業に率先努力し地方産業の改發に努力し其功績少からず大正七年谷村青年團酒野支部同九年谷村青年團長より地方青年の模範として表彰同十年日本青年通信社より褒状を受く同十一年地方農商務統計調査委員任命同十二年谷村農會長より表彰同十三年谷村青年團地方幹事同十四年谷村中尾青年會長

右推薦者 谷村長 指原 兵七

女子ノ部

諏訪アキヲ嬢

大分郡吉野村

戸主由五郎三女 明治三十八年生

農業 嬢は吉野村處女會所屬

右推薦者

吉野村長 油布 豊太郎
青年團長 安東 仁平

大城マサエ嬢

同郡八幡村大字金谷迫

戸主角藏養子 明治三十九年生

農業 嬢は同村處女會所屬

右推薦者

同郡同村字八幡

戸主猪策女 明治四十年生

河野 如子嬢

同郡同村大字折元九二一

戸主二女

農業 嬢は上津村處女會所屬

右推薦者

八幡村長 後藤 清人

小川マツエ嬢

同郡同村大字折元三七二

戸主四女

農業 嬢は同處女會所屬

右推薦者

上津村長 北山 勝米

岡松 万代嬢

大分郡高田村大字丸龜三一九

岡松家四女 明治四十年生

商業 嬢は高等小學校卒業岩田實科高等女學校卒業責任濃厚淑徳にして癡氣處女の信望極めて厚く遂に望を負ふて處女會役員となり幹事甚だ力む所あり家庭にあるや常に母を扶けて家事に勵精す家酒舖を營み家族多く雇夫出入亦多きが中に同人の温客接渉甚だ懇なるが爲に郷黨の興望す亦高し

右推薦者

高田村長 岡松 準平

栗本 花子嬢

東國東郡豊崎村大字橋手

戸主笑産三女 明治三十七年生

小學校教員 嬢は豊崎尋常高等小學校卒業私立裁縫學校卒業家庭を補佐し傍ら處女の指導に努め其信賴篤し又家庭に於て自修し教員檢定試験を受け尋常小學校准訓導へ合格し目下小學校教員へ奉職中家庭に於ては孝養至らざるなく世人に賞揚せらる

栗林マサカ嬢

東國東郡豊崎村大字岩屋

戸主荒吉長女 明治三十四年生

農業 嬢は豊崎尋常高等小學校卒業豊崎農業補習學校卒業後農業に従事す兄は官吏として他出し父母老體なるを以て専心農業を助け孝養を盡す又處女會副支部長とし地方處女の指導に努め會員の信賴多し

右推薦者 豊崎村長 松本 菅男

木久保トミコ嬢

大分郡谷村大字小野一七二八

戸主長女 明治四十二年生

農業 嬢は谷村尋常高等小學校尋常科卒業後家事に従事す家庭の逆境に立ち頼みの身を持つて孝養を盡し家政を助け祖父は老衰起居自由ならず臥床七年に及ぶ父又宿病健康常ならず母は其間三人の子供を擧げ眼疾重患失明に至る之の逆境に立ち介抱慰撫懇切を極め傍ら勞役に服し弟妹を扶掖し尙暇あらば自己の修養を怠らず家政を助け迄も倦怠の色なく孝養を盡す

右推薦者

谷村長 指原 兵七

熊本縣

藤木 勇君

上益城郡大島村 戸主長男 明治三十八年生
農業 君は縣立熊本農業學校卒業にして卒業後直に農業に精勵し又一方本村青年團の幹事となり盡力する所跡からず

山口 巳酉君

同郡同村 戸主長男 明治三十年生
農業 君は大島村立小學校卒業にして卒業後直に農業に精勵し一方本村青年團の幹部となり盡力する所跡からず

藤本 秀雄君

同郡同村 戸主長男
農業 君は縣立熊本中學校卒業にして卒業後直に農業に精勵し一方本村大島産業組合長農會總代青年團長の要職にあり各方面に盡力する所跡大なりとす

栗崎 貞記君

同郡同村 戸主長男 明治三十二年生
農業 君は大島村立尋常小學校卒業にして卒業後直に農業に精勵し傍本村青年團幹事となり盡力する所跡なからず

鍋田 正次君

同郡同村 戸主長男 明治三十年生

熊本縣

農業 君は縣立濟々費第二學年修業後家事の都合に依り同校を退學し農業に専ら意を盡し一方本村青年團の幹事として先鞭する所跡からず

西島 等君

同郡同村 戸主長男 明治三十九年生
農業 君は上益城郡立實業學校卒業にて其後専ら農業に精勵し他の模範となる

甲斐 清君

同郡同村
農業 村立大島小學校卒業後農業に従事の傍ら本村青年團の爲大に盡力す大正十年三月本村青年團より表彰せらる
右推薦者 大島村長 甲斐清太郎

繁田 久満君

玉名郡月瀬村大字箱谷三六九 戸主岩藏長男 明治三十七年生
農業 君は小學校卒業後補習學校六ヶ年間無缺席卒業資性温厚篤實にして不肖實行の人物にして母を失ひ二繼母に見へて頗る孝順克く家政を助けて義弟妹を愛育し能く農業にいそしみ出でては粉骨碎身の勤勞を盡して家運の挽回を圖る父は大酒家なりしも同君の孝愛に感じ目下禁酒同様に無酒せり己れを持するに實業恭儉も時代の惡流に染まらず人に接して謙讓親切圖に對して忠實和平實に農村青年の模範とするに足る學校卒業後と雖も同補習校に在りて今尙研鑽中依て本村は本年二月十一日紀元節の佳辰を卜して表彰す
右推薦者 月瀬村長 猿 渡 榮 歲

中柿 重喜君

球磨郡中原村大字中柿南組五一七 戸主二男 明治三十七年生 事務員 君は中原村青年團所屬

高木 繁春君

球磨郡西村 明治三十七年生 農業 君は西村青年團所屬

西村 亮藏君

八代郡宮地村大字宮地 戸主直吉次男 明治三十七年生 官吏 君は宮地青年會所屬

石田 清君

同郡同村同字 戸主仁三作四男 明治三十三年生 商業 君は同青年會所屬

岡井 一彦君

同郡同村大字古麓 戸主一貫四男 明治三十八年生 銀行員 君は同青年會所屬

金森 龜彦君

上益城郡御船町 戸主三男 明治三十九年生 農職 君は尋常高等小學校卒業後家業疊織に熱心に精勵しつつあり又補習教育に熱心にして修養怠りなく正直勤勉なり町青年團より

長となり率先して讀書修養の範を示し社會奉仕に對しては最も熱烈爲に本區民大に感其善行を表彰せり

有働 重雄君

同郡同村大字山内 戸主長太郎三男 明治三十三年生 農業 君は大正二年内田尋常高等小學校卒業後産業の改善に意を用ひ熱心家業に精勵し又青年團支部長として部下の指導其宜しきを得爲に支部員の社會奉仕勸励貯蓄等最も能く行へり

西島源太郎君

八代郡鏡町大字鏡町 亡留吉弟 明治三十四年生 郵便局 事務員局長代理 君は鏡町青年團所屬

田中 八郎君

同郡同村大字上鏡 戸主重吉弟 明治三十二年生 農業 君は同青年團所屬

三島 敬記君

同郡同村大字内田 戸主 明治三十四年生 精米業 君は同青年團所屬

谷脇 正義君

天草郡高戸村 戸主卯太郎三男 明治三十三年生 教員 君は熊本縣第一師範學校卒業後小學校兒童の教育を以て自己終世の天職なりと信じ熱誠其職に勉めて嘗て懈るなし殊に教育指導丹講にして生徒の敬慕欽仰を受く又社會教化に貢獻し勸励貯蓄を

表彰されし事あり

大塚 德寶君

同郡同町 戸主長男 明治三十八年生 農業 君は御船實業學校出身にして農事に熱心に精勵す又補習教育に熱心にして修養怠りなく町青年團より表彰さる又町消防組より表彰さる現役入隊中なり

花田 新君

同郡同町 吳服商 君は高等小學校卒業後補習學校に熱心にして修養怠りなく克く家業に精勵す

吉里 政直君

鹿本郡内田村大字上内田 戸主三次長男 明治三十九年生 農業 君は内田尋常高等小學校卒業補習學校卒業在學中無缺席にて成績優良なりしが昨年卒業後は學費を得んが爲酒釀家に雇はれ學費を得て本年四月蠶業試驗所に入所し現時修業中なり

池邊 謙助君

同郡同村同字 明治三十九年生 農業 君は大正九年内田尋常高等小學校卒業父母に至孝謹く家業に精勵し尙ら讀書修養に勉め近郷の風評良好なり

藤原 三人君

同郡同村同字 戸主仙太郎三男 明治三十七年生 農業 君は大正七年同尋常高等小學校卒業修養會を組織し之が會

中園 盛太君

同郡同村 戸主兼松二男 明治三十七年生 大工 君は高戸尋常高等小學校高等科卒業品行方正にして自己の業務に精勵し且地方の衛生及風紀等の改善進歩に率先努力し家庭に在りては一家親睦し且青年團幹部として團員を率ひて指導其宜しきを得力を團の發展向上に盡力し其行爲實績は郷黨の模範たり

坂梨 素純君

阿蘇郡坂梨村 戸主素雄二男 明治三十九年生 僧侶 君は大正九年高等小學校卒業直に坂梨村青年團に入團同年八月阿蘇郡設青年幹部講習會に一週間出席同年十二月阿蘇郡聯合青年團長より模範青年として表彰を受く十三年八月郡設青年幹部講習會に一週間出席又阿蘇郡青年團を代表し 皇太子殿下御成婚奉祝の爲上京す尙同君は平素修養に力め温厚篤實にして熱誠以て團員を率ひ坂梨村青年團の向上發展に盡せる事も亦大にして實に青年の模範たり本人は本村眞宗淨行寺の二男にして目下家庭にありて宗業に従事し居れり

岡部 正行君

葦北郡日奈久町大字日奈久村 戸主二男 明治三十九年生 農業 君は尋常小學校卒業後好學の心深く大正八年以來本日に至るまで六ヶ年間夜學を修きたる事なく實力に於て非常の進歩を遂げ

中學四五年位の程度迄達し居る事實に學業に熱心なるのみならず晝間は家業に従事する熱心勤勉人一倍の勞働に服して倦怠の色なし公共的事業に業はるに際しては最緊張したる態度を以て猛然として放行し他をして奮起せしむるものあり兩親に事へて至孝敬で進らはず兄妹を導いて懇切克く一家の和合を計りつつあり

右推薦者 日奈久町長 森 吉 夫

宮崎太三郎君

天草郡橋本村大字馬場二五一〇 戸主 明治三十三年生 農業 君は橋本青年團所屬

猪原 寅雄君

同郡同村大字湯船原一〇七五 戸主 明治四十一年生 農業 君は同青年團所屬

右推薦者 柄本村長 倉 田 英 穂

松島 繁喜君

玉名郡高道村 戸主 明治三十八年生 官吏 君は高道村青年團所屬

高木 熊人君

同郡同村 戸主 明治三十七年生 軍人 同青年團所屬目下久留米野砲兵第二十四聯隊第五中隊入隊中

平川 千吉君

玉名郡高道村 戸主 明治三十四年生 戸主 藤三郎男

大正十三年三月九日表彰さる

豊永 タキ嬢

同郡同町 戸主二女 明治三十六年生 商業 嬢は縣立女學校卒業女學校の部幹部として熱心なり又補習教育に熱心にして會員の指導に努力し家庭に在りては老親に對して孝養を怠らず朋友近隣に對して親切に世話をなす町及郡より表彰さる

佐久間 秀嬢

同郡同町 戸主長女 明治三十八年生 農業 嬢は女學校出身にして常に親切にして冷嘲なり又家業に熱心にしてよく勉勵し近隣及朋友に對して常に親切によく世話をなす町より表彰せらる

右推薦者 御船町長 江 藤 重 能

早田ミツ子嬢

鹿本郡内田村大字矢谷 戸主市藏嬢 明治四十二年生 農業 嬢は年九才の時生後五ヶ月の幼兒及二人の弟を残して母死亡せしより弟三人を引受け父の手傳やら幼兒の養育又弟を學校に通はす世話万端をなすのみならず父生來酒を好めるを以て薪を取り之を賣りて得たる金にて酒を買ひ求めて之を父に進め來りしが昨年十月父死亡せしを以て弟三人を養育するに他人の力を借らず盡は薪を採り炭を燒き夜は繩をなひ草履を造りて生計を立て少しも之を苦にする事なく其有様を見ては一人として涙を落さざるとてなく遂に本年四月孝行なる娘として新聞に發表せらる

熊本縣

農業 君は同青年團所屬

右推薦者 高道村長 高 尾 龜 次

女子ノ部

太田ミトメ嬢

上益城郡大島村 戸主三女 明治四十年生 農業 嬢は村立大島小學校卒業後農業に従事し本村處女會の發展に大に努力す本年四月郡處女會長より表彰せらる

右推薦者 大島村長 甲斐清太郎

森川タマノ嬢

球磨郡西村 無業 嬢は西村處女會所屬 明治四十三年生

右推薦者 西村村長代理助役 村山萬次郎

豊野ハツメ嬢

八代郡宮地村大字宮地 戸主忠八長女 明治三十七年生 農業 嬢は宮地村處女會所屬

右推薦者 宮地村長 秋 岡 元 伸

木村 トヨ嬢

上益城郡御船町 戸主長女 明治三十九年生 商業 嬢は尋常小學校卒業縣立女學校卒業性温良篤實にて小學校時代より學術優秀性行善良學を修むるや家業に精勵し老幼を授け近隣は親み特に病兒を撫育し其行爲業の模範とするに足る仍て茲に表彰す

右推薦者 内田村長 志 水 募

林田ヤチヨ嬢

八代郡鏡町大字鏡町 戸主愛吉六女 明治四十三年生 農業 嬢は鏡町處女會所屬

右推薦者 鏡町々長 佐藤立次郎

松本ハツノ嬢

天草郡高戸村 戸主磯松妹 明治三十九年生 家事 嬢は高戸尋常高等小學校高等科卒業家庭に在りてよく家事を手傳ひ一面には處女會幹部として會員の指導其宜しきを母會の發展向上に盡力して家族親睦し德行高く一郷の模範たり

安本 モト嬢

天草郡橋島村 戸主時太郎三女 明治四十年生 家事 嬢は尙綱高等女學校卒業後家庭にありてよく家事を手傳ひ父の職業を助け一家は團樂し且地方の風紀匡正に卒先努力し德行高く名實相付ふ至極圓滿なるものにして一郷の模範たり

江郷シズエ嬢

同郡同村 戸主岩治三女 明治三十六年生 家事 嬢は本液實科高等女學校卒業以來當村小學校教員として専心一意力を職務に致し教育指導圓滿にして生徒の敬慕欽仰を受け居りしが昨年末職を辭しよく兄の職業を助け且地方の風紀等に努力する所少なからず德行高く一郷の模範たり

右推薦者 高戸村樋島村組合長 安本時太郎

三二五

中山 マサ嬢 天名郡高道村

農業 嬢は高道村農女會所屬 戸主立身妹 明治三十六年生

坂田 サツ嬢 同郡同村

農業 嬢は同農女會所屬 戸主甚太郎長女 明治四十一年生

右推薦者 高道村長 高尾龜次

佐賀縣

前田 武敏君

東松浦郡北波多村大字徳須惠 戸主眞吉長男 明治三十年生

酒造業手傳 君は中學校卒業後父の家業の手傳をなす資性温厚篤實にして品行方正公共心に富み後進青年の指導に熱心なり大正十年東京殿下歐洲より御歸朝の際奉迎參列の爲本縣の模範青年代表に選ばれて上京し明治神宮乃木神社等に參拜し感銘深く其光榮を記念する爲終身絹布を着用せぬ事を誓ひ一般に聲明して之を實行せり

川上喜代助君

同郡同村大字辨有 戸主室太郎二男 明治三十三年生

農業 君は小學校及實業補習學校を卒業後父の家業たる履物工業に従事資性温順恭謙にして家業に精勵し一面には其部落の青年指導に熱心し一般に敬愛せらる又君は小學校在學中一日も缺勤なく九年間省勤として本部長より表彰せらる現役兵として在營中も成績優良上等兵となれり

右推薦者 北波多村長 中里敬照

松園 初次君

西松浦郡黒川村小黒川 松園家次男 明治三十八年生

農業 君は黒川尋常高等小學校高等科卒業爾後農業に従事す青年團役員を務むる事四五年よく團員の時間勵行と團員の出席督勵又早

佐賀縣

小旗 徳雄君

同郡同村眞平野 小旗長男 明治三十八年生

農業 君は同尋常高等小學校高等科卒業爾後農業に従事す熱心なる青年修養團員にして部落の圖書館の熱心なる設立宣傳者なりよく家業に精勵と共に區長の公務に助熱する等模範とするに足るものなり

右推薦者 黒川村長 吉田五郎

曲淵 忠君

東松浦郡殿木村大字廣瀬一五九八 戸主茂作長男 明治三十三年生

農業 君は殿木尋常高等小學校卒業農業に従事す郡中堅青年會出席殿木村青年團副團長就任生氣ある青年團たらしむべく組織の改善をなし所屬部落に毎月一夜講習會を催するの儀を立て毎回自ら指導者となり後進青年の修養指導に自己を忘れて倦む事なし郡中堅青年講習會に於て郡代表宮城拜觀者より皇室の御賞状なるを拜賜してより生涯綿服主義を立て敢行し他に範を示し大に成績向上せり其他社會奉仕事業には率先遂行し青年は勿論一般人の模範となれり

秀島 勳君

同郡同村大字殿木七二 戸主清次郎三男 明治三十三年生

銀行員 君は殿木尋常高等小學校卒業農業に従事す傍獨學を以て尋常科准調導の教員檢定に合格せしも都合により唐津産業無盡株式

會社に活動す現今農本支部長にして青年指導に熱心にして毎週土曜日に土曜會を開く事とし其會合毎に趣を更へて趣味多き中に會員の修業を計り益々發展策を講じ隣接三支部と聯合會となし益々之が發達に努めつつあり尙本縣下に於て類例尠なき縣圖書館の巡回文庫を支部に借覽方を交渉し尙會員を勵まし全會員の共同勤勞をなし支部俱樂部に圖書室を設け書籍を購入し之が充實を計りつつあり其他社會事業にも身を以て當り能を示すの結果大に地方青年の風教革れり

右推薦者 嚴木村長 藤田伊玉

山口 三二一君

東松浦郡入野村大字新木場

戸主 明治四十年生

農業 君は同村尋常高等小學校卒業す幼にして父を失ひ母及び二弟を慰め學校の傍能く家事を勵みたり學校卒業後は家庭に在りて専ら母を助けて農業に精勵し又青年會員となりて會の發展會員の善導に努力し實に地方青年の模範たり

中山寅太郎君

同郡同村大字納所

戸主岩藏長男

明治三十五年生

農業 君は同村尋常高等小學校卒業品行方正にして能く農業に精勵し家庭に有りてはよく父母に仕へよく役進者を指導する等青年の模範たり

山口 益荒君

同郡同村大字入野

戸主五助長男

明治四十年生

農業 君は同村尋常高等小學校卒業品行方正にして能く農業に努力し且公共事業には率先之に當り奮力する等青年の模範たり

右推薦者 鬼塚村長 松本峰太郎

豊増 基次君

三養基郡旭村大字儀徳

戸主辰次郎二男

明治三十八年生

農業 君は旭尋常高等小學校卒業小學校時代は比較的亂暴者なるも現今は全く生れ返りたる人の如く奉仕的精神旺盛にして道路の修理等公共事業に率先精勵し農業補習學校の率先出席者なり又同君の爲に家亂れたるも改心によりて全家は和氣溢る家庭となる青年團員となりては青年思想善導及農事に熱心なる事全村の模範なり

久富 又一君

同郡同村大字下野

戸主末廣弟

明治三十八年生

農業 君は旭尋常高等小學校卒業小學校時代は比較的亂暴者なるも現今は全く生れ返りたる人の如く農業補習學校の率先出席者にして青年思想の善導に精勵し身體健全なるため體育の先覺者たり兄の名あれ共其手助けをなして家政の整理をなす自己の職業は素より農業に力を用ふる事懸命の努力をなす

右推薦者 旭村長 宇野正元

女子ノ部

飯盛 若栗嬢

東松浦郡北波多村大字岸山

戸主竹四郎長女

明治三十三年生

日稼業 嬢は資性温順にして恭謹父母に仕へて至孝弟妹に接する至愛を以てす偶大正六年父中風症に罹り起居全く自田を失ひしかば母を輔けて看護を怠らず且生計を保持せんが爲自ら芳谷炭坑安全燈

佐賀縣

右推薦者

入野村長 瀧本虎丸

緒方仙太郎君

三養基郡鳥栖町大字鳥栖字本島橋

緒方家戸主二男

明治三十四年生

農業 君は鳥栖尋常高等小學校高等科卒業性温厚篤實父母に孝養厚く兄弟睦しく近隣は元より凡ての人に親切道路開墾修繕等の公共事業には率先之に當り時には人の知らぬ中に郷黨の爲に奉仕せる事一再ならず大正十一年本島橋區民より模範青年として特に表彰さる目下電氣會社集金係として奉職精勵格勵至誠力行其職分と責任を重んずる事案に超え執務成績は常に第一として社の表彰を受く山間僻遠の集金には未明に起きて出づるを常とするも歸宅後も休む間もなく直に田島に出て耕作に従ひ家事を手傳つて父母を助く又支部長として青年の指導統率に盡せる所大なるものあり

右推薦者

鳥栖町長 八坂甚八

中山 一夫君

三養基郡三川村大字寄人一〇七〇

中山家三男

農業 君は三川青年會所屬

中島 義夫君

同郡同村大字東津九三七

戸主淺吉長男

農業 君は同村青年會所屬

右推薦者 三川村長兼青年處女會長

都渡定久

峰 初男君

東松浦郡鬼塚村大字養母田一四一三

戸主

明治三十六年生

大工職 君は鬼塚村青年團所屬

係として働きつつありしに母亦大正九平病魔に冒され兩親病床に呻吟するに及び家計を一身に荷ひ且看護に盡せしも母は遂に大正十年四月不歸の客となれり爾來家事萬般自ら之を調理し困窮の裡にも尙弟の調育に餘念なく現に尋常六學年に通學せしめつつあり然るに大正十二年芳谷炭坑廢坑せらるるや一層奮勵努力して裁縫洗濯等の實仕事に依り家計を維持し難苦經營も儘ます益志操を堅實にして餘らざる事實に九年に及べり而して父の病尙癒へされば身を以て神佛の加護を仰がんとし嚴冬にも水垢離を取りて一意病氣平癒を祈念居れり郷黨嘆賞措かず遂に子女の模範と仰ぐに至れり

右推薦者

北波多村長 中野敬照

長谷川ツキヨ嬢

西松浦郡黒川村椿原

長谷川家次女

明治四十一年生

農業 嬢は黒川尋常小學校高等科一年修業毎年二月十一日の社會奉仕日には率先道路修理學校へ奉仕寄賜等なす父母に事ふるに貞淑にして數多き兄弟睦しきは近隣の養者なり補習學校卒業後尙よく學校に親しみ傍ら部落補生出席勧誘に務め朝夕骨身を惜まず熱心農業に従事して思想堅實なり

右推薦者

黒川村長 吉田五郎

曲淵マツエ嬢

東松浦郡嚴木村大字廣瀬一七一八

戸主亦市長女

明治四十年生

農業 嬢は嚴木尋常高等小學校卒業農業に従事す傍今村處女會廣瀬支部長にて家業に熱心且つ弟妹の教養怠らず而して處女會員としての行事は常に率先身を以て當り素行共に他の範となり尙祖服紐

食を宣傳し範を示したる結果同支部會員之に習ひ實行しつゝあるは一般人に最も覺醒せしめ居れり

岡田 ハマ嬢

同郡同村大字殿木七二 戸主清次郎三女 明治三十九年生

商業 嬢は同村尋常高等小學校卒業家貧困なるを以て學校卒業後は他家に奉公し忠實主家の業務に服し傍ら處女の修養に勉め鍛練をなすと共に處女行事に付ては常に率先身を以て之に當り他の敬服する處となり目下は自家にありて家業に従事し現に處女會支部長として益々會の事業に盡したる結果大に會員の風氣向上し他支部の模範となり居れり

右推薦者 殿木村長 藤田伊玉

中山 シゲ嬢

東松浦郡入野村大字納所 戸主幸三郎四女 明治三十九年生

農業 嬢は今村尋常高等小學校卒業品行方正にしてよく先輩を敬ひ家庭に在りては常に熱心に家業に精勵する等模範とするに足る者なり

鶴田ミツヨ嬢

同郡同村大字寺浦 戸主富士太郎長女 明治三十八年生

農業 嬢は同村尋常高等小學校卒業品行方正にしてよく先輩を敬ひ家庭に在りては常に熱心に家業に精勵する等模範とするに足る者なり

右推薦者 入野村長 瀧本虎丸

大石 キミ嬢

三養基郡三川村大字東津一〇五八 戸主大石家次女

長崎縣

山下 俊一君

東彼杵郡松原村 戸主 三十六年生

農業 縣立農業學校卒業一年志願兵砲少尉にして歸郷後一身を農業に献し青年團在郷軍人團員に農業は國家の基礎なるを解き實地に自己實行し範を示し青年團長に推薦され村産業の發達に志願指導に盡力し村民の信望厚く眞日本青年と認めむ。

福山 市郎君

同郡同村 和吉長男 三十二年生

農業 松原尋常高等小學校卒業後農事に従事す村青年團長を俸し改選の際辭し普通團員となりて村内三部落を一組となし中部と名稱し實行組合を熱心に力説して組織し其實効認められつつあり更に少年團を組織し支部各團の進展に務め村民の信望厚し

馬場 源治君

同郡同村 與吉養子 三十四年生

工業 松原尋常高等小學校卒業後鍛冶業に服す青年團の改革に力を盡し眞に正直の範を示して現今青年團の信頼厚く副團長に選任せらるるに至れり

前田 時治君

推薦者 松原村長 山口林市 北松浦郡鷹島村 戸主多作三男 三十六年生

長崎縣

農業 嬢は三川處女會所屬

右推薦者 三川村長兼青年處女會長 都渡定久

井上 秋江嬢

三養基郡旭村大字江島 戸主勝次郎長女 明治三十七年生

農業 嬢は旭尋常高等小學校卒業幼にして孝心深く不幸にも十二歳にして母を失へり時に第八歳備尋常一年にして又妹は二歳の幼子にして父は病身なりき斯の如く見るも氣の毒なる有様なりしも孝心深き嬢は家事萬端を一身に引受け弟妹の教育にも日夜精勵せり加ふるに嬢は多忙なる家庭に在り乍ら處女會講に一度の缺席なく又總てを研究的に裁縫の如きも自己練習により賞すべき技倆あるも一に嬢の孝心と精勵とによる依て此處に他の模範として表彰されたる人なり

服部カメチヨ嬢

同郡同村大字儀徳 戸主源太郎三女 明治三十五年生

農業 嬢は旭尋常高等小學校卒業小學校時代には比較的勉強家ならざりしが希望誌其他の修養書を愛讀し生れ返りたる人の如くなりて處女會の開催等には率先して出席し且種々の世話を好んでやり奉仕デー等にも率先して盡す家庭に在りては孝心深く親切にして平和を獎勵し又修養怠りなし家事及農事をよく手傳ひ且焚火等に精勵をなす

右推薦者 旭村長 宇野正元

公吏 鷹島青年團所屬

前田 狷介君

同郡同村 戸主 三十八年生

農業 同青年團所屬

推薦者 鷹島村長 吉永 綠

城憲一君

東彼杵郡早岐町下苗手免二〇七 儀助養子 三十五年生

湖屋業 早岐町青年團所屬

中野 森作君

同郡同町上原免四四九 常一弟 三十六年生

農業 早岐町青年團長

推薦者 早岐町長 豊村八太郎

小松富士夫君

南高來郡北有馬村丙四七〇五 戸主彦松長男 三十三年生

農業 君は有馬村青年團所屬

推薦者 北有馬村長 柴田瀧三郎

琴岡 康二君

東彼杵郡彼杵村九四四 彌八郎二男 明治三十三年生

村役場書記 小學校高等科卒業し更に佐世保市に於ける私立簿記講習所に入り三ヶ月にして之を習得し尙商店の雇人となりて傍私立商工科の夜學校に入り習得後商店の業務に應用研究し家兄の死するに及び家に歸り農業に従事勤勉努力郷人をして大に其行爲を感ぜしむ適合に達するや歩兵の現役に服し二ヶ年にして歸休上等兵にて善行證及下士適任證書を得て退營歸郷するや推されて村青年團長となす

又彼村書記に従務するに至り團長として大に團務整理改善發達に努め團員をして大に敬服の念を起さしむるに至り任期満了するに至り村書記本務の爲辭退するも團員開かず一ヶ年を約して再任を強ひられ止むなく就任して本年三月年滿期退團するに及びたるも強て團員一致の強要に餘儀なくされ尙任務に就き居れり夙に起き夜更に疲れ能くよく家業に従事して父母を慰め孝養を盡す事郷黨に範を示すに足る従つて本職務にも精勵毫も不怠怠等の狀を顯はさず修養身體の鍛練に努め團員を指導扶掖するの徳を積み一般の信頼厚し

開明 智君

同郡同村宿飾六一七 半太郎三男 明治三十四年生

印刷業 君は小學校高等科卒業農業補習學校に入り本科を卒業す常に村立圖書館に就讀書し修養に資する雜誌を購讀して修養に努む家庭の肥料商を督む傍活版印刷業を始め他に披んて勤勉勵精し至誠忠實にして勤儉なる事郷黨に模範たり選ばれて村青年團の理事なり更に支部長の職に擧げられ同輩及後進の青年少年を指導教養する事殊に親切熱心にして友情に厚く同輩の敬慕する事他に其比なし公共事業に對しては自己の家業を捨てて之に當ると云ふ狀態にて就中學令兒童及補習學校生徒の就學出席督勵に勉め大に其父兄を説く等一般賞場する處なり家庭頗る圓滿にして敬神の念厚く常に家族の慰安と業務の發達に努力せり

推薦者 彼村長 寺田 要人

池田 義雄君

北松浦郡山口村母ヶ浦免一一一七 戸主儀平三男 明治三十八年生

農業 君は山口に尋常高等小學校卒業資性温順にてよく父母に仕へ弟妹を慈み熱心にして學業優秀なり道路の修繕架橋及神社風致の

保存等の青年會員を賞勵し獻身的特質を有す又勤勉にして研究心に富み不羈の精神あり

小宗徳左衛門君

同郡同村二六七 戸主徳三郎長男 明治三十五年生

菓子商 君は山口尋常高等小學校卒業資性温順にして孝悌何事にも精勵にして特に學業優秀なり常に道路の修繕架橋及神社風致の保存他の青年會員を賞勵し獻身的特質を有す又勤勉にして研究心に富み不羈の精神あり

推薦者 山口村長 草刈源四郎

平島 重雄君

南高來郡土黒村宮田 戸主弟 明治三十三年生

農業 君は土黒尋常高等小學校卒業後専ら家庭に在りて農業に従事し傍同村青年團員となり大正十一年十月より同十三年十月迄滿二年間宮田支部長となる家事に或は團務に精勵する事一日の如く嘗ては土黒村青年團長より模範青年團員として表彰せられし事あり

寺田 鐵男君

同郡同村尾茂 戸主養子 明治四十二年生

農業 君は同村尋常高等小學校卒業後専ら家庭に在りて農業に従事し傍土黒青年團員となり或は家事に或は團務に精勵する事一日の如く嘗ては同村青年團長より模範青年團員として表彰せられし事あり

前田 岩雄君

同郡同村鹽屋 戸主長男 明治三十四年生

農業 君は同村尋常高等小學校卒業後専ら家庭に在りて農業に従事し傍同村青年團員となり或は家事に或は團務に精勵する事一日

の如く嘗ては土黒青年團長より模範青年團員として表彰せられし事あり

推薦者 土黒村長代理助役 渡邊卯平治

女子ノ部

上野 町子嬢

東彼杵郡松原村 戸主門造妹 明治三十八年生

商業 嬢は縣立大村高等女學校卒業後家業に精勵し村處女團長に推されてよく團員の志氣を勵まし近村に範を示すに至る一團と成せり其熱心にして實實剛健の思想の力説及實行は團員の自覺に多大の効果あり

釜石ノイ子嬢

同郡同村 戸主定長女 明治三十九年生

農業 嬢は松原尋常高等小學校及補習科卒業學業に業に熱心なり村處女團支部長に推され本團及支部の改革主幹會の組織運用を力説し自己の寢食を忘れて組織に其實果を得るに奮闘し現今に至りては一般民の認むる處となり他の團員の範を示したり

推薦者 松原村長 山口 林市

山本千代子嬢

北松浦郡鷹島村 戸主壽人長女 明治三十五年生

家事手傳 嬢は鷹島村處女團所屬

推薦者 鷹島村長 吉 永 綠

福田オフミ嬢

東彼杵郡早岐町下苗手免五八三 戸主誠妹 明治三十四年生

長崎縣

小學校教員 嬢は早岐町處女團團長

森田 出子嬢

同郡同村浦免九四 戸主義之四女 明治三十八年生

小學校教員 嬢は早岐町處女團所屬

推薦者 早岐町長 豊村八太郎

小宗 エノ嬢

北松浦郡山口村二五一ノ一 戸主留吉二女 明治三十七年生

物品販賣業 嬢は佐世保成徳女學校卒業資性温順にしてよく父母に仕へ弟妹を慈む又公共心に富み地方風俗の矯正に勤め之を教化す學業に熱心にして優秀職業に對しても頗る熱心にして精勵なる等模範とするに足るものなり

山口村長 草刈源四郎

山口村長 草刈源四郎

物品販賣業 嬢は佐世保成徳女學校卒業資性温順にしてよく父母に仕へ弟妹を慈む又公共心に富み地方風俗の矯正に勤め之を教化す學業に熱心にして優秀職業に對しても頗る熱心にして精勵なる等模範とするに足るものなり

山口村長 草刈源四郎

山口村長 草刈源四郎

物品販賣業 嬢は佐世保成徳女學校卒業資性温順にしてよく父母に仕へ弟妹を慈む又公共心に富み地方風俗の矯正に勤め之を教化す學業に熱心にして優秀職業に對しても頗る熱心にして精勵なる等模範とするに足るものなり

山口村長 草刈源四郎

山口村長 草刈源四郎

物品販賣業 嬢は佐世保成徳女學校卒業資性温順にしてよく父母に仕へ弟妹を慈む又公共心に富み地方風俗の矯正に勤め之を教化す學業に熱心にして優秀職業に對しても頗る熱心にして精勵なる等模範とするに足るものなり

山口村長 草刈源四郎

山口村長 草刈源四郎

物品販賣業 嬢は佐世保成徳女學校卒業資性温順にしてよく父母に仕へ弟妹を慈む又公共心に富み地方風俗の矯正に勤め之を教化す學業に熱心にして優秀職業に對しても頗る熱心にして精勵なる等模範とするに足るものなり

山口村長 草刈源四郎

山口村長 草刈源四郎

物品販賣業 嬢は佐世保成徳女學校卒業資性温順にしてよく父母に仕へ弟妹を慈む又公共心に富み地方風俗の矯正に勤め之を教化す學業に熱心にして優秀職業に對しても頗る熱心にして精勵なる等模範とするに足るものなり

山口村長 草刈源四郎

山口村長 草刈源四郎

物品販賣業 嬢は佐世保成徳女學校卒業資性温順にしてよく父母に仕へ弟妹を慈む又公共心に富み地方風俗の矯正に勤め之を教化す學業に熱心にして優秀職業に對しても頗る熱心にして精勵なる等模範とするに足るものなり

山口村長 草刈源四郎

山口村長 草刈源四郎

物品販賣業 嬢は佐世保成徳女學校卒業資性温順にしてよく父母に仕へ弟妹を慈む又公共心に富み地方風俗の矯正に勤め之を教化す學業に熱心にして優秀職業に對しても頗る熱心にして精勵なる等模範とするに足るものなり

山口村長 草刈源四郎

山口村長 草刈源四郎

物品販賣業 嬢は佐世保成徳女學校卒業資性温順にしてよく父母に仕へ弟妹を慈む又公共心に富み地方風俗の矯正に勤め之を教化す學業に熱心にして優秀職業に對しても頗る熱心にして精勵なる等模範とするに足るものなり

山口村長 草刈源四郎

山口村長 草刈源四郎

宮崎縣

河野 健治君

東臼杵郡細島町七七二
戸主長藏長男 明治三十三年生
山産物商 君は細島青年團所屬

疋田 虎一君

同郡同町九五七
戸主 明治三十三年生
雜貨商 君は細島青年團所屬
右推薦者 細島町長 小池豊太郎

渡邊 龜久君

東臼杵郡東郷村
戸主龜太郎長男 明治三十五年生
農業 君は寺迫青年團所屬

吉野 明君

同郡同村
戸主喜平長男 明治三十七年生
農業 君は鶴野内青年會所屬

寺原 岩市君

同郡同村
戸主榮七長男 明治三十四年生
農業 君は羽坂青年會所屬
右推薦者 東郷村長 奈須熊吉

官時縣

三輪 正君

兒湯郡都農町大字川北一三二〇五
戸主三男 明治四十年生
農業 君は都農常高等小學校卒業同補習學校本科修了目下研究
科生都農青年修養團都農租支部幹事なり性質實剛健責任感強く難事
を扞するに足る寡黙身を處するに嚴正而も犧牲獻身の志篤くして共
同作業に勞苦を厭はず農事に熱心に研究心強く修養に努む外に出て
ては青年團の中堅に家に在りては親に孝に先般親の死したる後は自
ら炊事に當りつつあり

金丸 甚一君

同郡同町同字九九九四
戸主長男 明治三十七年生
農業 君は同尋常高等小學校同農校補習學卒業都農青年團大和
田區支部幹事なり性質實剛健而も家の宗旨たる眞宗の信仰を奉じ温
雅の風を致せり父母に孝姉弟妹に友一家譽の如し一身を處するに嚴
正責任觀念強く社會奉仕の志篤く青年修養團に於ける中堅たり修學
修養の心深く農事に熱心に而も志操堅實にしてちりぢりと推進む信
頼すべき青年なり

九鬼 久光君

同郡同町四八二九
戸主長男 明治三十九年生
農業 君は同尋常高等小學校卒業同農校補習學校本科修了目下研
究科生青年修養團新町支部幹事なり性質温良堅實にして父母に孝に諸
妹に友なり一身を處するに嚴責任觀念強く社會奉仕の念篤く實に信
頼すべき人物なり農事に熱心に修養の志厚く目下青年團の中堅とし
て活動しつつあり而も運動家に於てマラソンに得意に五六里の長途
を蹴破して平然たり近隣缺點なき青年なり

河野 傳一君

同郡同町一三五

戸主長男 明治三十五年生

農業 君は同郡高等小學校卒業同農業補習學校卒業後同青年修養團三共支部長たり性温良堅實にして父母に孝に弟妹に友なり一身を處する事概に人に交りて温雅なり又寛大度量にして能く人を容れ青年修養團三共支部の如きは三部落共同の難友なるや能く之を統一して成績を挙げたり且責任觀念強く社會奉仕の念篤く中堅人物たるの資格を有す而も勤勉精勵農事改良を以て名あり爰に明治神宮労働奉仕者として選拔されたり

右推薦者 都農町長 土 公 武 俊

岩切佐久彌君

東臼杵郡伊形村大字伊形三三三

戸主五男 明治三十七年生

農業 君は土々呂尋常高等小學校卒業後農業に従事模範青年として東村青年會支部長に任せらる郡主催青年講習會へ選拔講習爾來獨學にして夜學を勵み専門學校入學試験に合格したるも家許許さず本年四月村立小學校代用教員を拜命して今日に至る

和田 盛一君

同郡同村大字柳津大々四

戸主 明治三十六年生

農業 君は同尋常高等小學校卒業熱心に農業に従事し本村青年會員中の模範兒たり大正十二年父死亡後家業を繼承し自己及び子弟の教養に怠らず大正十三年重砲兵として入營し精勵勲章の授與再度に及ぶ同年十二月上等兵に進み目下在營中なり

右推薦者 伊形村長 隅 地 島 吉

女子ノ部

小野 靜江嬢

東臼杵郡東郷村

戸主清吉長女 明治四十二年生

農業 嬢は田實處女會所屬

川越二三子嬢

同郡同村

戸主徳次郎二女 明治四十三年生

農業 嬢は福瀨處女會所屬

三村 ムメ嬢

兒湯郡都農町大字川北四九八

戸主三女 明治三十五年生

商業 嬢は都農尋常高等小學校性温良にして父母に孝なり能く病弱の母を勞りて孝養至らざるなし先頃其重難に瀕するや日夜の勞苦實に感ずるに餘りあるものあり寡言人の是非を言はず温情人に交りて春の如し忠實業に服し共同作業に出ては勞力を惜まざ近隣以て推稱す先頃夫を迎へて主婦となれり

右推薦者 都農町長 土 公 武 俊

加口ハルミ嬢

東臼杵郡伊形村大字伊形五三六

戸主二女 明治三十八年生

行商 嬢は吉呂尋常科卒業高科一年修業家貧困なる爲所々に轉住兄弟姉妹六人内兄姉は獨立離散し父母は老體なり大正八年本村に轉住し處女として子弟の教養に力め老父母を助け兩齋を製して行商し裁縫を獨習し夜業午十二時迄怠りなく僅かの賃錢を得て家許を助くる傍災火事等の場合には率先して金品取出に奔走し寄附の行爲其他の行動は地方の模範處女として提唱するものなり

右推薦者 伊形村長 隅 地 島 吉

鹿兒島縣

慶 祐一君

大島郡名瀬町金久二一九二ノ一

戸主 明治三十四年生

公吏 君は名瀬第一尋常高等小學校卒業後同町役場職員より書記に進級に及ぶ性誠直にして職に熱心に身を處するに嚴なり常に修養を怠らず各種講義録に依り研究をなしつつあり出ては社會の美化善化に入りては老母の孝養を樂しむ町より選ばれて縣主青年幹部講習會を受け本年は縣主催關東地方視察員に郡より選拔されたり現に名瀬町青年團理事として流汗鍛鍊同胞相愛獻身主義の下に多くの青年を率ひて其實徹に奮闘中なり

柳田 勳君

同郡同町金久七七七

戸主 明治三十七年生

公吏 君は縣立大島中學校學二年にて退學し名瀬町役場書記補となりて今日に至る多數兄弟の末子に生れ乍ら若年の身を以て兩親を扶養し其喜びを以て自己の樂みとす性温良にして職に熱心なり常に日新の修養を勵む名瀬町青年團より選ばれて縣主催青年幹部講習會を受け現に名瀬町青年團支部理事として青年の啓蒙に自己を不顧ず活勵しつつあり

右推薦者 名瀬町長 麓 甚 悦

荒川 啓治君

柏原郡栗野村木場一九六

戸主梅吉長男 明治三十四年生

鹿兒島縣

大薄 仁志君

同郡同村木場五四〇七

戸主 明治三十八年生

商業 君は鹿兒島商業學校卒業運送業たる父の職業を手傳ふ大正十二年九月關東大震災に本村より輸送する物品の搬出に際しては獻身的努力し其行爲は村民の認むる處なりしが之を目撃せる當時の郡長は特に賞詞を與へたり同十三年三月縣内模範青年として推薦せられ東京都府京九各縣視察せり朝夕村に於ける諸行爲は模範青年として賞せらる

右推薦者 伊形村長 隅 地 島 吉

河野 一男君

薩摩郡鶴田村柏原三〇

戸主宗義長男 明治三十六年生

農業 君は柏原尋常高等小學校同農業補習學校卒業後家庭に在りて農業に従事す鶴田村青年團に入團し柏原青年分團團長青年團副長を歴任し同團長に當選す資性温厚にして家業精勵し老父母を助く豊ならざる家庭にも聞らず弟を中學校に入學せしめ青年團長としては團員を指導し道路修善等の奉仕作業には率先して從事し時間勵行に努め農業補習學校の出席修勵し一面團の發展に盡力する等地方青年の模範たり

右推薦者 栗野村長 上 田 郁

松尾 進君

同郡同村鶴田六三二六 戶主 明治三十五年生
村書記 君は鶴田尋常高等小學校同業補習學校卒業家庭に在りて農業に従事し村役場書記奉職す村青年團に入團し鶴田青年團理事支團長たる事三回其得青年團副長に當選す犧牲的精神に富み地方青年の指導に努め幹部として全力を注ぎ團の發展に努力し村書記として職務を勉勵し傍ら餘榮を怠らず模範とするに足る

西 智榮君

同郡同村紫尾三六八 戶主勤助榮子 明治三十六年生
農業 君は郡立農業學校卒業後村青年團に入團し大正九年十月明治神宮奉仕青年團へ参加す家庭に在りて農業に従事傍父の水車業を手傳ふ紫尾青年團書記等を歴任目下支部長たり性進取の氣性に富み紫尾圖書館設立を主唱して之を成功し修養團支部を設立して美化作業修養に努力し青年團幹部として社會奉仕に團員の修養向上の研充をなし特に圖書館經營に努力す家庭に在りては養父母に仕へ怠らず傍ら自家の子弟指導に努め模範家庭の經營に没頭し常に新刊書に親しみ農業の改善を圖り一方農作に趣味を持ちて常に改良の第一線に立つ等模範とする所なり

玉里 窪治君

大島郡和伯村大字玉城 戶主窪島長男 明治三十二年生
農業 君は同村青年會所屬

福峯大屋澄君

同郡同村大字國頭 戶主大屋業長男 明治三十三年生

山下 窪義君

同郡同村大字後藤 戶主 明治三十四年生
農業 君は同村青年團所屬
右推薦者 和泊村長 沖島 曾德
大島郡笠利村字宿 明治三十二年生

前田 裁要君

農業 君は高等小學校卒業後家事の手傳に熱心に從事家族に對しては敬愛の精神に厚く一家和合の中心となり傍ら青年會員として能く衆に率先して努力殊に公共事業等には獻身的に善く努め常に他青年に範を垂る今日は推されて青年支會長及區長を兼任す爲に青年支會としては數度村より褒賞を受け名實相俾ふ優良支會の名譽を推しつあり

前田 義秋君

同郡同村城間 明治三十八年生
農業 君は高等小學校卒業後資性温厚篤實にして學業優秀品行方正なり父兄の農事手傳に熱心に從事し傍青年會支會員として能く衆に率先して修養に努め殊に公共事業等に對しては獻身的によく努力し常に他青年に範を垂る毎年縣に於て開催の青年幹部講習會及縣外觀察等にも加し會員に向上的の自覺を促し今や青年支會員としては村内に於ても郡内に於ても優秀の支會又本人としては村民の等しく認むる模範青年たり

田中 常作君

同郡同村土盛 明治二十九年生

田上 豐嬢

給良郡栗野村幸田一三五五ノ二 戶主虎長女 明治四十一年生
農業 嬢は栗野尋常高等小學校高等科卒業後農を業として父母に手傳す在學中は成績優秀なり教員檢定試験に於て講讀は優等の證明を得性温順にして質素君實なる其行爲は朝夕農村處女として模範たるの風評を得つあり

朝農 マヤ子嬢

薩摩郡鶴田村字鶴田五八一 豐長女 明治三十九年生
小學校教員 嬢は大正十一年三月鹿兒島市立女子興業學校裁縫科卒業目下鶴田尋常高等小學校調導を兼職中なり出でては地方處女會の幹部として自ら率先して修養に努め處女を善導し學校にありては熱と愛とに満ち兒童よくなづき家においては九十餘歳の祖母に仕へ讀書に趣味を有し自己の人格修養に資する等處女の模範とするに足る

栗野 ツナ嬢

同郡同村神子一六四 戶主市助孫 明治四十年生
農業 嬢は大正十一年三月千歳女學校卒業家庭に在りて熱心に農業の手助けをなす傍讀書に趣味を有し修養を怠らず各種會合には必ず定期に出席して時間尊重の實を示し農業補習學校の出席を督勵し處女會幹部としてよく任務を盡し社會奉仕作業には常に率先して從

女子ノ部

政 タジ嬢

大島郡名瀬町伊津部八七ノ〇 戶主妹 明治三十六年生
家事手傳模範 嬢は市立女子興業學校を優良の成績を以て卒業し版りて居町本願寺派大正寺附屬女子補習教育館に入り作法生花科修得す資性温厚篤實にして克己自制の心に富み母に孝に兄に敬に他に相愛公共の事に就ては自己を顧る暇なきが如く現に佛教女子青年會々員なれば會員の誘導本會の發展等に多大の盡力をなす職業の神聖を自覺して裁縫裁縫家事手傳等を一心に勉勵する處實に一般青年女子の模範とするに足る

山下 ヨシ嬢

同郡同村金久一〇 山下家榮女 明治三十七年生
模範の手傳 嬢は名瀬町立實科高等女學校卒業するや本願寺派大正寺附屬女子補習教育館に入り作法生花科を修得す資性温順良く養母に仕へる事恰も實母に於けるが如く現に佛教女子青年會員にして信厚く模範裁縫家事手傳會務等の公共事業に關係するに凡て信

事する等模範とするに足る

右推薦者

鶴田村長 若松活麻呂

島田 春嬢

大島郡和泊村大字喜美留

戸主西盛二女 明治三十六年生

農業 嬢は同村處女會所屬

先田 キク嬢

大島同村大字岡頭

戸主先悦長女 明治三十六年生

農業 嬢は同村處女所屬

右推薦者

和泊村長 沖島曾徳

昇 トシ嬢

大島郡笠利村字宿

昇家長女 明治三十九年生

農業

嬢は大正七年三月高等小學校卒業後家事の手傳に従事能く職業に熱心なり家族に對しては敬愛の精神に厚く一家和合の中心となりて他に範を示せり家政の整理婦徳の涵養等に勉め殊に處女會員を率ひて公共事業にも献身的に善く努む品行方正にして一舉手一投足は常に他處女の模範たり同區域の處女會が日に月に發展し優良處女會として青年支會と併稱せらるるも故なからんや

山田 スエ嬢

同村同村喜瀬

山田家長女 明治三十九年生

農業 嬢は大正七年三月高等小學校卒業後家事の手傳に従事能く職業に熱心にして家族に對しては敬愛の精神に厚く一家和合の中心となりて他に範を示せり家政の整理婦徳の涵養等に勉め殊に處女會員等を率ひて公共事業にも献身的に善く努む品行方正にして一舉

手一投資は常に他處女の模範たり

右推薦者

笠利村長 泉宇八郎

大正十四年八月三日訂正版印
大正十四年八月十日訂正版發行



編輯所

代表者 發行者

發行者

印刷者

印刷所

非賣品

帝國人事調査會

毛利 聲 虎

荒田 惣 太郎

東京市神田區中猿樂町十番地

平賀 久 吉

東京市神田區中猿樂町十番地

平賀 印刷所

東京市神田區表神保町十番地

發行所

公民協會

電話神田四四一五
發售東京七二四二八

306

680



終

